

アマノガワ
5A天の川



落葉小高木。枝はすべてまっすぐ上にのびる。若芽は褐色をおびた黄緑色。

成葉は長さ 8~16 センチ、幅 4~7 センチ、長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は長尾状鋭尖形、基部は鈍形またはくさび形。

鋸歯は重鋸歯ですこし単鋸歯がまじり、先端は長く糸状にのびる。表面は濃緑色で、裏面はわずかに白色をおびた単緑色。葉柄は長く長さ 3~4 センチ。花序は散房状で 3~4 花からなる。

鱗片葉は大きく長さ約 2 センチで紅紫色をおびる。

苞葉は大きく緑色で長さ 8~10 ミリ。花柄は長さ 1~2 センチ、小花柄は長さ 3~3.5 センチで、花序全体が直立し、花はまっすぐ上を向く。

萼筒は鐘状筒型で長さ約 8 ミリ。萼裂片は長楕円状披針形または長楕円形で長さ約 9 ミリ、鋸歯があるが、ときに全緑。花弁は 11~20 個、円形で長さ約 2 センチ、淡紅色、先端付近には細かい切れこみが多数ある。

雄しべは 1 個で、柱頭はもっとも長い雄しべの葯とほぼ同位置。

果実は黒熟し、直径約 1 センチ。染色体数は $2n=16$ 。

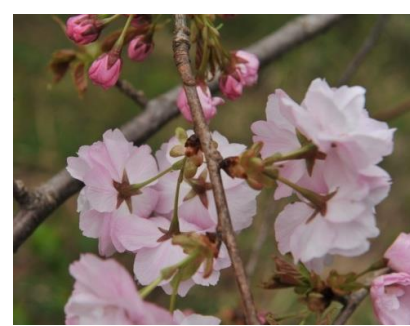
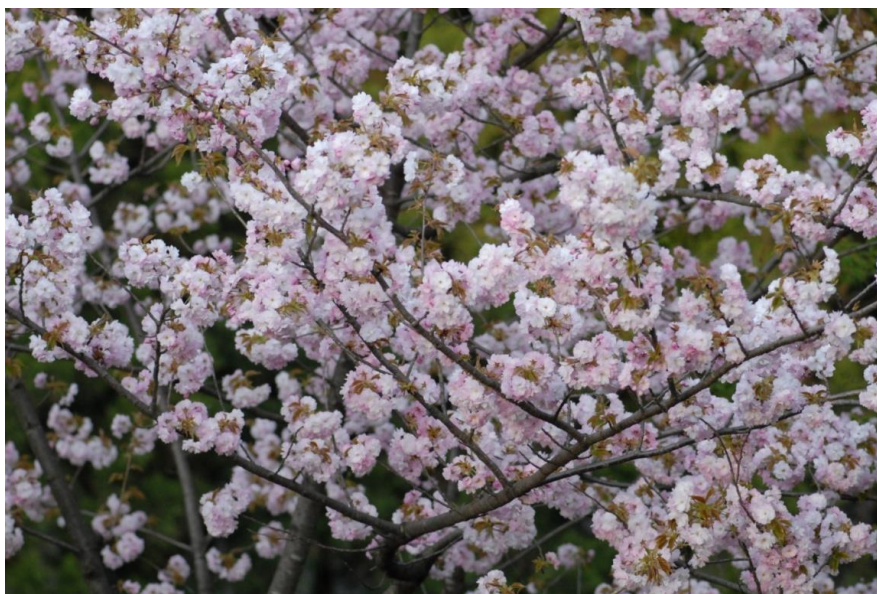
花期 4 月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ヤ エ ベニトラ ノ オ
6A八重紅虎の尾



落葉小高木。枝は斜上する。若芽は小さく黄緑色をおびた褐色。

成葉は長さ 7~11 センチ、幅 4~6 センチ、卵形または楕円形、倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形または浅心形。鋸歯は重鋸歯で先端は糸状にのびる。表面は濃緑色で光沢があり、裏面は淡緑色でごくわずかに白色をおびる。葉柄は長さ 2~2.5 センチで紅紫色、上端からすこし下に大きい蜜腺がある。花序は散房状で 2~5 花からなる。鱗片葉は小さく長さ約 1 センチで紅紫色をおびる。

苞葉は小さく長さ 5~8 ミリで、歯牙はややのびる。花柄は長さ約 2 センチ、小花柄は長さ 1.5~2.5 センチ。

萼筒は長鐘形で小さく長さ約 5 ミリ。萼裂片は小さく狭三角形で全緑。

花弁は 25~35 個、円形で長さ約 1.7 センチ、淡紅色で外側の花弁のふちや外面は色が濃く紅紫色。雄しべは 25~30 個。雌しべは 1 個で、ときに葉化する。

花期 4 月下旬 江戸系のサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

アマノガワ
11A 天の川



落葉小高木。枝はすべてまっすぐ上にのびる。若芽は褐色をおびた黄緑色。

成葉は長さ 8~16 センチ、幅 4~7 センチ、長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は長尾状鋭尖形、基部は鈍形またはくさび形。

鋸歯は重鋸歯ですこし単鋸歯がまじり、先端は長く糸状にのびる。表面は濃緑色で、裏面はわずかに白色をおびた単緑色。葉柄は長く長さ 3~4 センチ。花序は散房状で 3~4 花からなる。

鱗片葉は大きく長さ約 2 センチで紅紫色をおびる。

苞葉は大きく緑色で長さ 8~10 ミリ。花柄は長さ 1~2 センチ、小花柄は長さ 3~3.5 センチで、花序全体が直立し、花はまっすぐ上を向く。

萼筒は鐘状筒型で長さ約 8 ミリ。萼裂片は長楕円状披針形または長楕円形で長さ約 9 ミリ、鋸歯があるが、ときに全緑。花弁は 11~20 個、円形で長さ約 2 センチ、淡紅色、先端付近には細かい切れこみが多数ある。

雄しべは 1 個で、柱頭はもっとも長い雄しべの葯とほぼ同位置。

果実は黒熟し、直径約 1 センチ。染色体数は $2n=16$ 。

花期 4 月下旬 **オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

イチヨウ
12A 一葉



落葉高木。大木になると樹皮に縦裂を生じる傾向がある。若芽は開花時に展開し、褐色をおびた黄緑色で蜜腺は紅色。成葉は長さ6~10センチ、幅3.5~6センチ、楕円形または倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形、ときに鈍形またはくさび形。鋸歯はやや細かく重鋸歯で、ときに単鋸歯がまじる。表面はやや黄色をおびた深緑色でやや光沢があり、裏面は白色をおびた淡黄緑色。葉柄は長さ2~2.5センチで、上端から約5ミリ下に2個の小さい蜜腺がある。花序は散形状、ときにやや散房状で3花からなる。鱗片葉はやや小さく長さ約1センチで、紅紫色をおびる。苞葉は倒三角形または倒卵形で長さ1センチ以下。

花柄は長さ1~2センチ、小花柄は長さ3.5~4センチで、花はやや下垂する。萼筒はやや長い漏斗形で、上端がもっとも広く、下部はしだいに細くなって小花柄に移行し、境界がはっきりしない。萼裂片は長さ約6.5ミリ、卵形または三角状卵形でふつう全緑、ときに1~2個の鋸歯状の突起があるか、または短い緑毛があることがある。花弁は20~25個、円形または楕円形で長さ約2センチ、はじめは淡紅色、のちに白色に近くなる。雄しべは25~35個、花糸は短く長さ1.5~3ミリ、葯は不完全で淡黄色、長さ1.6~1.8ミリ、葯隔は白色で少しのびて先端はとがる。雄しべは1~2個、普通下半部が葉化し、葉化部分には鋸歯がある。鋸歯の先端には小腺体がある場合とない場合がある。花柱の上部は長くのびて雄しべよりはるかに高くつきだし、紅紫色をおびる。

花期 4月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

13A ギョイコウ 御衣黄



落葉高木。若芽は開花時に大きく展開し、やや黄緑色をおびた褐色。成葉は長さ 6~14 センチ、幅 4~6 センチ、楕円形または倒卵形、長楕円状倒波針形で、先端は尾状鋭尖形、基部は鈍形。

鋸歯は単鋸歯と重鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。表面は黄色をおびた濃緑色でごくわずかに光沢があり、裏面はかなり白色をおびた淡黄緑色。

花序は散形状または散房状で 2~5 花からなる。鱗片葉は長さ約 1.8 センチ、濃緑色で基部から中央脈に沿っては紅紫色。苞葉は長さ約 1.5 センチ、濃緑色で先端から基部にかけて褐色をおびる。花柄は長さ 1.5~3.5 センチ、小花柄は長さ 2.5~3.5 センチ、ともに緑色で、花はやや下垂する。萼筒は細長い漏斗形で長さ約 5 ミリ、紅紫色をおびた褐色で上部にはしわがある。萼裂片は卵形で先端は鋭形、長さ約 9 ミリ、全緑、ときに 2~3 個の尖歯状の突起か緑毛がある。花卉は約 13 個、外側のものは円形で長さ約 1.7 センチ、ふちは外側に巻き、先端付近には細かい切れこみがある。

全体はごく淡い緑色で、部分的に濃緑色のすじが入り、この部分裏面に成葉と同じような気孔がある。花が終わりに近づくと、基部から主脈にかけて紅紫色になり、紅色の線が入った状態になる。

雄しべは約 30 個、きわめて小さく長さ約 3 ミリ、葯は淡黄色で先端はとがり、約隔はしばしば突出する。

雌しべは 1 個で、雄しべよりはるかに高くつきでる

花期 4 月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ヤ エ ベニトラ ノ オ
6A 八重紅虎の尾



落葉小高木。枝は斜上する。若芽は小さく黄緑色をおびた褐色。

成葉は長さ 7~11 センチ、幅 4~6 センチ、卵形または楕円形、倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形または浅心形。鋸歯は重鋸歯で先端は糸状にのびる。表面は濃緑色で光沢があり、裏面は淡緑色でごくわずかに白色をおびる。葉柄は長さ 2~2.5 センチで紅紫色、上端からすこし下に大きい蜜腺がある。花序は散房状で 2~5 花からなる。鱗片葉は小さく長さ約 1 センチで紅紫色をおびる。

苞葉は小さく長さ 5~8 ミリで、歯牙はややのびる。花柄は長さ約 2 センチ、小花柄は長さ 1.5~2.5 センチ。

萼筒は長鐘形で小さく長さ約 5 ミリ。萼裂片は小さく狭三角形で全緑。

花弁は 25~35 個、円形で長さ約 1.7 センチ、淡紅色で外側の花弁のふちや外面は色が濃く紅紫色。雄しべは 25~30 個。雌しべは 1 個で、ときに葉化する。

花期 4 月下旬 江戸系のサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ウスゲオオシマ
17A薄毛大島



落葉高木。枝はやや横に広がる。成葉は長さ5~10センチ、幅3~5センチ、楕円形または倒卵形で、先端は鋭突形、基部は円形、ときに鈍形。鋸歯は重鋸歯で単鋸歯がかなりまじり、先端は芒状。表面は帯黄暗緑色で光沢があり、裏面は淡緑色。蜜腺は葉柄の上部に1~2個つく。花序は散房状で3~5花からなる。鱗片葉の内面には縮れた長い伏毛が密生し、外面は全体に直立または斜上する短毛がある。花柄は長さ1~2㌘、小花柄は長さ2~2.5㌘で、ともに開出毛がある。萼筒は長鐘形で、外面には立毛がある。萼裂片は長卵状三角形で鋸歯があり、外面は有毛。花弁は5個、ほぼ円形で長さ約1.8㌘、純白色だが、ときに微淡紅色をおびる。花弁はしわがなく、やや半開で外にそりかえり、花全体は漏斗型になる。雄しべは約40個。雌しべは無毛。果実は少ない。

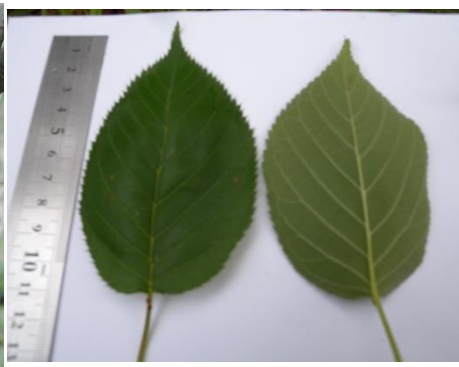
花期 4月下旬 オオシマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ベニガサ マツマエベニガサ
21A 紅笠 (別名 松前紅笠)



落葉高木。樹形は傘状。若芽は黄緑色をおびた褐色。成葉は長さ 7~12 センチ、幅 4~6 センチ、楕円形または倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。

鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は芒状。表面は濃緑色。裏面は淡緑色。葉柄は長さ約 2 センチで、上端から約 5 ミリ下に蜜腺が 2 個ある。花序は散房状で 3~5 花からなる。鱗片葉は紅紫色で長さ約 1.3 センチ。苞葉は長さ 5~10 ミリ。萼筒は漏斗形。萼裂片は長楕円状三角形で全緑。花卉は 50~60 個、楕円形で淡紅色、外側の花卉はやや色が濃く、内側の花卉は色が淡く白色に近い、雄しべは少なく 13~19 個。雌しべは 2 個で葉化する。

花期 5 月 4 日頃 松前で作出されたサトザクラ イトククリ×サトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

22A ^{ミクルマガエシ}御車返し (別名 ^{キリガヤ}桐ヶ谷)

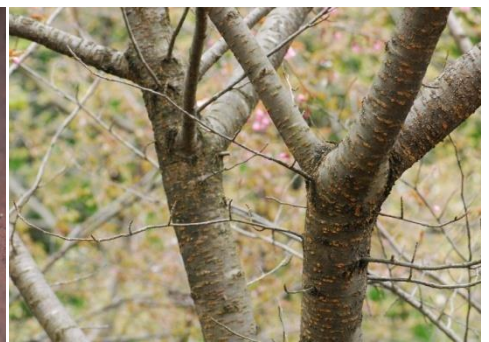


落葉小高木。枝は上向きにのび、樹形はほうき状。若芽は黄緑色をおびた褐色。
 成葉は長さ 6~10 センチ、幅 3.5~5 センチ、楕円形または倒卵形、長楕円状倒卵形で、先端は急尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形、くさび形。鋸歯はやや細かく単鋸歯ですこし重鋸歯がまじり、先端は長く糸状にのびる。表面は濃緑色、裏面は淡緑色。花序は散房状、ときにやや散形状で 3 花からなる。鱗片葉は長さ 1~1.3 センチで紅紫色をおびる。苞葉は長さ 4~7 ミリ。花柄は長さ 1.5~2 センチ、小花柄は長さ約 2 センチ。花は直径約 5 センチ。萼筒は長鐘形で長さ約 7 ミリ。萼裂片は長楕円状披針形で長さ約 8 ミリ、全緑。花弁は 5 個、ときに 6~7 個、外側の 5 個は円形で長さ約 2.3 センチ、内側の 1~2 個は旗弁状で、ともに淡紅紫色。雄しべは約 45 個。雌しべは 1 個で、柱頭はもっとも長い雄しべの葯とほぼ同位置にある。

花期 4 月中旬 **オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
 調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
 調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ケンロクエンクマガイ
23A兼六園熊谷 (別名 ケンロククマガイ
兼六熊谷)



落葉高木。若芽は開花時にやや伸長し、やや紅紫色をおびた褐色。成葉は長楕円形で、先端は鋭尖形、基部は円形、鈍形またはややくさび形。鋸歯は細かい単鋸歯で、先端はやや芒状。表面はやや黄色をおびた暗緑色、裏面は白色をおびる。花序は散房状で3花からなる。鱗片葉はやや紅紫色をおびる。萼筒は筒状鐘形、萼裂片は長楕円状披針形、全緑で少数の緑毛がある。

花弁は5個、円形で長さ約1.6センチ。

花期 4月中旬 ヤマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

イトザクラ シダレザクラ
26A 糸桜 (別名 枝垂桜)



落葉高木。しばしば大木になり、大木の樹皮はエドヒガンと同じようにいちじるしく縦裂する。若い枝には毛がある。成葉は線状長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は鋭尖形、基部は鈍形。鋸歯は低い細鋸歯で、重鋸歯と単鋸歯がまじる。鋸歯片は三角形で、先端は鋭形。表面は主脈上に毛がある。裏面は全体に毛があり、とくに脈上には斜上する毛が多い。葉柄には斜上する毛が多い。

花序は散形状で2~4花からなる。鱗片葉と苞葉は早落性で、外面にも伏毛が多い。花柄はほとんどなく、小花柄は長さ1~1.5センチで、斜上する毛が多い。萼筒は壺形で、下部は球形にふくらみ、上部は強くくびれる。下部は毛が多く、上部はまばらに毛がある。

萼裂片は長楕円状披針形で鋸歯があり、外面には毛が多い。花卉は異変が多く、個体によって、形、大きさ、色がかなり異なる。形は楕円形、長楕円形などで、ふつう長さ約1センチ。色はふつう淡紅色、ときに先端の色がやや濃い。

雄しべは萼筒と同長かまたはやや長い。雌しべの下半部にはやや斜上する毛が多い。

果実は多数つき、黒熟し、わずかに甘味と苦味がある。

花期 4月中旬 エドヒガン群

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

イトザクラ シダレザクラ
27A 糸桜 (別名 枝垂桜)



落葉高木。しばしば大木になり、大木の樹皮はエドヒガンと同じようにいちじるしく縦裂する。若い枝には毛がある。成葉は線状長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は鋭尖形、基部は鈍形。鋸歯は低い細鋸歯で、重鋸歯と単鋸歯がまじる。鋸歯片は三角形で、先端は鋭形。表面は主脈上に毛がある。裏面は全体に毛があり、とくに脈上には斜上する毛が多い。葉柄には斜上する毛が多い。

花序は散形状で2~4花からなる。鱗片葉と苞葉は早落性で、外面にも伏毛が多い。花柄はほとんどなく、小花柄は長さ1~1.5センチで、斜上する毛が多い。萼筒は壺形で、下部は球形にふくらみ、上部は強くくびれる。下部は毛が多く、上部はまばらに毛がある。

萼裂片は長楕円状披針形で鋸歯があり、外面には毛が多い。花卉は異変が多く、個体によって、形、大きさ、色がかなり異なる。形は楕円形、長楕円形などで、ふつう長さ約1センチ。色はふつう淡紅色、ときに先端の色がやや濃い。

雄しべは萼筒と同長かまたはやや長い。雌しべの下半部にはやや斜上する毛が多い。

果実は多数つき、黒熟し、わずかに甘味と苦味がある。

花期 4月中旬 エドヒガン群

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ナラ ヤエザクラ
28A奈良の八重桜



落葉高木。若芽は紅紫色をおびた褐色。成葉は長さ 5~9 センチ、幅 2.5~5 センチ、長楕円状倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形、ときにごくわずかに心形。

鋸歯は重鋸歯で先端は鋭尖形。表面は暗黄緑色で光沢はなく、全面にまばらに毛がある。裏面はわずかに白色をおびた黄緑色で、脈上に毛がある。葉柄は開出毛があり、上端からすこし下に濃紅色の蜜腺がある。

花序は散房状で 2~4 花からなる。鱗片葉は紅紫色。苞葉は緑色で基部は紅紫色。花柄と小花柄には白色の開出毛がある。萼筒は長鐘形で、外面にまばらに毛がある。萼裂片は両面とも無毛、全緑で緑毛がある。

花弁は 30~36 個、楕円形で先端は深く 2 裂し、淡紅色。雄しべは 32~45 個。雌しべはふつう 2 個。

果実は黒く熟し、苦味と酸味がある。

花期 4 月下旬 カスミザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ニドザクラ
29A二度桜



落葉高木。若芽は紅紫色をおびた褐色。成葉は長さ 5~13 センチ、幅 3~6 センチ、長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は鋭尖形、基部は円形、ときに鈍形。鋸歯は細かくて低い単鋸歯と重鋸歯がまじる。

表面は濃緑色で光沢があり、裏面はやや白色をおびる。単弁の花、重弁の花、二段咲きの花がそれぞれ別々の枝につき、最初に単弁の花が咲き、やや遅れて重弁の花が開く。単弁と重弁の花が終わったあと、二段咲きの花の外側の花が開き、外側の花が咲き終わってから内側の花が開く。重弁の花は直径約 3.5 センチ、単弁の花はやや小さく、二段咲きの花は大きい。花弁は淡紅色。単弁の花の萼筒は筒状鐘形、重弁の花の萼筒は漏斗形、二段咲きの花は外側の花の萼筒が漏斗形、内側の花の萼筒は鐘状筒形。

萼裂片はいずれの花も全緑。果実は少なく直径約 1 センチ。

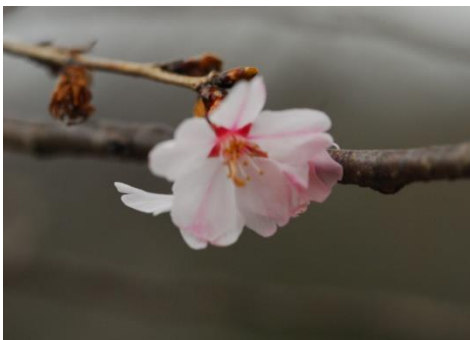
花期 4 月下旬 ヤマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ジュウガツザクラ オエシキザクラ
30A 十月桜 (御会式桜)



落葉小高木。若芽には斜上毛が多い。成葉は長さ 3.5~5.5 センチ、幅 2~2.5 センチ、長楕円形または長楕円状倒卵形。鋸歯は鋭い重鋸歯または単鋸歯。両面とも有毛でとくに裏面の脈上に多い。葉柄には斜上毛が多い。蜜腺には短い柄があり、ふつう葉身の基部に 2 個つく。花序は散形状。花柄はほとんどなく、小花柄には斜上毛が多い。内側の鱗片葉は外面の先端にも毛がある。

萼筒は壺形で、上部のくびれは弱い。萼裂片は下半部に鋸歯があり、緑毛もすこしある。外面の下半部は有毛。花弁は 10~16 個、線状長楕円形で淡紅色~白色。内側の花弁は雄しべとの中間型で、片側に葯のつくものがある。雄しべは 40~60 個。雌しべは雄しべよりはるかに高くつきでる。

花柱は上半部がねじれ、下半部または基部に長い斜上毛がある。ときに子房の上部にも毛があることがある。

染色体数は $2n=24$ 。

花期 11 月中旬~4 月位まで **エドヒガン群 コヒガンザクラ×?**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

サノザクラ
31A佐野桜



落葉高木。枝は上に向かってのび、ややほうき状になる。若芽は開花と同時に展開し、帯黄褐色。
成葉は長さ7~13センチ、幅3~5センチ、長楕円状倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は鈍形。鋸歯は単鋸歯で、先端はやや芒状。表面は濃緑色、裏面は白色をおびた淡緑色。葉柄は長さ2~2.5センチで、上端よりすこし下に蜜腺が2個ある。花序は三角形で2~3花からなる。花柄は長さ約5ミリ、小花柄は長さ約2.5センチ。鱗片葉は紅紫色。苞葉は淡緑色でやや紅紫色をおびる。萼筒は長鐘形で長さ約6ミリ。萼裂片は長さ約6ミリ、長楕円状披針形で全緑。花弁は11~20個、微淡紅色、円形で長さ約1.8センチ、内側のものほど細長く、基部はくさび形になる。もっとも内側の花弁約3個は旗弁状になる。つぼみは淡紅紫色。

果実はやや多数つき、黒熟し、甘味がある。

花期 4月中旬 ヤマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

32A ギョイコウ 御衣黄



落葉高木。若芽は開花時に大きく展開し、やや黄緑色をおびた褐色。成葉は長さ 6~14 センチ、幅 4~6 センチ、楕円形または倒卵形、長楕円状倒波針形で、先端は尾状鋭尖形、基部は鈍形。

鋸歯は単鋸歯と重鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。表面は黄色をおびた濃緑色でごくわずかに光沢があり、裏面はかなり白色をおびた淡黄緑色。

花序は散形状または散房状で 2~5 花からなる。鱗片葉は長さ約 1.8 センチ、濃緑色で基部から中央脈に沿っては紅紫色。

苞葉は長さ約 1.5 センチ、濃緑色で先端から基部にかけて褐色をおびる。花柄は長さ 1.5~3.5 センチ、小花柄は長さ 2.5~3.5 センチ、ともに緑色で、花はやや下垂する。萼筒は細長い漏斗形で長さ約 5 ミリ、紅紫色をおびた褐色で上部にはしわがある。萼裂片は卵形で先端は鋭形、長さ約 9 ミリ、全緑、ときに 2~3 個の尖歯状の突起か緑毛がある。花弁は約 13 個、外側のものは円形で長さ約 1.7 センチ、ふちは外側に巻き、先端付近には細かい切れこみがある。

全体はごく淡い緑色で、部分的に濃緑色のすじが入り、この部分裏面に成葉と同じような気孔がある。花が終わりに近づくと、基部から主脈にかけて紅紫色になり、紅色の線が入った状態になる。

雄しべは約 30 個、きわめて小さく長さ約 3 ミリ、葯は淡黄色で先端はとがり、約隔はしばしば突出する。

雌しべは 1 個で、雄しべよりはるかに高くつきでる

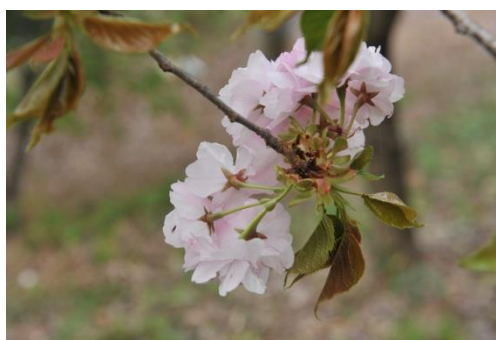
花期 4 月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ヤ エ ベニトラ ノ オ
33A 八重紅虎の尾



落葉小高木。枝は斜上する。若芽は小さく黄緑色をおびた褐色。

成葉は長さ 7~11 センチ、幅 4~6 センチ、卵形または楕円形、倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形または浅心形。鋸歯は重鋸歯で先端は糸状にのびる。表面は濃緑色で光沢があり、裏面は淡緑色でごくわずかに白色をおびる。葉柄は長さ 2~2.5 センチで紅紫色、上端からすこし下に大きい蜜腺がある。花序は散房状で 2~5 花からなる。鱗片葉は小さく長さ約 1 センチで紅紫色をおびる。

苞葉は小さく長さ 5~8 ミリで、歯牙はややのびる。花柄は長さ約 2 センチ、小花柄は長さ 1.5~2.5 センチ。

萼筒は長鐘形で小さく長さ約 5 ミリ。萼裂片は小さく狭三角形で全緑。

花弁は 25~35 個、円形で長さ約 1.7 センチ、淡紅色で外側の花弁のふちや外面は色が濃く紅紫色。雄しべは 25~30 個。雌しべは 1 個で、ときに葉化する。

花期 4 月下旬 江戸系のサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ヤ エ ベニトラ ノ オ
34A 八重紅虎の尾



落葉小高木。枝は斜上する。若芽は小さく黄緑色をおびた褐色。

成葉は長さ 7~11 センチ、幅 4~6 センチ、卵形または楕円形、倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形または浅心形。鋸歯は重鋸歯で先端は糸状にのびる。表面は濃緑色で光沢があり、裏面は淡緑色でごくわずかに白色をおびる。葉柄は長さ 2~2.5 センチで紅紫色、上端からすこし下に大きい蜜腺がある。花序は散房状で 2~5 花からなる。鱗片葉は小さく長さ約 1 センチで紅紫色をおびる。

苞葉は小さく長さ 5~8 ミリで、歯牙はややのびる。花柄は長さ約 2 センチ、小花柄は長さ 1.5~2.5 センチ。

萼筒は長鐘形で小さく長さ約 5 ミリ。萼裂片は小さく狭三角形で全緑。

花弁は 25~35 個、円形で長さ約 1.7 センチ、淡紅色で外側の花弁のふちや外面は色が濃く紅紫色。雄しべは 25~30 個。雌しべは 1 個で、ときに葉化する。

花期 4 月下旬 江戸系のサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

オグラヤマザクラ
35A 小倉山桜



落葉小高木。樹幹は基部から分枝し、枝はやや下垂する。若枝には密に毛がある。

若芽は褐色で、開花後に展開する。成葉は長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。鋸歯は鋭い重鋸歯。表面は濃緑色で毛があり、裏面はやや白色をおび、主脈と側脈上に伏毛がある。葉柄には斜上毛が密生する。蜜腺は葉柄の上部にある。花序は散形状で1~4花からなる。花柄はほとんどなく、小花柄は長さ2~3センチで開出毛がある。萼筒は細長い筒形で下半部がふくらみ、外面には毛がある。萼片は長卵状三角状で、鋸歯がある。花弁は5個、長さ約1.3センチ、白色ですこしねじれる。雄しべは約30個。雌しべは1個で、花柱の下部には開出毛がある。果実は直径約8ミリで、黒く熟し、甘味がある。

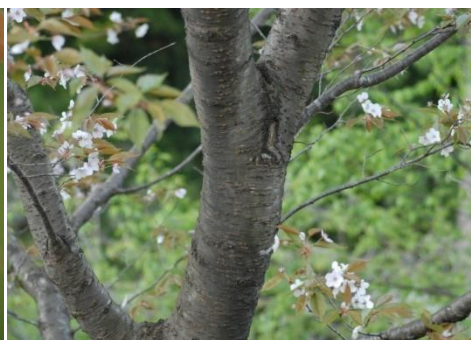
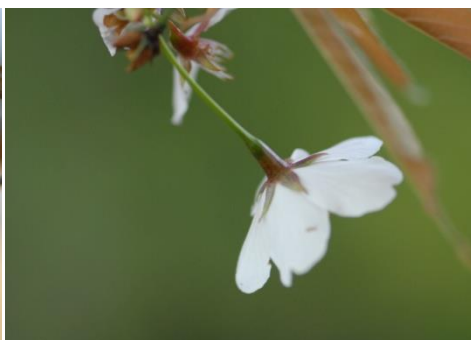
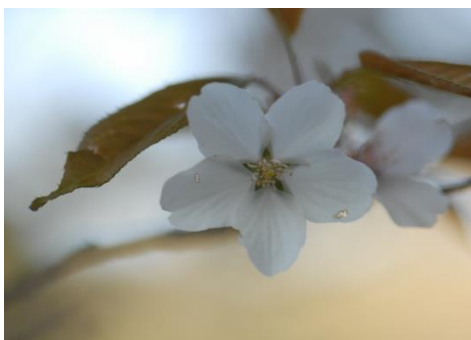
花期 4月中旬 野生の雑種 エドヒガン×チョウジザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ニドザクラ
36A二度桜



落葉高木。若芽は紅紫色をおびた褐色。成葉は長さ5~13センチ、幅3~6センチ、長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は鋭尖形、基部は円形、ときに鈍形。鋸歯は細かくて低い単鋸歯と重鋸歯がまじる。

表面は濃緑色で光沢があり、裏面はやや白色をおびる。単弁の花、重弁の花、二段咲きの花がそれぞれ別々の枝につき、最初に単弁の花が咲き、やや遅れて重弁の花が開く。単弁と重弁の花が終わったあと、二段咲きの花の外側の花が開き、外側の花が咲き終わってから内側の花が開く。重弁の花は直径約3.5センチ、単弁の花はやや小さく、二段咲きの花は大きい。花弁は淡紅色。単弁の花の萼筒は筒状鐘形、重弁の花の萼筒は漏斗形、二段咲きの花は外側の花の萼筒が漏斗形、内側の花の萼筒は鐘状筒形。

萼裂片はいずれの花も全緑。果実は少なく直径約1センチ。

花期 4月中旬 ヤマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

チョウジザクラ
38A 丁字桜 (別名 メジロザクラ)



落葉低木または小高木で、しばしば高さ7メートル、直径40センチほどになるが、多くは基部で盛んに枝分かれし、樹形は傘状となる。樹皮は灰褐色で、皮目を散生し、1年枝には開出毛が密生する。

葉柄は長さ0.5~1(1.4)センチ、開出毛を密生する。葉身は倒卵形、長さ4~10センチ、幅1.8~4センチで、先は尾状鋭尖形、基部はややゆがんだ円形または切形。ふちには欠刻状の重鋸歯があり、鋸歯の先は尾状や芒状に突出せず腺に終わる。表面は毛を散生し、裏面は脈上に伏毛を密生する。

蜜腺は葉身の基部または葉柄の上端につく。葉の展開より早く開花し、1~2花、まれに3花が腋生の散形花序につく。花は直径1.6~2センチ。花柄は長さ3~5ミリ、小花柄は長さ1~2センチで、開出毛がある。萼筒は長さ1センチほどの細長い筒状で、萼裂片の2.5~3倍の長さがあり、開出する腺毛が密生する。萼裂片は広三角形または卵形。

花弁は純白または淡い紅色をおび、倒卵形または長円状倒卵形、長さ6~8ミリ、先は凹形となる。雄しべは20~25個で、花弁よりも若干短い。子房と花柱には毛がある。果実は広卵形、幅約8ミリで、黒熟する。

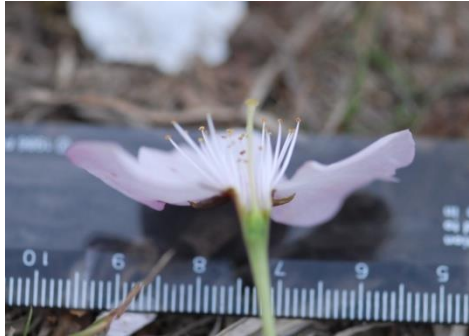
花期 4月初旬 **チョウジザクラ群野生種**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

39A ケンロクエンクマガイ 兼六園熊谷 (別名 ケンロククマガイ 兼六熊谷)



落葉高木。若芽は開花時にやや伸長し、やや紅紫色をおびた褐色。成葉は長楕円形で、先端は鋭尖形、基部は円形、鈍形またはややくさび形。鋸歯は細かい単鋸歯で、先端はやや芒状。表面はやや黄色をおびた暗緑色、裏面は白色をおびる。花序は散房状で3花からなる。鱗片葉はやや紅紫色をおびる。萼筒は筒状鐘形、萼裂片は長楕円状披針形、全緑で少数の緑毛がある。

花は淡紅紫色で、花弁のふちは紅紫色。花弁は5個、円形で長さ約1.6センチ。

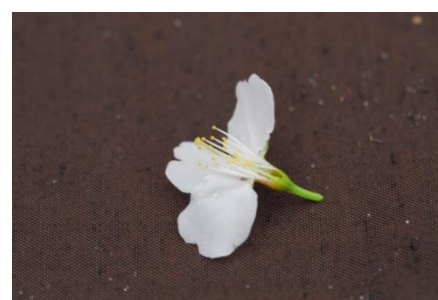
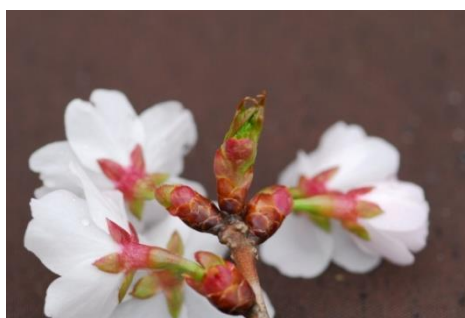
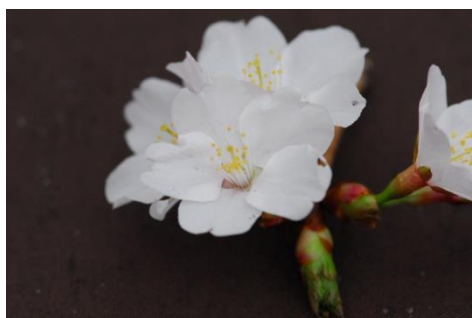
花期 4月中旬 ヤマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ガンマンザクラ
40A含満桜



落葉小高木。若芽は無毛。若芽は開花後に開き、褐色をおびる。

成葉は長さ 4~8 センチ、幅 2.5~4 センチ、広倒卵形または倒卵形で、先端はやや急尾状の鋭尖形、基部はふつう円形、ときに鈍形。鋸歯はやや欠刻状の鋭い重鋸歯で、先端はやや芒状。表面は緑色ですこし光沢があり、脈上にすこし毛がある。裏面は淡緑色でごくわずかに白色をおび、脈上にやや斜上する毛が多い。

蜜腺はふつう葉柄の上部にあるが、ときに葉身の基部にある。花序は散形状で 2~3 花からなる。花柄はほとんどなく、小花柄は長さ 1~2 センチで、ふつう無毛、ときにごくわずかな開出毛がある。

萼筒はやや長い筒状鐘形で長さ約 7 ミリ、無毛。萼裂片は長楕円状披針形で長さ約 5 ミリ、無毛で全緑。

雌しべは 1 個で、花柱の下部に少数の毛がある。柱頭はもっとも長い雄しべの葯より高くつきでる。

果実は直径約 1 センチで、黒熟し、甘味がある。

花期 4 月中旬 マメザクラ群 マメザクラ×オオヤマザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

オオミネザクラ
4 1A大峰桜



大峰山で久保田秀夫によって発見されて、学名登録された桜

落葉高木。若芽にはわずかに開出毛があり、基部にはやや多い。若芽は開花時にすこしのび、紅褐色または紅紫色。成葉は長さ4~11センチ、幅2~5.5センチ、長楕円状倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形または鈍形。鋸歯はやや欠刻状の重鋸歯、鋸歯片は幅広く、先端は鈍形で紅紫色の小腺体がある。

表面はやや黄色をおびた暗緑色で、主脈と側脈はともにへこみ、全面にまばらに毛がある。裏面は白色をおびた淡黄緑色で、まばらに毛があり、とくに主脈と側脈上に開出毛が多い。

葉柄には開出毛が密生し、蜜腺は葉柄の上部にある。花序は散形状で2~3花からなる。花柄は非常に短く、小花柄は長さ1.5~2センチで開出毛が多い。萼筒はいちじるしく長い筒状鐘形で長さ8~10ミリ、暗紅紫色でやや短い毛がまばらにある。萼片は卵形、長さ約4ミリ、全緑で緑毛があり、外面にすこし毛がある。

花弁は5個、長楕円形または長楕円状倒卵形で長さ約1.3センチ、白色または淡紅色。雌しべは1個で、花柱の下半部にまばらに開出毛があるか、またはほとんど無毛。

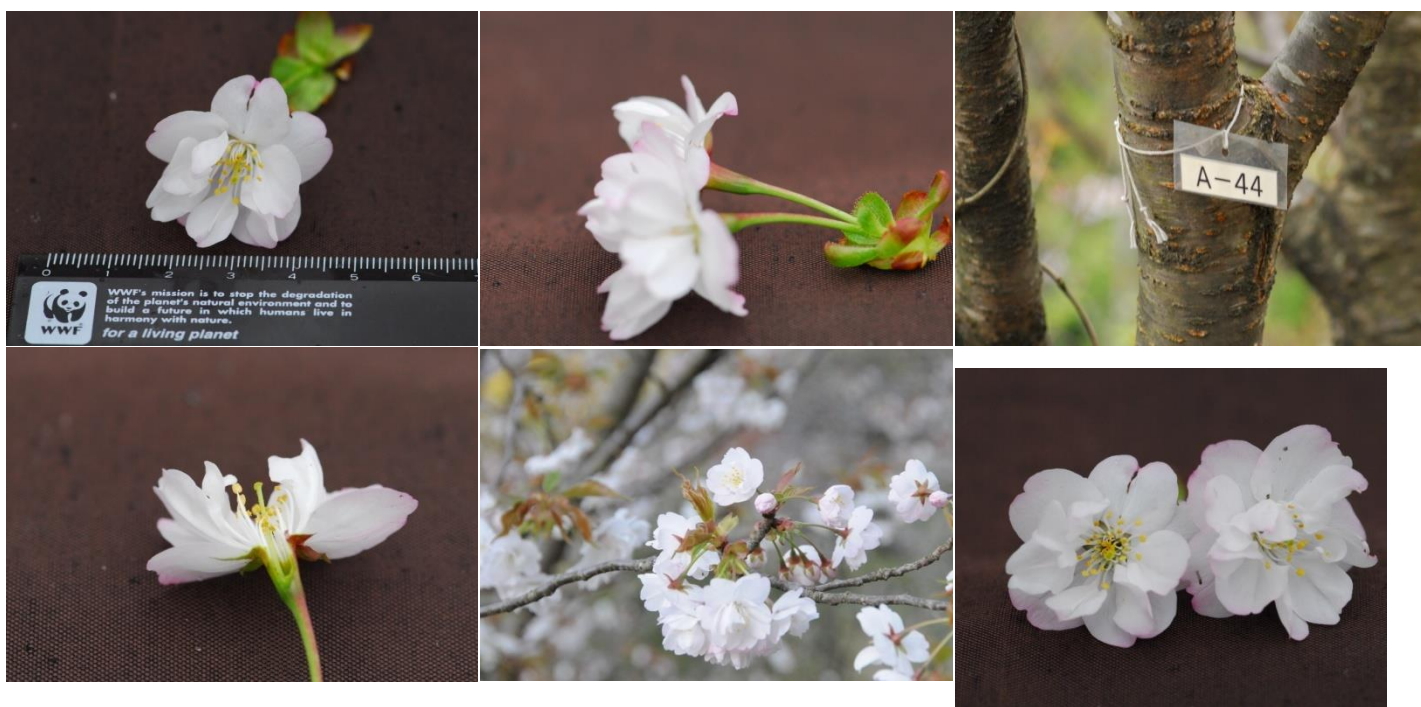
花期 4月下旬 野生の雑種 オオヤマザクラ×オクチョウジザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

サノザクラ
44A 佐野桜



落葉高木。枝は上に向かってのび、ややほうき状になる。若芽は開花と同時に展開し、帯黄褐色。
成葉は長さ 7~13 センチ、幅 3~5 センチ、長楕円状倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は鈍形。鋸歯は単鋸歯で、先端はやや芒状。表面は濃緑色、裏面は白色をおびた淡緑色。葉柄は長さ 2~2.5 センチで、上端よりすこし下に蜜腺が 2 個ある。花序は三角形で 2~3 花からなる。花柄は長さ約 5 ミリ、小花柄は長さ約 2.5 センチ。鱗片葉は紅紫色。苞葉は淡緑色でやや紅紫色をおびる。萼筒は長鐘形で長さ約 6 ミリ。萼裂片は長さ約 6 ミリ、長楕円状披針形で全緑。花弁は 11~20 個、微淡紅色、円形で長さ約 1.8 センチ、内側のものほど細長く、基部はくさび形になる。もっとも内側の花弁約 3 個は旗弁状になる。つぼみは淡紅紫色。

果実はやや多数つき、黒熟し、甘味がある。

花期 4 月中旬 ヤマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

45A シロタエ
白妙



落葉小高木。若芽は黄緑色、ときにやや褐色をおびる。成葉は卵状楕円形または楕円形、倒卵状楕円形で、先端は長尾状鋭尖形、基部は円形。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。表面は濃緑色、裏面はごくわずかに白色をおびる。葉柄は長さ 2.5~3.5 センチ、上端からすこし下に蜜腺が 2 個ある。

花序は散房状で 4~5 花からなる。鱗片葉は長さ約 1.5 センチで、やや紅紫色をおびた淡緑色。苞葉は長さ約 1 センチで緑色。花柄は長さ約 2.5 センチ、小花柄は長さ 2~2.5 センチ。

萼筒は長鐘形で長さ約 7 ミリ。萼裂片は卵形で舟底形、先端は漸鋭尖形、長さ約 9 ミリ、ときに少数の鋸歯または緑毛がある。花卉は 10~15 個、扁円形または円形で長さ約 2.2 センチ、白色で、外側の花卉は先端や外面が淡紅紫色をおびる。染色体数は $2n=24$ 。

花期 4 月中旬 マザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

コヒガンザクラ
47A 小彼岸桜 (別名 ヒガンザクラ 彼岸桜)



落葉小高木。1年枝には斜上毛があり、葉柄にも斜上毛が多い。

葉身は長円形または長円状倒披針形、長さ5~6センチ、幅2.5~3.5センチ、先は鋭尖形、基部は円形。ふちには鋭形の鋸歯があり、一部に重鋸歯がまじる。両面とも毛が多い。

花は散形花序に2~3個つく。花柄はほとんどなく、小花柄は長さ0.5~1.5センチで、斜上毛が密生する。

萼筒は壺形で、壺状部は筒状部より若干短く、毛が多い。

果実は直径5ミリほどで、黒熟する

花期 4月初旬 野生の雑種 エドヒガンとマメザクラとの雑種と推定されている。

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

48A ^{コヒガンザクラ} 小彼岸桜 (別名 ^{ヒガンザクラ} 彼岸桜)



落葉小高木。1年枝には斜上毛があり、葉柄にも斜上毛が多い。

葉身は長円形または長円状倒披針形、長さ5~6センチ、幅2.5~3.5センチ、先は鋭尖形、基部は円形。ふちには鋭形の鋸歯があり、一部に重鋸歯がまじる。両面とも毛が多い。

花は散形花序に2~3個つく。花柄はほとんどなく、小花柄は長さ0.5~1.5センチで、斜上毛が密生する。

萼筒は壺形で、壺状部は筒状部より若干短く、毛が多い。

果実は直径5ミリほどで、黒熟する

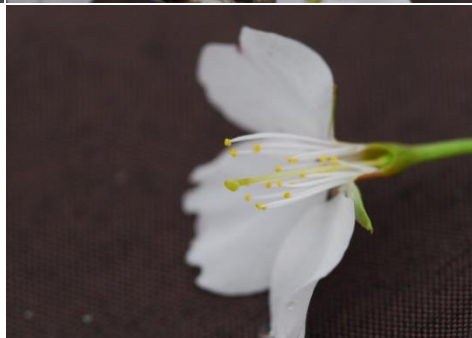
花期 4月初旬 **野生の雑種 エドヒガンとマメザクラとの雑種と推定されている。**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ガンマンザクラ
49A含満桜



落葉小高木。若芽は無毛。若芽は開花後に開き、褐色をおびる。

成葉は長さ 4~8 センチ、幅 2.5~4 センチ、広倒卵形または倒卵形で、先端はやや急尾状の鋭尖形、基部はふつう円形、ときに鈍形。鋸歯はやや欠刻状の鋭い重鋸歯で、先端はやや芒状。表面は緑色ですこし光沢があり、脈上にすこし毛がある。裏面は淡緑色でごくわずかに白色をおび、脈上にやや斜上する毛が多い。

蜜腺はふつう葉柄の上部にあるが、ときに葉身の基部にある。花序は散形状で 2~3 花からなる。花柄はほとんどなく、小花柄は長さ 1~2 センチで、ふつう無毛、ときにごくわずかな開出毛がある。

萼筒はやや長い筒状鐘形で長さ約 7 ミリ、無毛。萼裂片は長楕円状披針形で長さ約 5 ミリ、無毛で全緑。

雌しべは 1 個で、花柱の下部に少数の毛がある。柱頭はもっとも長い雄しべの葯より高くつきでる。

果実は直径約 1 センチで、黒熟し、甘味がある。

花期 4 月中旬 マメザクラ群 マメザクラ×オオヤマザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ヒグラシ
50A日暮



落葉高木。若芽は開花時に展開し、わずかに褐色をおびた緑色。成葉は長さ7~13センチ、幅5~9センチ、楕円形または広楕円形で、先端は急尾状鋭尖形、基部は円形、ときに心形。鋸歯は単鋸歯で少数の重鋸歯がまじる。表面は暗黄緑色でわずかに光沢があり、裏面はやや白色をおびた淡黄緑色。葉柄は長さ2~3センチで、上端またはすこし下に1~2個の蜜腺があるが、しばしば蜜腺がないことがある。

花序は散房状で3~5花からなる。鱗片葉は大きく長さ約2センチに達し、緑色で先端から中央にかけては紅紫色。苞葉は長さ4~7ミリで緑色。花柄は長さ2.5~3.5センチ、小花柄は長さ約2.5センチで、ともに緑色。

萼筒は漏斗状鐘形。萼裂片は長楕円状披針形でふつう全緑、ときに1~2個の小さい鋸歯状の突起がある。

花弁は約20個、長さ約2センチ、円形で先端付近に細かい切れこみがある。外側の花弁の先端と外面は淡紅紫色、内側の花弁はほとんど白色。雌しべは雄しべより高くつきでる。

花期 4月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

パンリコウ
52A万里香



落葉高木。樹皮は暗紫褐色で黒色に近い。若芽はやや褐色をおびた黄緑色。成葉は楕円形、倒卵形、長楕円状倒卵形で長さ7~14センチ、幅4~7センチ、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形、ときにややくさび形。鋸歯はやや欠刻状の重鋸歯で先端はやや芒状。表面は濃黄緑色でかなり光沢があり、主脈上に毛がある。裏面はかなり白色をおびた淡緑色で光沢はない。花序は散房状で2~5花からなる。鱗片葉は長さ1~1.3センチで暗紅紫色。苞葉は円形で暗紅紫色をおび、長さ5~8ミリ、ふちの歯牙は三角形。花柄は長さ1.5~3.5センチ、小花柄は長さ1.5~2.5センチで、ともにまっすぐにのび、花は下垂しない。花には芳香がある。

萼筒は鐘形で長さ約8ミリ、暗紅紫色。萼裂片は卵状三角形で全緑、暗紅紫色。花弁は円形で長さ約1.7センチ、白色~微淡紅色、外側の花弁の先端や外面は紅紫色、もつとも内側のものは旗弁状。雄しべは30~35個。雌しべは1個で、柱頭はもつとも長い雄しべの葯と同位置にある。

果実は直径約1センチで黒く熟し、酸味と甘味がある。

花期 4月中旬 **系統がよくわからないサトザクラ**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

マツマエハナヅメ イ
53A 松前花染衣



落葉高木。樹形は傘状。若芽は開花時に良く開き、はじめ紅紫色をおびた褐色で、しだいに緑色をおびる。成葉は長楕円形または長楕円状倒披針形で、長さ8~15センチ、幅4~6.5センチ、先端は長尾状鋭尖形、基部は鈍形またはくさび形。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。表面は濃緑色、裏面は淡緑色。葉柄は暗紅紫色で、上端からすこし下に暗紅紫色の蜜腺が2個ある。花序は散房花からなる。花柄は長さ2~3センチ、小花柄は長さ3~4センチで、花は下垂する。鱗片葉は長さ約1.5センチで濃紅紫色。苞葉は長さ5~10ミリで、歯牙は糸状に細長くのびる。萼筒は漏斗形で長さ約6ミリ。萼裂片は長楕円状披針形で、先端は漸鋭尖形、ふちにはいちじるしい鋸歯がある。花弁は30~40個、円形で長さ約2.2センチ、淡紅紫色。雄しべは長さ3~6ミリで、葯は不完全、しばしば葯隔が伸長して先はとがる。雌しべは1~2個、雄しべよりはるかにつきだし、柱頭と花柱の上部を残して葉化する。

花期 4月下旬 松前で作出されたサトザクラ ヒグラシ×フクロクジュ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

マツマエウスベニココノエ
55A 松前薄紅九重



落葉高木。若芽は黄緑色をおびた褐色。成葉は長さ 8~13 センチ、幅 4.5~7 センチ、倒卵形で、先端は急尾状鋭尖形、基部は円形またはやや鈍形。鋸歯はやや欠刻状の粗い重鋸歯で、先端は鋭尖形。表面は暗緑色で、主脈上に長毛がまばらにある。裏面はやや白色をおびた淡緑色で、脈腋に毛叢がある。葉柄は長さ 2~2.5 センチで、上端から 3~5 ミリ下に 2 個の蜜腺がある。花序は散房状で 2~3 花からなる。鱗片葉は長さ約 1.5 センチでやや紅褐色をおびた淡黄緑色。苞葉はやや大きく長さ 6~9 ミリ、扇形で緑色、歯牙は三角形で長くのびない。萼筒は細長い筒状鐘形で長さ約 8 ミリ。萼裂片は卵状楕円形で長さ約 5 ミリ、先端は鋭尖形または突形、全緑。花弁は 12~15 個、円形または楕円形で長さ約 1.6 センチ、微淡紅色。雄しべは 38~43 個、長さ約 5 ミリ。雌しべは 1 個、柱頭はもっとも長い雄しべの葯と同位置。果実は直径約 1 センチで黒く熟す。

花期 4 月下旬 カスミザクラの仲間 ココノエ×カスミザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

イトククリ
56A 糸括



落葉高木で樹形は傘状。若芽は黄緑色をおびた褐色。成葉は長さ 6~11 センチ、幅 4.5~6.5 センチ、卵形または楕円形、長楕円状倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は浅心形。

鋸歯は重鋸歯で先端は糸状に長くのびる。表面は濃緑色、裏面はごくわずかに白色をおびる。葉柄は長さ 2~2.5 センチで暗紅紫色。蜜腺は葉柄の上部、ときに葉身の基部に 1~2 個つく。花序は散房状で 3~4 花からなり、花は多少芳香がある。鱗片葉は長さ 1~1.5 センチ、淡黄緑色でふつう紅紫色をおびる。苞葉は長さ 5~8 ミリ。花柄は長さ 2~2.5 センチ、小花柄は 2~3 センチ。萼筒は長鐘形で長さ約 7 ミリ。萼裂片は披針形、長さ約 7 ミリで全緑。花弁は 10~15 個、円形で長さ約 2.3 センチ、淡紅色。雄しべは 30~40 個。雌しべは 1 個で、柱頭はもっとも長い雄しべの葯よりすこし上に位置する。

花期 4 月下旬 エド系のサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

オオミネザクラ
57A 大峰桜



大峰山で久保田秀夫によって発見されて、学名登録された桜

落葉高木。若芽にはわずかに開出毛があり、基部にはやや多い。若芽は開花時にすこしのび、紅褐色または紅紫色。成葉は長さ4~11センチ、幅2~5.5センチ、長楕円状倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形または鈍形。鋸歯はやや欠刻状の重鋸歯、鋸歯片は幅広く、先端は鈍形で紅紫色の小腺体がある。

表面はやや黄色をおびた暗緑色で、主脈と側脈はともにへこみ、全面にまばらに毛がある。裏面は白色をおびた淡黄緑色で、まばらに毛があり、とくに主脈と側脈上に開出毛が多い。

葉柄には開出毛が密生し、蜜腺は葉柄の上部にある。花序は散形状で2~3花からなる。花柄は非常に短く、小花柄は長さ1.5~2センチで開出毛が多い。萼筒はいちじるしく長い筒状鐘形で長さ8~10ミリ、暗紅紫色でやや短い毛がまばらにある。萼片は卵形、長さ約4ミリ、全緑で緑毛があり、外面にすこし毛がある。

花弁は5個、長楕円形または長楕円状倒卵形で長さ約1.3センチ、白色または淡紅色。雌しべは1個で、花柱の下半部にまばらに開出毛があるか、またはほとんど無毛。

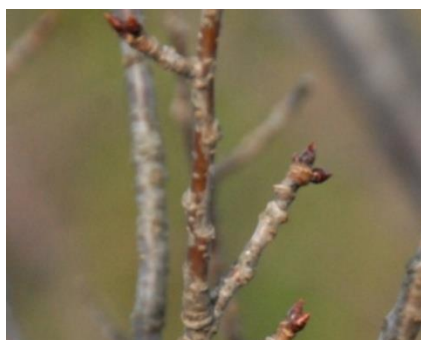
花期 4月下旬 野生の雑種 オオヤマザクラ×オクチョウジザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ヒグラシ
61A 日暮



落葉高木。若芽は開花時に展開し、わずかに褐色をおびた緑色。成葉は長さ 7~13 センチ、幅 5~9 センチ、楕円形または広楕円形で、先端は急尾状鋭尖形、基部は円形、ときに心形。鋸齒は単鋸齒で少数の重鋸齒がまじる。表面は暗黄緑色でわずかに光沢があり、裏面はやや白色をおびた淡黄緑色。葉柄は長さ 2~3 センチで、上端またはすこし下に 1~2 個の蜜腺があるが、しばしば蜜腺がないことがある。

花序は散房状で 3~5 花からなる。鱗片葉は大きく長さ約 2 センチに達し、緑色で先端から中央にかけては紅紫色。苞葉は長さ 4~7 ミリで緑色。花柄は長さ 2.5~3.5 センチ、小花柄は長さ約 2.5 センチで、ともに緑色。

萼筒は漏斗状鐘形。萼裂片は長楕円状披針形でふつつ全緑、ときに 1~2 個の小さい鋸齒状の突起がある。

花弁は約 20 個、長さ約 2 センチ、円形で先端付近に細かい切れこみがある。外側の花弁の先端と外面は淡紅紫色、内側の花弁はほとんど白色。雌しべは雄しべより高くつきでる。

花期 4 月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

62A クラマザクラ (別名 ヒゴヨシノ 鞍馬桜 肥後吉野)

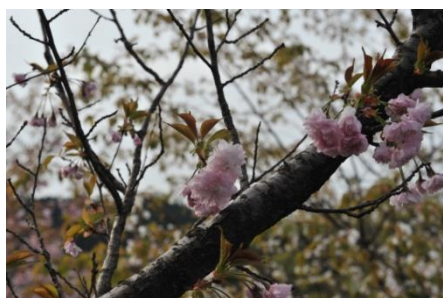


落葉高木。枝は横に広がり、枝先はやや屈曲する。若枝にはまばらに毛がある。
 成葉は線状長楕円形または長楕円状倒披針形。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は芒状。表面は暗緑色で光沢があり、主脈上に少数の毛がある。裏面は白色をおびた淡緑色で脈上は有毛。葉柄には斜上毛がある。蜜腺は葉柄の上端または葉身の基部につく。花序は散形状で2~4花からなる。鱗片葉は外面の上部にも毛がある。小花柄にはやや斜上する毛がある。萼筒は筒状壺形で上部のくびれはわずか。萼裂片の先端は鋭尖形、ふちには鋸歯がある。花弁は5個、倒卵形で長さ約2センチ、白色。花柱の下半部には斜上毛がある。

花期 4月中旬 エドヒガン群 エドヒガン(?) × オオシマザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
 調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
 調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

タイザンフクン
63A泰山府君

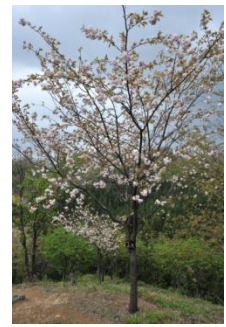


落葉小高木。枝は上に向かってのび、樹形はほうき状になる。若枝には開出毛がある。若芽は開花時に展開し、褐色または紅褐色をおびた黄緑色。成葉は長さ 3~12 センチ、幅 2~6 センチ、卵状楕円形または倒卵状楕円形で、先端は鋭尖形、基部は円形または鈍形。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は芒状。表面は暗緑色で強い光沢があり、主脈と側脈はへこむ。裏面は淡緑色でわずかに白色をおびる。葉柄は長さ 1~2 センチで、伏毛がある。蜜腺はふつつ葉柄の上端にあるが、ときに葉身の基部にある。花序は散房状で 2~5 花からなる。鱗片葉は長さ約 1 センチで紅紫色。苞葉は倒卵状へら形または倒卵状扇形で長さ約 1 センチ、緑色。花柄は長さ 5~15 ミリ、小花柄は長さ 2~3 センチで、ともに開出毛がややまばらにある。萼筒は鐘形で長さ 8~9 ミリ、ほとんど無毛。萼裂片は広い卵状三角形で少数の鋸歯があるかまたは全緑、しばしば副萼片がある。花弁は 50~60 個、楕円形または長楕円形で長さ 1.3~1.5 センチ、もっとも外側のものはときに萼片化することがある。内側の花弁は旗弁状で葯の痕跡をつけることがある。雄しべは多く 45~50 個。雌しべは 1 個、花柱は無毛で細長く、柱頭はもっとも長い雌しべの葯よりはるかに高くつきでる。

花期 4月下旬 シナミザクラ群 ヤマザクラ×シナミザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

スイショウ
65 水晶



落葉小高木。若芽は開花時によく展開し、褐色で黄緑色をおびる。成葉はやや小さくて細く、長さ6~12センチ、幅2.5~5.5センチ、長楕円形、先端は長尾状漸鋭尖形、基部は円形で、葉身の基部近くのふちが浅裂または中裂する傾向がある。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は鋭尖形、ときにやや芒状。表面は濃緑色でまばらに毛があり、裏面はやや白色をおびた淡緑色で脈腋に毛叢がある。葉柄は長さ2~2.5センチで、上半部に2~5個の蜜腺が離れてつく。花序は散形状で2~4花からなる。鱗片葉は長さ約1センチで紅紫色。苞葉は長さ6~8ミリで緑色。花柄は長さ1~1.5センチ、小花柄は長さ2~3センチ。花は直径約4センチ。萼筒は漏斗形。萼裂片は長卵状三角形で長さ約6ミリ、少数の鋸歯がある。花弁は20~50個で白色、先端付近に不規則な切れこみが多い。雄しべは短く長さ約4ミリ、しばしば葯隔が伸長してとがり、葯、葯隔、花糸などが花弁化しかかったものが多い。雌しべは1~2個で、雄しべよりはるかに高くつきだし、柱頭と花柱の上部を残して葉化する。

花期 4月下旬 カスミザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

66A ^{ワシ} ^オ 鷲ノ尾



落葉高木。若芽は暗紅褐色またはやや緑色をおびた褐色。成葉は長さ 9~16 センチ、幅 5~8 センチ、卵形、楕円形、倒卵形または長楕円状倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形、ときに浅心形または鈍形。

鋸歯は粗く、重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。表面は暗黄緑色、裏面は淡緑色。

葉柄は長さ 2~2.5 センチ、上部に蜜腺が 1~2 個ある。花序は散房状で 3~4 花からなる。鱗片葉は長さ 1~1.5 センチで淡緑色、しばしば濃紅紫色。苞葉は長さ 7~10 ミリで緑色、ときに紅紫色。

花柄は長さ 5~15 ミリ、小花柄は長さ 1~1.5 センチ。萼筒は鐘形で長さ約 1 センチ、ふちに少数の鋸歯がある。

花弁は 5~7 個、白色で先端はときに微淡紅色、外側の花弁は円形で長さ約 2 センチ、全体にしわ状のうねりがある。ときに旗弁がある。染色体数は $2n=24$ 。

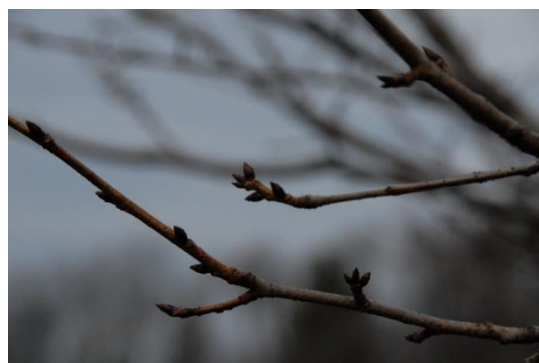
花期 4 月下旬 マザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichiyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ヤ エ ムラサキザクラ
67A 八重紫桜



落葉高木または小高木。若芽は開花時によくのび、帯紅紫褐色色。成葉は長楕円形または長楕円状倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形または鈍形、鋸歯は単鋸歯、ときに少数の重鋸歯がまじり、鋸歯の先端は芒状。表面は帯黄緑色でやや光沢があり、裏面はやや白色をおびる。

葉柄は長さ 1.5~2 センチ。花序は散形状または散房状で 3 花からなる。鱗片葉は紅紫色。萼筒は長鐘形。萼裂片は全緑で少数の緑毛がある。花弁は 11~20 個、円形で長さ約 1.9 センチ、淡紅紫色~紅紫色でふちは色が濃い。雄しべは 50~60 個。果実は黒く熟し、甘味がある。

花期 4 月下旬 サトザクラの仲間 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

マツマエカザンイン
68A 松前花山院



落葉高木。樹形は盃状。若芽は褐色をおびた黄緑色。成葉は長さ13~15センチ、幅7~9センチ、楕円形で、先端は尾状鋭尖形、基部は心形。鋸歯は単鋸歯または重鋸歯で、先端は漸鋭尖形。表面は緑色、裏面はやや白色をおびる。葉柄は長さ2~3センチで、上部に蜜腺がある。花序は散房状で2~3花からなる。花柄は長さ2~3.5センチ、小花柄は長さ2.5~3.5センチで、花は下垂する。

苞葉は小さく長さ約4ミリ。萼筒は漏斗形。萼裂片は卵状三角形で長さ約7ミリ、幅約6ミリで先端は鋭尖形、ふちには鋸歯と緑毛がある。花弁は25~40個、円形でしわがありねじれる。雄しべは短く長さ約6ミリ。雌しべは2個で薬化し、雄しべよりもはるかに高くつきでる。

花期 4月下旬 松前で作出されたサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

69A ヨウキヒ 楊貴妃



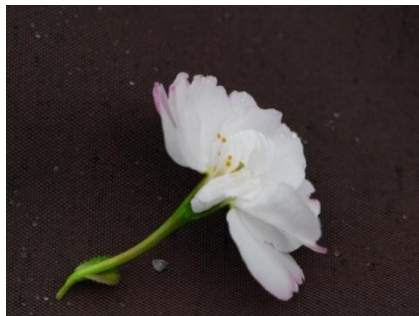
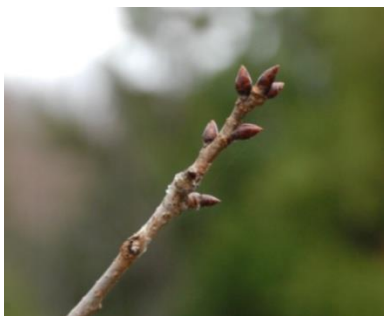
落葉小高木。若芽は褐色をおびた黄緑色。成葉は長さ 8~14 センチ、幅 4~6 センチ、長楕円形または長楕円状倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形。鋸歯はやや細かく、単鋸歯ですこし重鋸歯がまじり、先端は糸状にのびる。表面は濃緑色、裏面はごくわずかに白色をおびる。葉柄は長さ 2~3.5 センチで、上端からすこし下に 1~2 個の蜜腺がある。花序は散房状で 3~4 花からなる。鱗片葉は長さ約 1.5 センチ、淡黄緑色でふつう濃紅紫色をおびる。苞葉は長さ 5~7 ミリ。花柄は長さ 1.5~2 センチ、小花柄は長さ 2~3 センチ。萼筒は筒状鐘形で長さ約 7 ミリ。萼裂片は三角状披針形で先端は鋭くとがり、長さ約 7 ミリ、全緑。

花弁は約 20 個、倒卵状円形または楕円形で長さ約 1.8 センチ、淡紅色。雄しべは 25~30 個。雌しべは 1 個で、柱頭はもっとも長い雄しべよりも高くつきでる。

花期 4 月下旬 エド系のサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

バンリコウ
70A 万里香



落葉高木。樹皮は暗紫褐色で黒色に近い。若芽はやや褐色をおびた黄緑色。成葉は楕円形、倒卵形、長楕円状倒卵形で長さ 7~14 センチ、幅 4~7 センチ、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形、ときにややくさび形。鋸歯はやや欠刻状の重鋸歯で先端はやや芒状。表面は濃黄緑色でかなり光沢があり、主脈上に毛がある。裏面はかなり白色をおびた淡緑色で光沢はない。花序は散房状で 2~5 花からなる。鱗片葉は長さ 1~1.3 センチで暗紅紫色。苞葉は円形で暗紅紫色をおび、長さ 5~8 ミリ、ふちの歯牙は三角形。花柄は長さ 1.5~3.5 センチ、小花柄は長さ 1.5~2.5 センチで、ともにまっすぐにのび、花は下垂しない。花には芳香がある。萼筒は鐘形で長さ約 8 ミリ、暗紅紫色。萼裂片は卵状三角形で全緑、暗紅紫色。花弁は円形で長さ約 1.7 センチ、白色~微淡紅色、外側の花弁の先端や外面は紅紫色、もっとも内側のものは旗弁状。雄しべは 30~35 個。雌しべは 1 個で、柱頭はもっとも長い雄しべの葯と同位置にある。果実は直径約 1 センチで黒く熟し、酸味と甘味がある。

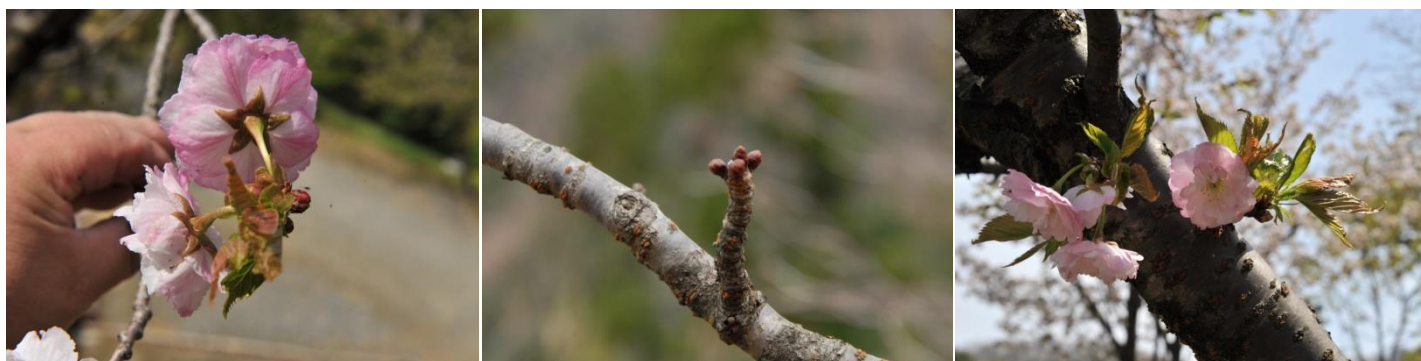
花期 4月中旬 系統がよくわからないサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

72A ^{アヤニシキ}綾錦 (別名 ^{マツマエアヤニシキ}松前綾錦)



落葉小高木。枝は剛直で太く、明るい褐色で光沢がある。若芽は開花時には大きく展開し、黄緑色。成葉は長さ 10~20 センチ、幅 6~8 センチ、楕円形または倒卵形、長楕円状倒披針形で、先端は急尾状鋭尖形または長尾状鋭尖形、基部は円形、鈍形またはくさび形。鋸歯は粗くて大きい重鋸歯で、先端は長く糸状にのびる。表面は濃緑色で光沢はなく、裏面は鮮緑色ですこし光沢がある。葉柄は長さ 1.5~2.5 センチで、ときに上面に毛があり、上部に 2 個の蜜腺がある。花序は散房状で 1~5 花からなる。鱗片葉は幅広く楕円形で長さ 1~1.3 センチ。苞葉は円形~扇形で長さ約 1 センチ、緑色。花柄は長さ 2~4 センチ、小花柄は長さ 3~4 センチ。萼筒は鐘形または倒円錐形で長さ 7~8 ミリ。萼裂片は 5 個、ときに 6 個、長楕円形で先端は鈍形、長さ約 8 ミリ、舟底形でふちはすこし内側に曲がり、全緑で緑毛が多い。花は直径 5~6 センチ。花弁は 20~25 個、円形で長さ 2~2.5 センチ、淡紅色、もっとも外側の花弁の外葉部分的に濃紅紫色、脈は紅紫色が目立つ。花弁の先端付近には細かい切れこみが多い。雄しべは 40~50 個、ときに葯隔がすこし伸長してとがる。雌しべは正常なもの 1 個と、葉化または異常に細くなったものが 1~2 個ある。

花期 4 月中旬 **タカサゴ系の栽培品種 マツマエハヤザキ×?**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

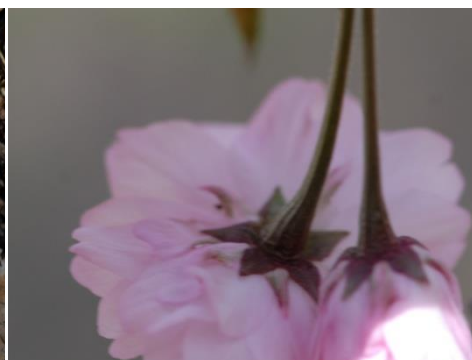
コヒガンザクラ
73A 小彼岸桜 (別名 彼岸桜)
ヒガンザクラ



落葉小高木。1年枝には斜上毛があり、葉柄にも斜上毛が多い。
葉身は長円形または長円状倒披針形、長さ5~6センチ、幅2.5~3.5センチ、先は鋭尖形、基部は円形。ふちには鋭形の鋸歯があり、一部に重鋸歯がまじる。両面とも毛が多い。
花は散形花序に2~3個つく。花柄はほとんどなく、小花柄は長さ0.5~1.5センチで、斜上毛が密生する。
萼筒は壺形で、壺状部は筒状部より若干短く、毛が多い。
果実は直径5ミリほどで、黒熟する
花期 4月上旬 **野生の雑種 エドヒガンとマメザクラとの雑種と推定されている。**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

タイザンフクン
78A 泰山府君



落葉小高木。枝は上に向かってのび、樹形はほうき状になる。若枝には開出毛がある。若芽は開花時に展開し、褐色または紅褐色をおびた黄緑色。成葉は長さ 3~12 センチ、幅 2~6 センチ、卵状楕円形または倒卵状楕円形で、先端は鋭尖形、基部は円形または鈍形。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は芒状。表面は暗緑色で強い光沢があり、主脈と側脈はへこむ。裏面は淡緑色でわずかに白色をおびる。葉柄は長さ 1~2 センチで、伏毛がある。蜜腺はふつつ葉柄の上端にあるが、ときに葉身の基部にある。花序は散房状で 2~5 花からなる。鱗片葉は長さ約 1 センチで紅紫色。苞葉は倒卵状へら形または倒卵状扇形で長さ約 1 センチ、緑色。花柄は長さ 5~15 ミリ、小花柄は長さ 2~3 センチで、ともに開出毛がややまばらにある。萼筒は鐘形で長さ 8~9 ミリ、ほとんど無毛。萼裂片は広い卵状三角形で少数の鋸歯があるかまたは全緑、しばしば副萼片がある。

花弁は 50~60 個、楕円形または長楕円形で長さ 1.3~1.5 センチ、もっとも外側のものはときに萼片化することがある。内側の花弁は旗弁状で葯の痕跡をつけることがある。雄しべは多く 45~50 個。雌しべは 1 個、花柱は無毛で細長く、柱頭はもっとも長い雌しべの葯よりはるかに高くつきでる。

花期 4 月中旬 シナミザクラ群 ヤマザクラ×シナミザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ミズタマザクラ
79A 水玉桜



落葉高木。樹皮は暗灰色でやや光沢がある。若芽は暗褐色をおび、花時にはほとんど開かない。
成葉は長さ 5~8 センチ、幅 3.5~5 センチ、広楕円形または広楕円状倒卵形。鋸歯はやや欠刻状の重鋸歯。裏面にはまばらに毛があり、脈上には多い。葉柄には斜上毛が多い。蜜腺は葉柄の上部、ときに葉身の基部につく。
花序は散房状で 2~4 花からなる。花柄と小花柄には開出毛が多い。萼筒は鐘形で有毛。萼裂片は細かい鋸歯が多く、外面の下半部は有毛。
つぼみは乳白色で先端はやや淡紫色。花弁は 5 個、白色でねじれる。花柱の基部にはわずかの毛がある。
花期 4 月中旬 エドヒガン群 ソメイヨシノ×マメザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

イトククリ
80A 糸括



落葉高木で樹形は傘状。若芽は黄緑色をおびた褐色。成葉は長さ 6~11 センチ、幅 4.5~6.5 センチ、卵形または楕円形、長楕円状倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は浅心形。

鋸歯は重鋸歯で先端は糸状に長くのびる。表面は濃緑色、裏面はごくわずかに白色をおびる。葉柄は長さ 2~2.5 センチで暗紅紫色。蜜腺は葉柄の上部、ときに葉身の基部に 1~2 個つく。花序は散房状で 3~4 花からなり、花は多少芳香がある。鱗片葉は長さ 1~1.5 センチ、淡黄緑色でふつう紅紫色をおびる。苞葉は長さ 5~8 ミリ。花柄は長さ 2~2.5 センチ、小花柄は 2~3 センチ。萼筒は長鐘形で長さ約 7 ミリ。萼裂片は披針形、長さ約 7 ミリで全緑。花弁は 10~15 個、円形で長さ約 2.3 センチ、淡紅色。雄しべは 30~40 個。雌しべは 1 個で、柱頭はもっとも長い雄しべの葯よりすこし上に位置する。

花期 4月中旬 エド系のサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

カンザキオオシマ
82A 寒咲大島



落葉高木。樹皮は灰褐色。枝はやや横に広がってのびる。

若芽は黄緑色で開花時に少しのびる。成葉は長さ 9~14 センチ、幅 5~7 センチ、楕円形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形。鋸歯は重鋸歯で先端は長く糸状にのびる。

葉柄は長さ約 3 センチ。花序は散房状で 5~6 花からなる。花柄はいちじるしく長く 3~4 センチ。

小花柄は長さに異変が多く 1.5~3 センチ。萼筒は長鐘形。萼裂片は披針形でいちじるしい鋸歯と少数の緑毛がある。

花弁は 5 個、長楕円状倒卵形で長さ約 1.8 センチ、白色。

雄しべは約 24 個。雌しべは 1 個で長さ 1.2~1.4 センチ。果実は少数つき、黒く熟し、ほぼ球形で直径約 1 cm、甘味がある。

花期 3 月下旬 オオシマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

タイリョウザクラ
85A 大漁桜



落葉高木。樹皮は黒褐色。樹形は傘状。成葉は倒卵状楕円形または狭倒卵形。鋸歯はほとんどが重鋸歯で、先端は芒状にのびる。表面は帯黄濃緑色で光沢があり、裏面はやや白色をおび、光沢はない。

萼筒は狭長壺形。萼裂片は全緑。花弁は5個、長さ約2センチで淡紅紫色。

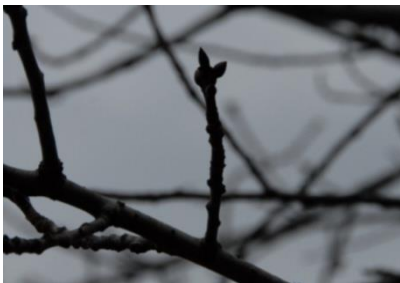
花期 4月下旬 **カンヒザクラ群** **オオシマザクラ**（早咲き型）×**カンザクラ**（？）

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

センリコウ
86A 千里香



落葉高木。若芽はやや褐色をおびた黄緑色。成葉は長さ 7~18 センチ、幅 6~10 センチ、楕円形または倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形。鋸歯は粗く、単鋸歯と重鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。表面は濃緑色、裏面は淡緑色。しばしば成葉の先端が円形になり、主脈の先端が糸状にのびたり、盃状葉になることがある。葉柄は長さ 2.5~3 センチ、上端から 2~3 ミリ下に蜜腺が 2 個ある。花序は散形状、ときにやや散房状で 3~4 花からなる。鱗片葉は長さ約 1.5 センチで、紅紫色をおびる。もともと内側の鱗片葉はしばしば長さ 3 センチほどになり、先端が 3 深裂し、中央の片葉は葉状、両側の裂片は托葉状になる。苞葉は長さ約 8 ミリ、緑色で歯牙の先端は長く糸状にのびる。花柄は長さ 3~4 センチ、小花柄は長さ 2~3 センチ。萼筒は鐘形で長さ約 7 ミリ。萼裂片は長楕円状披針形で舟底形、長さ約 1.1 センチ、ふつう全緑、ときに 1~2 個の鋸歯または少数の緑毛がある。花卉は 5~7 個、円形で長さ約 2.5 センチ、先端付近には細かい切れこみがある。雌しべは雄しべよりわずかにつきでる。染色体数は $2n=24$ 。

花期 4 月下旬 マザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

87A ギョイコウ 御衣黄



落葉高木。若芽は開花時に大きく展開し、やや黄緑色をおびた褐色。成葉は長さ 6~14 センチ、幅 4~6 センチ、楕円形または倒卵形、長楕円状倒波針形で、先端は尾状鋭尖形、基部は鈍形。

鋸歯は単鋸歯と重鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。表面は黄色をおびた濃緑色でごくわずかに光沢があり、裏面はかなり白色をおびた淡黄緑色。

花序は散形状または散房状で 2~5 花からなる。鱗片葉は長さ約 1.8 センチ、濃緑色で基部から中央脈に沿っては紅紫色。

苞葉は長さ約 1.5 センチ、濃緑色で先端から基部にかけて褐色をおびる。花柄は長さ 1.5~3.5 センチ、小花柄は長さ 2.5~3.5 センチ、ともに緑色で、花はやや下垂する。萼筒は細長い漏斗形で長さ約 5 ミリ、紅紫色をおびた褐色で上部にはしわがある。萼裂片は卵形で先端は鋭形、長さ約 9 ミリ、全緑、ときに 2~3 個の尖歯状の突起か緑毛がある。花卉は約 13 個、外側のものは円形で長さ約 1.7 センチ、ふちは外側に巻き、先端付近には細かい切れこみがある。

全体はごく淡い緑色で、部分的に濃緑色のすじが入り、この部分裏面に成葉と同じような気孔がある。花が終わりに近づくと、基部から主脈にかけて紅紫色になり、紅色の線が入った状態になる。

雄しべは約 30 個、きわめて小さく長さ約 3 ミリ、葯は淡黄色で先端はとがり、約隔はしばしば突出する。

雌しべは 1 個で、雄しべよりはるかに高くつきでる

花期 4 月下旬 **オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ショウゲツ
88A 松月



落葉小高木。枝は横に広がってのび、樹形は傘状になる。若芽ははじめ淡緑色をおびた褐色で、しだいに黄緑色をおびてくる。成葉は長さ7~15センチ、幅4~7センチ、卵形または楕円形、長楕円状倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形、ときにわずかに心形。鋸歯は粗い重鋸歯で先端はいちじるしく長く糸状にのびる。

表面は濃黄緑色、裏面は淡黄緑色でやや白色をおびる。花序は散形状、ときに散房状で3~5花からなり、花は下垂する。鱗片葉は長さ約1センチ。苞葉は長さ約8ミリ。花柄はふつう長さ2~3センチ、小花柄は長さ約4センチ。萼筒は漏斗形、下部はしだいに小花柄に移行し、萼筒と小花柄の境界がはっきりしない。萼筒の上部には不規則なしわがある。萼裂片はふつう5個、ときに6~7個、卵形で長さ約8ミリ、ふちにはいちじるしい鋸歯がある。つぼみは紅紫色で先端は平坦。花弁は21~26個、外側のものは円形で長さ約2.3センチ、淡紅紫色、内側のものはほぼ白色。花弁の先端近くには細かい切れこみが多い。

雄しべの葯は卵形で黄白色、不完全でふつう裂開せず、約隔はしばしば細長く伸長して花弁状になる。雌しべは1個、ときに2個で、下半部は葉化し、葉化部分には鋸歯がある。ときに柱頭まで全部葉化することもある。

染色体数は $2n=16$ 。

花期 4月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

89A コケシミズ
苔清水



落葉高木。枝は太くて斜上する。若芽は褐色をおびた黄緑色。成葉は細長く、長さ9~13センチ、幅3~5センチ、長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は漸鋭尖形、基部は鈍形。

鋸歯は粗い重鋸歯で先端は芒状。表面は濃緑色でわずかに光沢があり、裏面は白色をおびた淡黄緑色。

葉柄は長さ2~3センチで、上端から5~7ミリ下に蜜腺が2個ある。花序は散形状、ときにやや散房状で3~5花からなる。鱗片葉はやや小さく長さ1センチ以下。苞葉は小さく長さ3~5ミリ。花柄は長さ約1センチ、小花柄は長さ1~1.5センチ。萼筒は長鐘形で長さ約6ミリ。萼裂片は長さ約6ミリ、卵形で先端は鋭尖形、ふちにはいちじるしい鋸歯がある。花弁は5個、楕円状倒卵形で長さ約1.6センチ、先端近くには細かい切れこみが多く、基部はほとんど白色、先端は色が濃く淡紅紫色。雄しべは約40個。雌しべは1個。果実は球形で直径約9ミリ、黒く熟し、甘味と苦味がある。染色体数は $2n=16$ 。

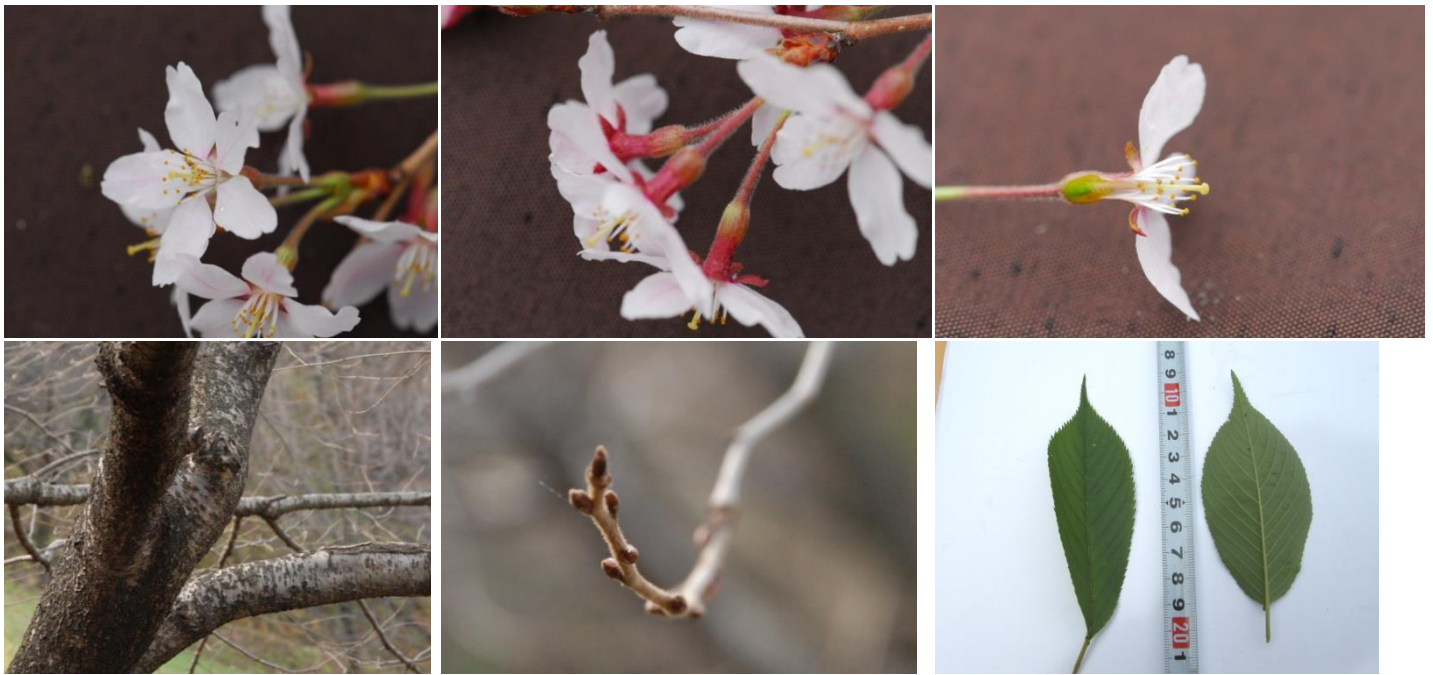
花期 4月中旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

オグラヤマザクラ
90A 小倉山桜



落葉小高木。樹幹は基部から分枝し、枝はやや下垂する。若枝には密に毛がある。
若芽は褐色で、開花後に展開する。成葉は長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。鋸齒は鋭い重鋸齒。表面は濃緑色で毛があり、裏面はやや白色をおび、主脈と側脈上に伏毛がある。葉柄には斜上毛が密生する。蜜腺は葉柄の上部にある。花序は散形状で1~4花からなる。花柄はほとんどなく、小花柄は長さ2~3センチで開出毛がある。萼筒は細長い筒形で下半部がふくらみ、外面には毛がある。萼片は長卵状三角状で、鋸齒がある。花弁は5個、長さ約1.3センチ、白色ですこしねじれる。雄しべは約30個。雌しべは1個で、花柱の下部には開出毛がある。果実は直径約8ミリで、黒く熟し、甘味がある。

花期 4月中旬 野生の雑種 エドヒガン×チョウジザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

91A ^{カンザン} 関山 (別名 ^{セキヤマ} 関山)



落葉高木。若芽は褐色で、はじめは紅紫色をおびる。成葉は長さ 7~15 センチ、幅 4.5~7 センチ、楕円形または倒卵形、長楕円状倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。鋸齒はやや細かく単鋸齒と重鋸齒がまじり、鋸齒の先端は細長く糸状にのびる。表面は暗黄緑色、裏面はかなり白色をおびた淡黄緑色。

葉柄は長さ約 2 センチ、上端からすこし下に暗紅紫の蜜腺が 2 個ある。花序は散形状、ときにやや散房状で 3~5 花からなる。花柄は長さ 1.5~3 センチ、小花柄は長さ 2.5~3 センチ、花は直径約 5 センチでやや下垂する。

鱗片葉は長さ約 1.5 センチで濃紅紫色。苞葉は長さ 5~9 ミリ、緑色で基部から紅紫色をおびる。萼筒は漏斗形、暗褐色で縦稜がある。萼裂片はふつう 5 個、ときに 6 個、卵状長三角形で全緑、ときに少数の緑毛があり、紅紫色をおびた暗褐色、外面は平坦で光沢がある。

花弁は 20~45 個で、ふつう不規則にねじれる。外側の花弁は円形。内側の花弁は細長く、しばしば葯の痕跡がついている。雄しべは 30~50 個、約隔はすこしのびてとがり、ふつう先端は紅紫色をおびる。雌しべは 2 個で、ふつう柱頭と花柱の上部を残して葉化し、花柱の上部は紅紫色をおびる。葉化した部分は緑色で鋸齒がある。

染色体数は $2n=16$ 。

花期 4 月下旬 **サトザクラの仲間 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザクラ**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

93A ^{タカサゴ}高砂 ^{ナデン}(南殿・^{ナデン}奈天・^{ムシヤザクラ}武者桜)



落葉小高木。枝は斜上する。若芽は白色の毛が密生し、はじめ紅紫色をおびた褐色、のちに褐色をおびた緑色になる。成葉は長さ6~11センチ、幅3.5~6.5センチ、卵形または楕円形、倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形または鈍形。鋸歯は重鋸歯ですこし単鋸歯がまじる。表面は濃緑色、裏面は淡緑色で両面とも密毛がある。葉柄は長さ1.5~2センチで開出毛が密生し、葉柄の上部または葉身の基部に2個の小さい蜜腺がある。花序は散形状または散房状で2~3花からなる。鱗片葉は長さ約1センチで外面は無毛、ふつう紅紫色をおびる。ときに外面の下部にまっすぐな毛があり、内面には屈曲する毛がある。花柄は長さ約1センチ、小花柄は長さ1.5~2センチで、ともに開出毛が密生する。萼筒は太い筒状鐘形で長さ約8ミリ、紅紫色、基部は開出毛が多く、上部はまばらに毛がある。萼裂片は5個、ときに6~7個、広卵状三角形で先端はやや突形、外面に毛がある。花弁は10~15個、倒卵状円形で長さ約2センチ、内側の花弁は細長く、もともと内側の1~2個はしばしば旗弁状になる。もともと外側の花弁はときに部分的に萼片化する。雄しべは35~50個。雌しべはふつう1個、ときに不完全なものが加わって2個。花柱の下半部には開出毛がある。

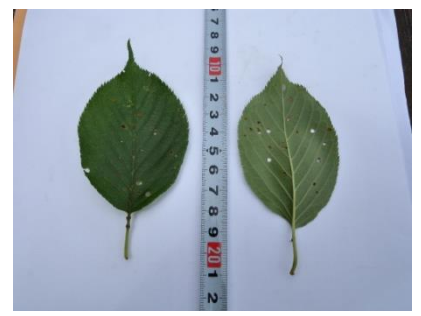
花期 4月下旬 **タカサゴ系の栽培品種** **チョウジザクラ×サトザクラ**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichiyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

イチョウ
94A 一葉



落葉高木。大木になると樹皮に縦裂を生じる傾向がある。若芽は開花時に展開し、褐色をおびた黄緑色で蜜腺は紅色。成葉は長さ 6~10 センチ、幅 3.5~6 センチ、楕円形または倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形、ときに鈍形またはくさび形。鋸歯はやや細かく重鋸歯で、ときに単鋸歯がまじる。表面はやや黄色をおびた深緑色でやや光沢があり、裏面は白色をおびた淡黄緑色。葉柄は長さ 2~2.5 センチで、上端から約 5 ミリ下に 2 個の小さい蜜腺がある。花序は散形状、ときにやや散房状で 3 花からなる。鱗片葉はやや小さく長さ約 1 センチで、紅紫色をおびる。苞葉は倒三角形または倒卵形で長さ 1 センチ以下。

花柄は長さ 1~2 センチ、小花柄は長さ 3.5~4 センチで、花はやや下垂する。萼筒はやや長い漏斗形で、上端がもっとも広く、下部はしだいに細くなって小花柄に移行し、境界がはっきりしない。萼裂片は長さ約 6.5 ミリ、卵形または三角状卵形でふつう全緑、ときに 1~2 個の鋸歯状の突起があるか、または短い緑毛があることがある。

花弁は 20~25 個、円形または楕円形で長さ約 2 センチ、はじめは淡紅色、のちに白色に近くなる。雄しべは 25~35 個、花糸は短く長さ 1.5~3 ミリ、葯は不完全で淡黄色、長さ 1.6~1.8 ミリ、葯隔は白色で少しのびて先端はとがる。雄しべは 1~2 個、普通下半部が葉化し、葉化部分には鋸歯がある。鋸歯の先端には小腺体がある場合とない場合がある。花柱の上部は長くのびて雄しべよりはるかに高くつきだし、紅紫色をおびる。

花期 4 月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

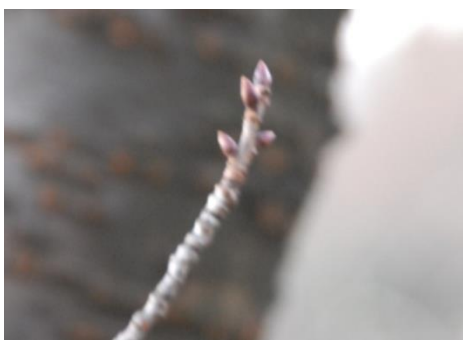
ミズタマザクラ
95A 水玉桜



落葉高木。樹皮は暗灰色でやや光沢がある。若芽は暗褐色をおび、花時にはほとんど開かない。
成葉は長さ 5~8 センチ、幅 3.5~5 センチ、広楕円形または広楕円状倒卵形。鋸歯はやや欠刻状の重鋸歯。裏面にはまばらに毛があり、脈上には多い。葉柄には斜上毛が多い。蜜腺は葉柄の上部、ときに葉身の基部につく。
花序は散房状で 2~4 花からなる。花柄と小花柄には開出毛が多い。萼筒は鐘形で有毛。萼裂片は細かい鋸歯が多く、外面の下半部は有毛。
つぼみは乳白色で先端はやや淡紫色。花弁は 5 個、白色でねじれる。花柱の基部にはわずかの毛がある。
花期 4 月中旬 エドヒガン群 ソメイヨシノ×マメザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

98A アリアケ
有明



落葉高木。成葉は長さ 9~18 センチ、幅 5~9 センチ、円形に近い楕円形または長楕円形、長楕円状倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形、ときに鈍形。鋸歯は粗く重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。しばしば成葉の先端が円形になり、主脈の先端が小さな盃状葉になることがある。花序は散房状で 3~4 花からなる。花柄は長さ 2~3 センチ、小花柄は 2~2.5 センチ、ともにまっすぐで、花は下垂しない。

萼筒は鐘形で長さ約 7 ミリ。萼裂片は長楕円状披針形で舟底形、長さ約 1 センチ、全緑。花弁は 5 個、ときに 6~7 個、白色、ときにふちが淡紅色をおび、円形で長さ約 2.1 センチ、全体にうねるようなしわがある。内側の花弁は細く、ときに旗弁状になる。雌しべは雄しべよりややつきでる。染色体数は $2n=24$ 。

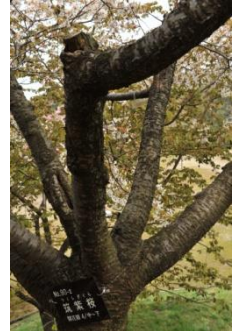
花期 4 月中旬 マザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ツクシヤマザクラ
99A 筑紫山桜 (別名 ツクシザクラ 筑紫桜)



新芽と萼筒が赤いタイプと黄緑色のタイプがある。

葉は広楕円形または倒卵形、長さ 6~11 センチ、幅 4~6 センチで、先は長い鋭形または鋭尖形、基部は円形。

成葉では裏面は白色をおびる。花柄は長さ 1.5~2 センチ、小花柄は 2~3 センチ。

萼筒は長さ 7~9 ミリ、萼裂片は披針形または狭長円形で、長さ 6~7 ミリ。

花弁は楕円形~狭倒卵形で、長さ 1.7 センチほど。

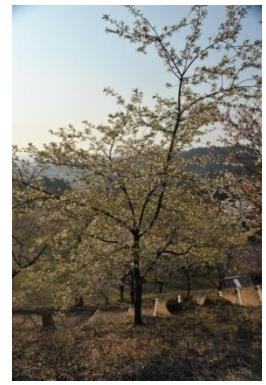
花期 4 月中旬 ヤマザクラ群野生種

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

カンザキオオシマ
101A 寒咲大島



落葉高木。樹皮は灰褐色。枝はやや横に広がってのびる。

若芽は黄緑色で開花時に少しのびる。成葉は長さ9~14センチ、幅5~7センチ、楕円形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形。鋸歯は重鋸歯で先端は長く糸状にのびる。

葉柄は長さ約3センチ。花序は散房状で5~6花からなる。花柄はいちじるしく長く3~4センチ。

小花柄は長さに異変が多く1,5~3センチ。萼筒は長鐘形。萼裂片は披針形でいちじるしい鋸歯と少数の緑毛がある。花弁は5個、長楕円状倒卵形で長さ約1,8センチ、白色。雄しべは約24個。雌しべは1個で長さ1,2~1,4センチ。果実は少数つき、黒く熟し、ほぼ球形で直径約1cm、甘味がある。

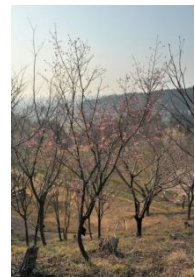
花期 3月下旬 オオシマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

102A オカメ



落葉低木。枝は斜上し、横に広がらない。樹皮は暗紫褐色で光沢がある。成葉は長さ 5~7 センチ、幅 2.3~2.8 センチ、菱形をおびた長楕円状倒披針形で、先端は漸鋭尖形でやや尾状にのび、基部は漸尖形またはやや鈍形。鋸歯は鋭い欠刻状重鋸歯で多少単鋸歯がまじる。表面は濃緑色で全体にまばらに毛がある。裏面は淡緑色で、ときに脈上に多少毛があるほかは無毛。葉柄は細くまばらに斜上毛がある。

花序は散形状でふつう 2 花からなる。鱗片葉は小さく長さ約 5 ミリ、紅紫色で内面には長毛があり、外面の先端にはやや短い縮毛がある。苞葉は小さく長さ約 3 ミリ。花柄は長さ約 5 ミリ、小花柄は長さ約 2 センチで、ともに無毛。萼筒は長鐘形、長さ約 1 センチで濃紅赤色。萼裂片は卵状三角形で長さ約 3 ミリ、濃紅紫色、全緑。花は直径約 1.5 センチ。花弁は平開せず、花は鐘形になり、下向きに咲く。花弁は 5 個、紅紫色、長楕円形で先端は深く切れこむ。雌しべは雄しべより高くつきでる。雌しべはの花柱は無毛。

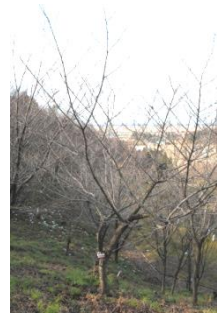
花期 4 月上旬 **カンヒザクラ群** **カンヒザクラ×マメザクラ**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

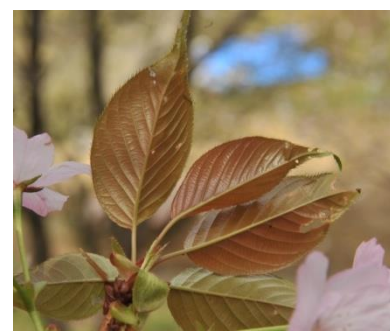
スルガダイニオイ
103A 駿河台匂



落葉高木。枝はやや斜上する。若芽は開花時にかなりのび、暗褐色、ときに紅紫色をおびる。
成葉は長さ 8~13 センチ、幅 4~6 センチ、長楕円形または長楕円状倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形で、しばしばやや鈍形。鋸歯は重鋸歯で、先端は糸状に長くのびる。葉柄は長さ 3~4 センチで、上部に 2~3 個の蜜腺がやや離れてつく。花序はふつう散形状、ときにやや散房状で、2~3 花からなる。萼筒は長鐘形。萼裂片の上半部には鋸歯がある。花弁は 5 個、白色で長さ約 1.7 センチ、しばしば旗弁がある。花には強い芳香がある。
花期 4 月下旬 オオシマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ムラサキザクラ
107A 紫 桜



落葉高木。枝は斜上する。若芽は帯紅紫褐色。成葉は楕円形または長楕円形で先端は鋭尖形、基部は円形。鋸齒はやや細かく単鋸齒と重鋸齒がまじり、先端は芒状で紅紫色の小腺体がある。表面は暗黄緑色で光沢があり、裏面はやや白色をおびた淡緑色。葉柄は長さ約2センチで、上端からすこし下に暗紅紫色の蜜腺がある。花序は散形状、ときにやや散房状で3花からなる。鱗片葉は濃紅紫色。花柄は長さ約1センチ、小花柄は長さ約3センチ。萼筒は長鐘形で紅紫色。萼裂片は長楕円形、全緑で緑毛が多少あり、外面は紅紫色。花卉は5個、長さ約1.8センチ、淡紅紫色でふちは色が濃い。果実は少ない。花期 4月下旬 サトザクラの仲間 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

111A イチヨウ 一葉



落葉高木。大木になると樹皮に縦裂を生じる傾向がある。若芽は開花時に展開し、褐色をおびた黄緑色で蜜腺は紅色。成葉は長さ6~10センチ、幅3.5~6センチ、楕円形または倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形、ときに鈍形またはくさび形。鋸歯はやや細かく重鋸歯で、ときに単鋸歯がまじる。表面はやや黄色をおびた深緑色でやや光沢があり、裏面は白色をおびた淡黄緑色。葉柄は長さ2~2.5センチで、上端から約5ミリ下に2個の小さい蜜腺がある。花序は散形状、ときにやや散房状で3花からなる。鱗片葉はやや小さく長さ約1センチで、紅紫色をおびる。苞葉は倒三角形または倒卵形で長さ1センチ以下。

花柄は長さ1~2センチ、小花柄は長さ3.5~4センチで、花はやや下垂する。萼筒はやや長い漏斗形で、上端がもっとも広く、下部はしだいに細くなって小花柄に移行し、境界がはっきりしない。萼裂片は長さ約6.5ミリ、卵形または三角状卵形でふつう全緑、ときに1~2個の鋸歯状の突起があるか、または短い緑毛があることがある。花卉は20~25個、円形または楕円形で長さ約2センチ、はじめは淡紅色、のちに白色に近くなる。雄しべは25~35個、花糸は短く長さ1.5~3ミリ、葯は不完全で淡黄色、長さ1.6~1.8ミリ、葯隔は白色で少しのびて先端はとがる。雄しべは1~2個、普通下半部が葉化し、葉化部分には鋸歯がある。鋸歯の先端には小腺体がある場合とない場合がある。花柱の上部は長くのびて雄しべよりはるかに高くつきだし、紅紫色をおびる。

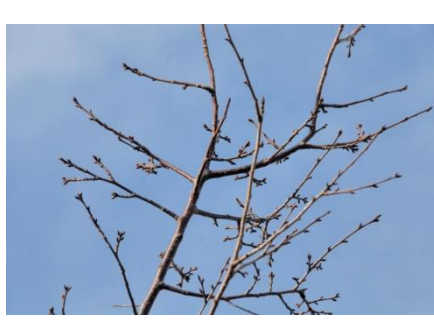
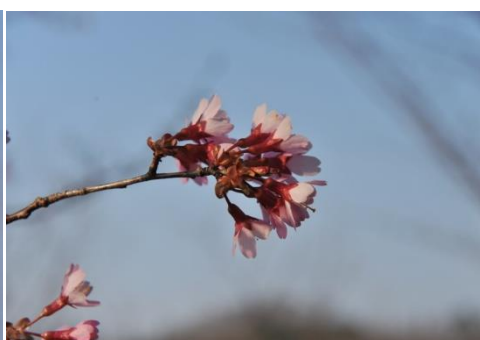
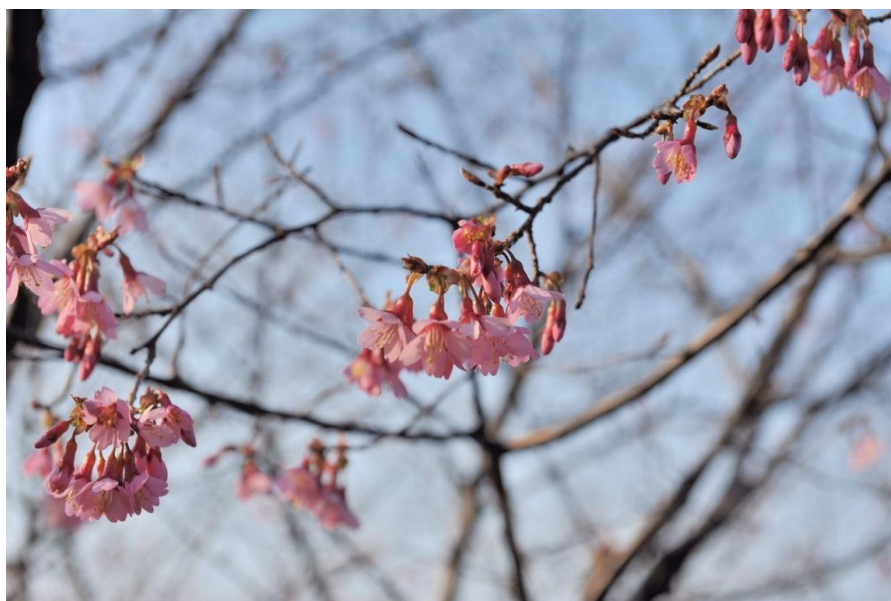
花期 4月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

112A おかめ



落葉低木。枝は斜上し、横に広がらない。樹皮は暗紫褐色で光沢がある。成葉は長さ5~7センチ、幅2.3~2.8センチ、菱形をおびた長楕円状倒披針形で、先端は漸鋭尖形でやや尾状にのび、基部は漸尖形またはやや鈍形。鋸歯は鋭い欠刻状重鋸歯で多少単鋸歯がまじる。表面は濃緑色で全体にまばらに毛がある。裏面は淡緑色で、ときに脈上に多少毛があるほかは無毛。葉柄は細くまばらに斜上毛がある。

花序は散形状でふつう2花からなる。鱗片葉は小さく長さ約5ミリ、紅紫色で内面には長毛があり、外面の先端にはやや短い縮毛がある。苞葉は小さく長さ約3ミリ。花柄は長さ約5ミリ、小花柄は長さ約2センチで、ともに無毛。萼筒は長鐘形、長さ約1センチで濃紅赤色。萼裂片は卵状三角形で長さ約3ミリ、濃紅紫色、全緑。花は直径約1.5センチ。花弁は平開せず、花は鐘形になり、下向きに咲く。花弁は5個、紅紫色、長楕円形で先端は深く切れこむ。雌しべは雄しべより高くつきでる。雌しべはの花柱は無毛。

花期 4月上旬 **カンヒザクラ群** **カンヒザクラ×マメザクラ**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ベニタマニシキ マツマエベニタマニシキ
113A 紅玉錦 (別名 松前紅玉錦)



落葉高木で樹形は傘状。若芽は開花時に良く開き、褐色~黄褐色。若葉の表面の主脈上にすこし毛があり、裏面の脈腋にも毛叢がある。成葉は長さ6~10センチ、幅4~7センチ、楕円形または倒卵状楕円形で、先端は急尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。鋸歯はやや粗い重鋸歯で単鋸歯がまじり、先端はやや芒状。

表面は暗黄緑色。裏面はやや白色をおびた淡黄緑色で、主脈が淡紅紫色をおびることがある。葉柄の上部に1~2個の蜜腺があり、しばしば葉身の基部にもやや小さい柄のある蜜腺がある。花序は散房状で3~4花からなる。

鱗片葉は長さ1~1.3センチで紅紫色。苞葉は長さ5~10ミリで、歯牙は細かく先端は細長くのびる。花柄は長さ2.5~3.5センチ、小花柄は長さ2~3センチで、花は下垂する。萼筒は漏斗形で長さ約5ミリ。萼裂片は卵状三角形で長さ約5ミリ、全緑。花弁は50~100個、楕円形または卵形で長さ約1.8センチ、淡紅色で外側の花弁はやや色が濃い。雄しべは12~24個、長さ約4ミリ、葯は不完全で約隔は伸長してとがる。雌しべは2個で葉化する。

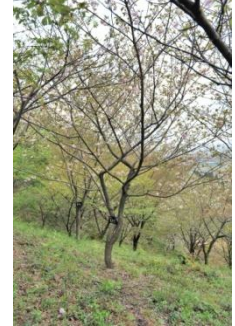
花期 4月下旬 カスミザクラの仲間 ヤエノカスミザクラ×サトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

115A ヨウキヒ
楊貴妃



落葉小高木。若芽は褐色をおびた黄緑色。成葉は長さ 8~14 センチ、幅 4~6 センチ、長楕円形または長楕円状倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形。鋸歯はやや細かく、単鋸歯ですこし重鋸歯がまじり、先端は糸状にのびる。表面は濃緑色、裏面はごくわずかに白色をおびる。葉柄は長さ 2~3.5 センチで、上端からすこし下に 1~2 個の蜜腺がある。花序は散房状で 3~4 花からなる。鱗片葉は長さ約 1.5 センチ、淡黄緑色でふつう濃紅紫色をおびる。苞葉は長さ 5~7 ミリ。花柄は長さ 1.5~2 センチ、小花柄は長さ 2~3 センチ。萼筒は筒状鐘形で長さ約ミリ。萼裂片は三角状披針形で先端は鋭くとがり、長さ約 7 ミリ、全緑。

花弁は約 20 個、倒卵状円形または楕円形で長さ約 1.8 センチ、淡紅色。雄しべは 25~30 個。雌しべは 1 個で、柱頭はもっとも長い雄しべよりも高くつきでる。

花期 4 月下旬 エド系のサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ゴシンザクラ
116A 御信桜



落葉高木。若芽は開花時に展開し、紅紫色をおびた褐色で、表面にまばらに毛がある。
成葉は楕円形または長楕円状倒卵形で、先端は短尾状鋭尖形、基部は円形ときに鈍形。鋸歯は細かい単鋸歯でときに重鋸歯がまじり、先端はわずかに芒状。表面は濃緑色で光沢があり、主脈上に少数の毛がある。裏面はいちじらしく白色をおびる。葉柄は長さ1.5~2センチで、上端から約5ミリのところに2個の蜜腺がある。花序は散形状で2~3花からなる。鱗片葉は長さ5~10ミリで紅紫色をおびる。苞葉は小さく長さ3~5ミリ。花柄は長さ約2センチ。萼筒は長鐘形。萼裂片は全緑、ときに通常の5個の萼裂片のほかに副萼片がある。
花は直径約2.5センチ。花弁は33~38個、長楕円状披針形で長さ約1.4センチ、淡紅紫色。雄しべは約70個、長さ約5ミリ。雌しべは1個。ふつう結実しない。
花期 4月中旬 ヤマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

117A ツクバネ ヒラノツクバネ
突羽根 (別名 平野突羽根)



落葉高木。若芽は開花時には大きく展開し、黄緑色をおびた褐色から緑色へと変わる。成葉は長さ 7~14 センチ、幅 3.5~5.5 センチ、長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は長尾状漸鋭形、基部は円形。

鋸歯はやや細かく、単鋸歯とときにすこし重鋸歯がまじり、先端は鋭尖形。表面は濃緑色、裏面はかなり白色をおびた淡黄緑色で、主脈と側脈は紅紫色をおびる。花序は散房状で 3~5 花からなる。鱗片葉は長さ約 1.5 センチ、緑色で紅紫色をおびる。苞葉は小さく長さ 6~8 ミリ。花柄は長さ 2~3.5 センチ、小花柄は長さ 3~4 センチ。花は直径約 4.8 センチで、下垂する。萼筒は盤状。萼裂片は披針状三角形で長さ約 9 ミリ、全緑、ときに副萼片がある。花弁は 100 個以上あり、もっとも多いものは約 250 個。外側の花弁は円形で長さ約 1.8 センチ、淡紅紫色で外面及び周縁部は紅紫色、先端付近には細かい切れこみが多い。内側の花弁は長楕円状倒披針形で先端がとがる。雄しべは 25~30 個、長さ 3~4 ミリ、葯は不完全で約隔は伸長して糸状にのびる。

雌しべは 2 個で葉化する。ときに雌しべが萼状になり、そのなかに花弁を生じることがある。

花期 4 月下旬 サトザクラの仲間 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

118A ベニガサ 紅笠 (別名 マツマエベニガサ 松前紅笠)



落葉高木。樹形は傘状。若芽は開花時に展開し、黄緑色をおびた褐色。成葉は長さ7~12センチ、幅3.5~5.5センチ、楕円形または倒卵形、長楕円状倒披針形、先端は尾状鋭尖形、基部は円形、ときにわずかに心形。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端はいちじるしく長く糸状にのびる。表面は暗黄緑色、若いうちは主脈は濃紅紫色で立毛がある。裏面は白色をおび、主脈は紅紫色をおびる。葉柄は暗紅紫色で、上部に暗紅紫色の蜜腺がある。花序は散房状で2~3花からなる。鱗片葉は長さ約1センチで紅紫色、もっとも内側の鱗片葉はしばしば3深裂し、中央の裂片は葉状。苞葉は長さ5~8ミリ。花柄は長さ2~3センチ、小花柄は長さ3.5~4.5センチで、花は下垂する。萼筒は漏斗形。萼裂片は長卵状三角形で長さ約8ミリ、ふちには鋸歯がある。花弁は34~40個、紅紫色、円形で先端付近に細かい切れこみが多数ある。雄しべは12~15個。雌しべは1~2個で、柱頭と花柱の上部を残して葉化する。花期 4月下旬 松前で作出されたサトザクラ イトクリ×サトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
 調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
 調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

119A ホクホウ 北鵬



落葉高木。樹形は傘状。若芽はやや褐色をおびた緑色で、開花時によく展開している。成葉は長さ7~13センチ、幅4~7センチ、楕円形または倒卵形、長楕円状倒披針形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形、ときにくさび形。鋸歯は粗い重鋸歯で単鋸歯がまじり、先端は芒状。しばしば成葉の先端が尾状にのびないで円形になることがある。表面は深緑色、裏面は淡緑色。花序は散房状で3~4花からなる。

萼筒は大きく鐘形。萼裂片は三角形をおびた卵形で全緑。花弁は17~22個、円形で長さ約2.2センチ、微淡紅色、内側の花弁はほとんど白色、外側の花弁はやや色が濃く淡紅紫色。花が終わりに近づくと花弁の基部と雄しべの花糸は紅紫色に変わる。雌しべは1~2個。

花期 4月下旬 松前で作出されたサトザクラ バンリコウ×ゴザノマニオイ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

チハラザクラ
120A 千原桜



落葉高木。若芽は開花時にすこしのび、淡黄緑色で先端はやや褐色をおびる。最初に出る若葉の表面にはまばらに毛がある。成葉は長さ6~12センチ、幅3~5センチ、長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は尾状鋭尖形、基部は鈍形または円形。鋸歯は重鋸歯ですこし単鋸歯がまじり、先端はやや芒状。表面は暗黄緑色、裏面は淡緑色でやや白色をおびる。

花序は散房状で2~4花からなる。花柄と小花柄は細長く、花はやや下垂する。鱗片葉はやや小さく長さ約1センチ。苞葉は小さく長さ2~4ミリで緑色。萼筒は筒状鐘形。萼裂片は長楕円状披針形で多数の鋸歯がある。花弁は5個、楕円形または卵形で長さ約1.7センチ、白色。雄しべは約50個。雌しべは1個で、柱頭はもっとも長い雄しべの葯と同じ位置にある。果実は黒く熟し、直径約1センチ。

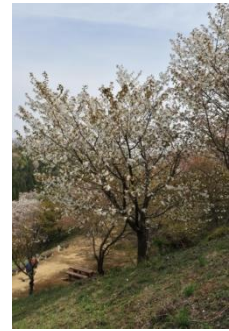
花期 4月中旬 サトザクラの仲間 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザク

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

チハラザクラ
121A 千原桜



落葉高木。若芽は開花時にすこしのび、淡黄緑色で先端はやや褐色をおびる。最初に出る若葉の表面にはまばらに毛がある。成葉は長さ 6~12 センチ、幅 3~5 センチ、長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は尾状鋭尖形、基部は鈍形または円形。鋸歯は重鋸歯ですこし単鋸歯がまじり、先端はやや芒状。表面は暗黄緑色、裏面は淡緑色でやや白色をおびる。

花序は散房状で 2~4 花からなる。花柄と小花柄は細長く、花はやや下垂する。鱗片葉はやや小さく長さ約 1 センチ。苞葉は小さく長さ 2~4 ミリで緑色。萼筒は筒状鐘形。萼裂片は長楕円状披針形で多数の鋸歯がある。花弁は 5 個、楕円形または卵形で長さ約 1.7 センチ、白色。雄しべは約 50 個。雌しべは 1 個で、柱頭はもっとも長い雄しべの葯と同じ位置にある。果実は黒く熟し、直径約 1 センチ。

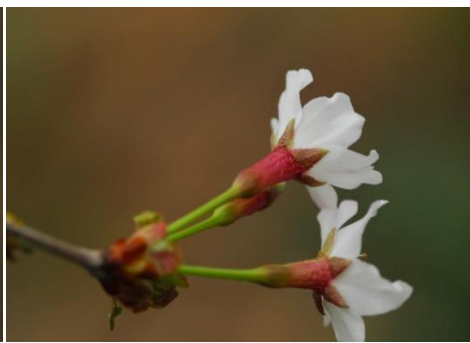
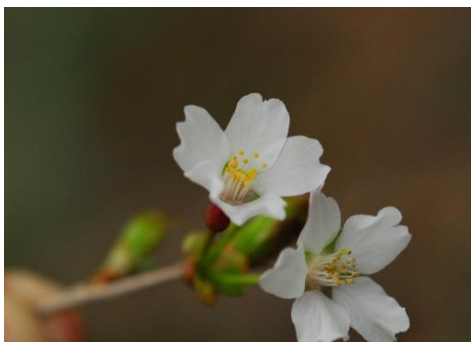
花期 4 月上旬 サトザクラの仲間 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザク

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

オクチョウジザクラ
123A 奥丁字桜



葉身は倒卵形または倒卵状楕円形、長さ 2.5~7.5 センチ、幅 1.5~3.5 センチ、先は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。ふちには円頭または鈍頭に終わる重鋸歯がある。表面には伏毛を散生し、裏面は脈上に開出毛を密生する。花は直径 1.8~2.4 センチで、前年枝の葉腋に 1~3 個が散形状に下向きにつく。

花柄はごく短く、小花柄は長さ 1.5 センチ内外で、開出毛が散生する。萼筒は狭筒形または筒状鐘形、長さ 8~11 ミリで、毛が散生するか無毛。萼裂片は三角状卵形で、全緑。

花弁は白色または淡紅色で、長さ 8~11 ミリ。花柱はふつう無毛、ときにすこし開出毛がある。

花期 3 月下旬 チョウジザクラ群野生種

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

オクチョウジザクラ
125A 奥丁字桜



葉身は倒卵形または倒卵状楕円形、長さ 2.5~7.5 センチ、幅 1.5~3.5 センチ、先は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。ふちには円頭または鈍頭に終わる重鋸歯がある。表面には伏毛を散生し、裏面は脈上に開出毛を密生する。花は直径 1.8~2.4 センチで、前年枝の葉腋に 1~3 個が散形状に下向きにつく。

花柄はごく短く、小花柄は長さ 1.5 センチ内外で、開出毛が散生する。萼筒は狭筒形または筒状鐘形、長さ 8~11 ミリで、毛が散生するか無毛。萼裂片は三角状卵形で、全緑。

花弁は白色または淡紅色で、長さ 8~11 ミリ。花柱はふつう無毛、ときにすこし開出毛がある

花期 4 月初旬 **チョウジザクラ群野生種**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ホザキヒガンヤエザクラ
126A 穂咲彼岸八重桜



落葉小高木。枝は細長く、横に広がり、ややしだれる。若枝は毛が多い。

成葉は線状楕円形で、先端は漸鋭尖形、基部は鈍形。鋸歯は鋭くとがった重鋸歯で、単鋸歯がまじる。表面は主脈上にだけ毛がある。裏面は全体に毛があり、脈上には特に多い。葉柄には斜上毛が多い。蜜腺は葉身の基部にある。花序は散形状で3~4花からなる。小花柄には斜上毛が多い。萼筒は壺形で外面は有毛。萼裂片には鋸歯がある。花弁は20~30個で、淡紅色。雌しべの花柱の下半部には毛が多い。

花期 3月下旬 エドヒガン群

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ベニガサ マツマエベニガサ
128A 紅笠 (別名 松前紅笠)



落葉高木。樹形は傘状。若芽は黄緑色をおびた褐色。成葉は長さ 7~12 センチ、幅 4~6 センチ、楕円形または倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。

鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は芒状。表面は濃緑色。裏面は淡緑色。葉柄は長さ約 2 センチで、上端から約 5 ミリ下に蜜腺が 2 個ある。花序は散房状で 3~5 花からなる。鱗片葉は紅紫色で長さ約 1.3 センチ。苞葉は長さ 5~10 ミリ。萼筒は漏斗形。萼裂片は長楕円状三角形で全緑。花弁は 50~60 個、楕円形で淡紅色、外側の花弁はやや色が濃く、内側の花弁は色が淡く白色に近い、雄しべは少なく 13~19 個。雌しべは 2 個で葉化する。

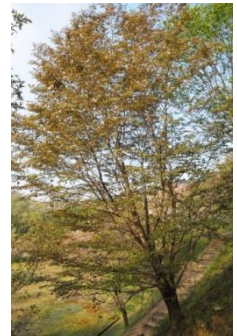
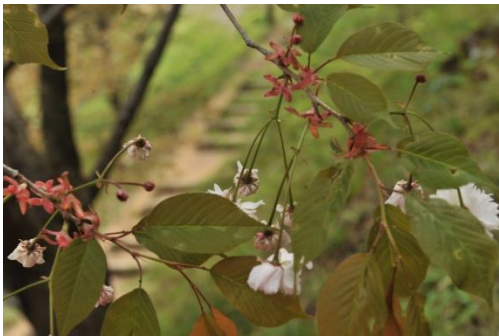
花期 4 月下旬 松前で作出されたサトザクラ イトククリ×サトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ゼンシヨウジキクザクラ
129A 善正寺菊桜



落葉高木。成葉は長さ 6~10 センチ、幅 3~4.5 センチ、長楕円状倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形、しばしばごくわずかに心形をおびる。鋸歯は細かい単鋸歯、ときに重鋸歯がすこしまじり、先端は鋭尖形。表面は暗黄緑色、裏面は白色をおびた黄緑色。花は二段咲きのものが多い。外側の花には通常の萼裂片 5 個のほかに副萼片がある。花弁は白色で 150~200 個あり、花全体が球状となる。

雄しべは 40~90 個で、しばしば弁化したものがまじる。雌しべは 1~5 個あり、そのほかに葉化したものが 2~8 個ある。葉化した雌しべは緑色~しだいに白色の花弁状に変わる。一段咲きの花ではまれに果実が熟することがある。

花期 4 月中旬

ヤマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

132A コウカ
紅華



落葉高木。若枝は紅紫色をおびる。若枝はすこし褐色をおびた黄緑色。成葉は長さ 6~11 センチ、幅 4~6 センチ、卵形または楕円形、倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は浅心形、ときに円形。

鋸歯は単鋸歯でしばしば重鋸歯がまじり、先端は芒状。表面はやや黄色をおびた濃緑色、裏面はすこし白色をおび、主脈と側脈が紅紫色をおびる。花序は散房状で 3 花からなる。鱗片葉は小さく長さ約 8 ミリで紅紫色。苞葉は小さくて細長く長さ 3~6 ミリ。花柄は細く長さ約 2 センチ、小花柄は非常に細く長さ約 3 センチで、花はやや下垂する。萼筒は鐘形。萼裂片は全緑で少数の緑毛がある。

花は直径約 5 センチ。花卉は 35~40 個、外側のは円形で淡紅紫色、先端や外面は紅紫色。つぼみは濃紅色。雌しべは 1 個で、雄しべより高くつきだし、上部は紅紫色、下半部は葉化し、緑色で細かい鋸歯が多数ある。

花期 4 月下旬 サトザクラの仲間 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

シラユキ
136A 白雪



落葉小高木。小枝は多数でてやや細い。若芽は開花時にすこし開き褐色。

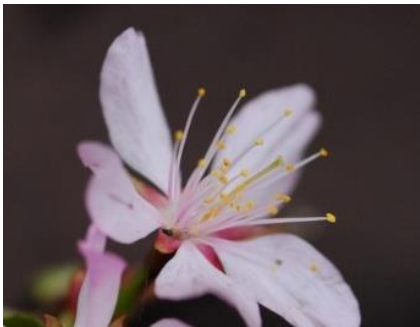
成葉は長さ 6~11 センチ、幅 3~5 センチ、楕円形または長楕円形、ときに長楕円状倒披針形で、先端は漸鋭尖形、基部は円形、ときに鈍形。鋸歯は重鋸歯ですこし単鋸歯がまじり、先端は芒状。表面はやや黄色をおびた暗緑色でやや光沢があり、主脈上に長毛が列生する。裏面はわずかに白色をおびた淡緑色。葉柄は長さ 1.5~2 センチで濃紅紫色、若いうちはごくわずかに毛がある。蜜腺は濃紅紫色で、葉柄の上部と葉身の基部に 1~4 個つき、ときに長柄を有することがある。花序は散形状で 2~4 花からなる。鱗片葉は長さ約 8 ミリ、緑色で先端は紅褐色をおび、外面は無毛。苞葉は長さ 5~8 ミリ、へら形または円形、倒三角状円形で緑色。

花柄は長さ 3~4 ミリ、小花柄は長さ 1~1.5 センチ、ともに白色の密毛がある。毛はほとんど開出するが、わずかに斜上する。萼筒は太く短い筒状鐘形で外面は無毛、または基部にすこし毛がある。萼裂片は長楕円状倒卵形で長さ約 6 ミリ、ふちに鋸歯があり、ときに緑毛がある。花弁は 5 個、円形で長さ約 2 センチ、白色でしわは少ない。雄しべは 29~42 個。雌しべは 1 個で、花柱は無毛。

花期 4 月中旬 シラユキ系のサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

142A 三波川の冬桜



樹形は傘状、樹高は亜高木、花形は一重咲き（花弁数5個）。花径は2.9~3.6センチ。

花色は白色。

花期 11月~4月まで

引用および参考文献 さくら百科 丸善株式会社

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

159A 冬桜 (別名小葉桜)



落葉小高木、樹皮は紫褐色で光沢がある。若枝は無毛。若芽は冬の開花期にはまったく開かず、春の開花期にはすこしのび、やや紅紫をおびた黄緑色。成葉は長さ3～8㎝、幅1.5～4.5㎝、卵型または倒卵形。鋸歯は鋭い重鋸歯ですこし単鋸歯がまじり、先端は鋭突形でやや芒状。表面は濃緑色で著しい光沢があり、全面に毛がある。裏面は淡緑色でほとんど無毛、ときに主脈と側脈上に少数の毛がある。葉柄は暗紅紫色でやや斜上する毛が密生する。蜜腺は葉柄の上端または葉身の基部につく。花序は散房状で1～4花からなる。鱗片葉は長さ約8㎝で紅紫色。苞葉は緑色、倒卵状へら形。春の花では苞葉は長さ4～6㎝。春の花では花柄は長さ5～10㎝、小花柄は長さ1～2㎝でごくわずかに毛がある。冬の花では花柄はほとんどなく、小花柄は長さ3～4㎝で無毛。苞葉も小さく長さ2～3㎝。萼筒は短い筒形で紅紫色、無毛。萼裂片は長楕円形で無毛、全縁または鋸歯状の突起がすこしある。花弁は5個、広卵形で長さ約1.5㎝、はじめわずかに淡紅色をおび、のちに白色。春の花では先端に切れこみがあるが、冬の花ではしばしば切れ込みがなく、逆に突形となる。雌しべは無毛、柱頭はもともと長い雄しべの葯とほぼ同位置にある。果実は直径約1㎝、黒塾し、甘味がある。染色体数は $2n = 24$

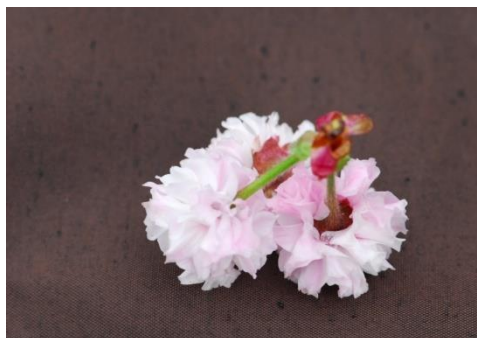
花期 11月～4月まで

引用および参考文献 さくら百科 丸善株式会社

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ヒナギクザクラ
176A 雛菊桜



落葉低木または小高木で、樹形は丸い。若枝は基部に近い部分に開出毛が少しある。若芽は開花時にかなりのび、褐色をおびた黄緑色で、白色の開出毛が多い。成葉は長さ 4.5~10.5 センチ、幅 2~5 センチ、長楕円状披針形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または切形、鈍形。鋸歯は欠刻状重鋸歯。鋸歯の先端は円形または鈍形で、平たい球形の紅紫色の小腺体がある。表面は濃緑色、裏面は緑色で、両面とも立毛があり、とくに裏面の主脈と側脈上には開出毛が多い。葉柄には開出毛が密生し、上部に蜜腺がある。花序は散形状で 2~3 花からなる。花柄はほとんどなく、小花柄は 1.5~2.5 センチで白色の開出毛がある。花は直径約 2.5 センチ。萼筒は筒形または漏斗形、盤状で、白色の毛が密生する。萼裂片は 5 個、しばしば 5 個の副萼片がある。花弁は 100 個以上、ときに 200 個以上あり、淡紅色で長さ約 1 センチ。雄しべは少数、またはまったくない。雌しべはふつう 2 個で、ときに葉化する。しばしば完全に 2 段咲きになった花がまじる。

花期 4 月中旬 チョウジザクラ群

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichiyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ツバキカンザクラ
182A 椿寒桜 (別名 ハツビジン 初美人)

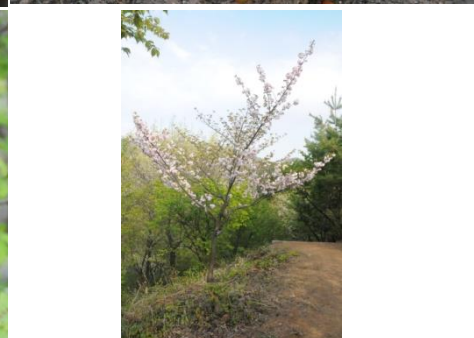
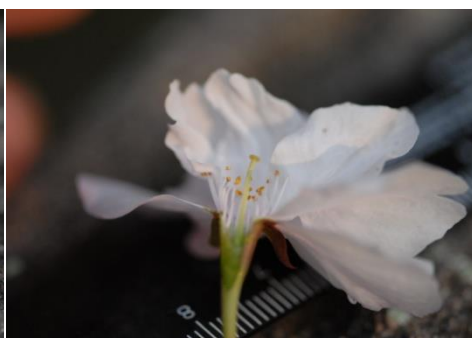
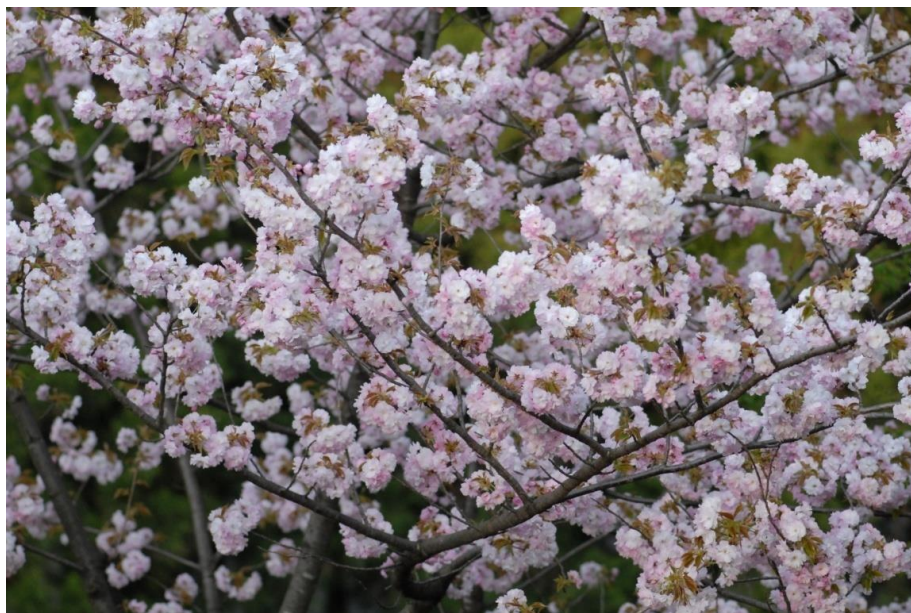


落葉小高木で、樹幹から気根をだす。成葉は長さ約 10 センチ、幅 5~5.5 センチ、楕円形または卵形、倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形。鋸歯は重鋸歯で、鋸歯片はまるみをおび、先端は突形。表面は暗緑色で光沢があり、裏面は淡緑色。開きはじめての葉は両面とも脈上に毛があるが、のちに毛は無くなる。葉柄は長さ 5~8 ミリで汚褐色をおびる。花序は散形状でふつう 5 花、ときに 4 花または 6 花からなる。苞葉は小さく長さ 1~2 ミリ。花柄は長さ約 7 ミリ、小花柄は長さ 6~10 ミリで、ともに少数の毛がある。萼筒は鐘状盃形で長さ約 4 ミリ、無毛。萼裂片は卵状三角形、全緑で長い緑毛がある。花は紅紫色。花弁が内側に曲がるので、花全体がやや盃状になる。花弁は 5 個、長さ約 1.2 センチ、楕円形または卵形で、先端に切れこみがある。

花期 3 月下旬 **カンヒザクラ群** **カンヒザクラ×シナミザクラ**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ヤ エ ベニトラ ノ オ
186A 八重紅虎の尾



落葉小高木。枝は斜上する。若芽は小さく黄緑色をおびた褐色。
 成葉は長さ 7~11 センチ、幅 4~6 センチ、卵形または楕円形、倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形または浅心形。鋸歯は重鋸歯で先端は糸状にのびる。表面は濃緑色で光沢があり、裏面は淡緑色でごくわずかに白色をおびる。葉柄は長さ 2~2.5 センチで紅紫色、上端からすこし下に大きい蜜腺がある。花序は散房状で 2~5 花からなる。鱗片葉は小さく長さ約 1 センチで紅紫色をおびる。
 苞葉は小さく長さ 5~8 ミリで、歯牙はややのびる。花柄は長さ約 2 センチ、小花柄は長さ 1.5~2.5 センチ。萼筒は長鐘形で小さく長さ約 5 ミリ。萼裂片は小さく狭三角形で全緑。
 花卉は 25~35 個、円形で長さ約 1.7 センチ、淡紅色で外側の花卉のふちや外面は色が濃く紅紫色。雄しべは 25~30 個。雌しべは 1 個で、ときに葉化する。
 花期 4 月下旬 江戸系のサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
 調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
 調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

コヒガンザクラ
189A小彼岸桜 (別名 彼岸桜)
ヒガンザクラ



落葉小高木。1年枝には斜上毛があり、葉柄にも斜上毛が多い。

葉身は長円形または長円状倒披針形、長さ5~6センチ、幅2.5~3.5センチ、先は鋭尖形、基部は円形。ふちには鋭形の鋸歯があり、一部に重鋸歯がまじる。両面とも毛が多い。

花は散形花序に2~3個つく。花柄はほとんどなく、小花柄は長さ0.5~1.5センチで、斜上毛が密生する。

萼筒は壺形で、壺状部は筒状部より若干短く、毛が多い。

果実は直径5ミリほどで、黒熟する

花期 4月上旬 **野生の雑種 エドヒガンとマメザクラとの雑種と推定されている。**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

コヒガンザクラ ヒガンザクラ
190A 小彼岸桜 (別名 彼岸桜)



落葉小高木。1年枝には斜上毛があり、葉柄にも斜上毛が多い。

葉身は長円形または長円状倒披針形、長さ5~6センチ、幅2.5~3.5センチ、先は鋭尖形、基部は円形。ふちには鋭形の鋸歯があり、一部に重鋸歯がまじる。両面とも毛が多い。

花は散形花序に2~3個つく。花柄はほとんどなく、小花柄は長さ0.5~1.5センチで、斜上毛が密生する。

萼筒は壺形で、壺状部は筒状部より若干短く、毛が多い。

果実は直径5ミリほどで、黒熟する

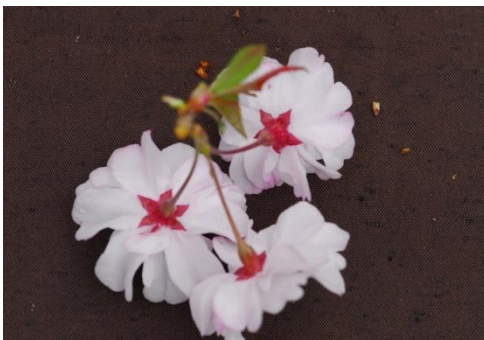
花期 4月上旬 **野生の雑種** エドヒガンとマメザクラとの雑種と推定されている。

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

191A ヤ エ ベ ニ ヒ ガ ン
八重紅彼岸



落葉小高木。樹形はややほうき状。若枝にはやや斜上する毛が多い。
 成葉は長さ 5~7 センチ、幅 2~3 センチ、楕円形または長楕円形。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじる。表面はやや黄色をおびた深緑色、裏面は白色をおびた淡黄緑色で、両面とも有毛。葉柄には斜上毛が多い。蜜腺は紅赤色で、葉柄の上端または葉身の基部にふつう 2 個ある。
 花序は散形状で 2~4 花からなる。鱗片葉は外面の先端にも毛がある。小花柄には斜上毛が多い。萼筒は壺形で長さ約 5 ミリ、上部はすこしくびれ、外面にはまばらに毛がある。萼裂片は三角状広卵形で先端は鋭尖形、少数の鋸歯がある。花は直径約 2.5 センチ。花弁は 10~20 個、楕円形で淡紅紫色。
 雄しべは 70~80 個。雌しべの花柱は長くつきだし、無毛または少数の毛がある。
 花期 4 月中旬 エドヒガン群 マメザクラ×エドヒガン

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
 調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
 調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

192A カワズザクラ
河津桜



落葉高木。樹皮は紫褐色で光沢がある。成葉は長さ 10~12 センチ、幅 6~7 センチ、楕円形または楕円状倒卵形、先端は尾状鋭尖形、基部はふつう心形、ときに円形。

鋸歯は単鋸歯で多少重鋸歯がまじり、先端は鋭形で芒状にのびることはない。鋸歯の先端の小腺体は紅紫色で小さい。葉の質は厚く、表面は帯黄濃緑色で光沢があり、裏面はやや白色をおびた淡黄緑色で、主脈は淡紅紫色をおびることがある。葉柄は長さ約 2 センチで淡黄緑色、ときに紅紫色をおびる。蜜腺は盤状で、葉柄の上端に 1~2 個ある。花序は散房状、ときにやや散形状で、4~5 花からなる。苞葉は小さく長さ 1.5~5 ミリ。

花柄は長さ 1~1.3 センチ、小花柄は長さ約 2 センチ。萼筒は筒状鐘形で紅紫色。萼裂片は長卵形で先端はやや鋭尖形、少数の細かい鋸歯がある。花は直径約 3 センチ。花弁は 5 個、淡紅紫色、広卵形または円形で先端に切れこみがある。つぼみは濃紅紫色。

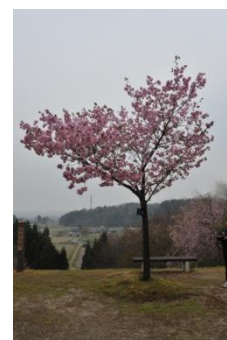
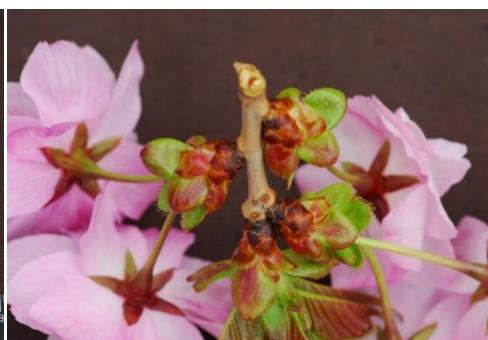
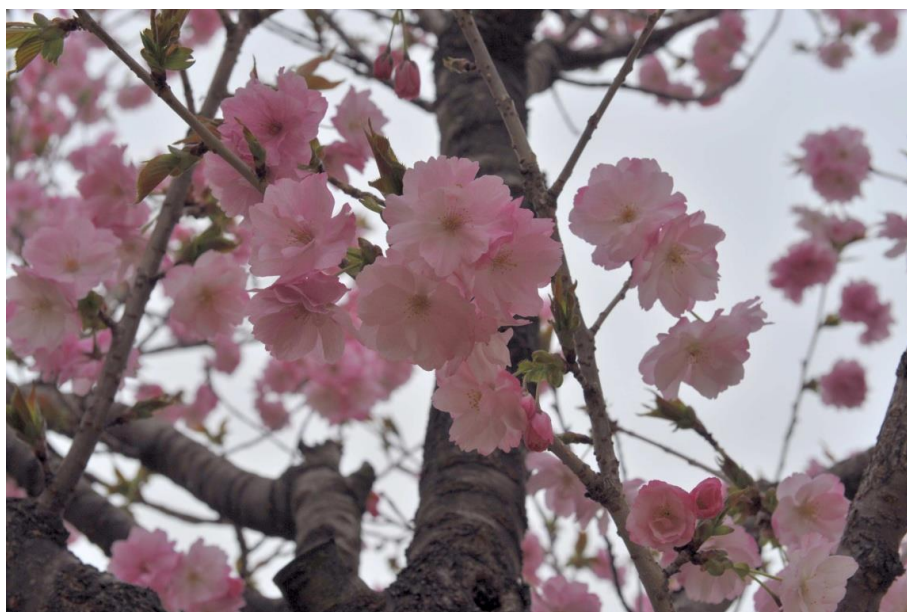
花期 3 月下旬 カンヒザクラ群 カンヒザクラ×オオシマザクラ (?)

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ベニユタカ マツマエベニユタカ
193A紅豊 (別名 松前紅豊)



落葉高木。若芽は褐色をおびた緑色。成葉は長さ7~13センチ、幅4.5~7センチ、広卵形または楕円形、倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形、ときにごくわずかに心形または鈍形。鋸歯は単鋸歯と重鋸歯とがまじり、先端は長く糸状にのびる。表面は濃緑色で、主脈上、ときに側脈上にまで白色の長毛がある。裏面は淡緑色でほとんど無毛、または主脈上にすこし毛がある。葉柄は長さ1.5~3センチ、上端に蜜腺があるが、蜜腺がないこともある。花序は散房状で2~3花からなる。鱗片葉は長さ約1.5センチで濃紅紫色。苞葉は長さ6~8ミリ、緑色でしばしば紅紫色をおびる。花柄は長さ約2センチ、小花柄は長さ2~2.5センチでともに無毛。萼筒は鐘形で長さ約7ミリ、全緑ですこし緑毛があり、外面の基部にすこし毛がある。花弁は15~18個、卵形または楕円形で長さ約2センチ、紅紫色、外側の花弁の外面はやや色が濃く、脈は濃紅紫色。

雄しべは37~45個。雌しべは1個、花柱は無毛。柱頭は雄しべよりつきでる。花にはすこし芳香がある。

花期 4月中旬 **タカサゴ系の栽培品種 マツマエハヤザキ×リュウウンインベニヤエ**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

194A ギョイコウ 御衣黄



落葉高木。若芽は開花時に大きく展開し、やや黄緑色をおびた褐色。成葉は長さ 6~14 センチ、幅 4~6 センチ、楕円形または倒卵形、長楕円状倒波針形で、先端は尾状鋭尖形、基部は鈍形。

鋸歯は単鋸歯と重鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。表面は黄色をおびた濃緑色でごくわずかに光沢があり、裏面はかなり白色をおびた淡黄緑色。花序は散形状または散房状で 2~5 花からなる。鱗片葉は長さ約 1.8 センチ、濃緑色で基部から中央脈に沿っては紅紫色。苞葉は長さ約 1.5 センチ、濃緑色で先端から基部にかけて褐色をおびる。花柄は長さ 1.5~3.5 センチ、小花柄は長さ 2.5~3.5 センチ、ともに緑色で、花はやや下垂する。萼筒は細長い漏斗形で長さ約 5 ミリ、紅紫色をおびた褐色で上部にはしわがある。萼裂片は卵形で先端は鋭形、長さ約 9 ミリ、全緑、ときに 2~3 個の尖歯状の突起か緑毛がある。花弁は約 13 個、外側のものは円形で長さ約 1.7 センチ、ふちは外側に巻き、先端付近には細かい切れこみがある。

全体はごく淡い緑色で、部分的に濃緑色のすじが入り、この部分裏面に成葉と同じような気孔がある。花が終わりに近づくと、基部から主脈にかけて紅紫色になり、紅色の線が入った状態になる。

雄しべは約 30 個、きわめて小さく長さ約 3 ミリ、葯は淡黄色で先端はとがり、約隔はしばしば突出する。

雌しべは 1 個で、雄しべよりはるかに高くつきでる

花期 4 月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ベニユタカ
195A 紅豊 (別名 マツマエベニユタカ 松前紅豊)



落葉高木。若芽は褐色をおびた緑色。成葉は長さ7~13センチ、幅4.5~7センチ、広卵形または楕円形、倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形、ときにごくわずかに心形または鈍形。鋸歯は単鋸歯と重鋸歯とがまじり、先端は長く糸状にのびる。表面は濃緑色で、主脈上、ときに側脈上にまで白色の長毛がある。裏面は淡緑色でほとんど無毛、または主脈上にすこし毛がある。葉柄は長さ1.5~3センチ、上端に蜜腺があるが、蜜腺がないこともある。

花序は散房状で2~3花からなる。鱗片葉は長さ約1.5センチで濃紅紫色。苞葉は長さ6~8ミリ、緑色でしばしば紅紫色をおびる。花柄は長さ約2センチ、小花柄は長さ2~2.5センチでともに無毛。萼筒は鐘形で長さ約7ミリ、全緑ですこし緑毛があり、外面の基部にすこし毛がある。花卉は15~18個、卵形または楕円形で長さ約2センチ、紅紫色、外側の花卉の外面はやや色が濃く、脈は濃紅紫色。

雄しべは37~45個。雌しべは1個、花柱は無毛。柱頭は雄しべよりつきでる。花にはすこし芳香がある。

花期 4月中旬 タカサゴ系の栽培品種 マツマエハヤザキ×リュウウンインベニヤエ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

196A ^{カンザン} 関山 (別名 ^{セキヤマ} 関山)



落葉高木。若芽は褐色で、はじめは紅紫色をおびる。成葉は長さ7~15センチ、幅4.5~7センチ、楕円形または倒卵形、長楕円状倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。鋸歯はやや細かく単鋸歯と重鋸歯がまじり、鋸歯の先端は細長く糸状にのびる。表面は暗黄緑色、裏面はかなり白色をおびた淡黄緑色。

葉柄は長さ約2センチ、上端からすこし下に暗紅紫の蜜腺が2個ある。花序は散形状、ときにやや散房状で3~5花からなる。花柄は長さ1.5~3センチ、小花柄は長さ2.5~3センチ、花は直径約5センチでやや下垂する。

鱗片葉は長さ約1.5センチで濃紅紫色。苞葉は長さ5~9ミリ、緑色で基部から紅紫色をおびる。萼筒は漏斗形、暗褐色で縦稜がある。萼裂片はふつう5個、ときに6個、卵状長三角形で全緑、ときに少数の緑毛があり、紅紫色をおびた暗褐色、外面は平坦で光沢がある。花弁は20~45個で、ふつう不規則にねじれる。外側の花弁は円形。内側の花弁は細長く、しばしば葯の痕跡がついている。雄しべは30~50個、約隔はすこしのびてとがり、ふつう先端は紅紫色をおびる。雌しべは2個で、ふつう柱頭と花柱の上部を残して葉化し、花柱の上部は紅紫色をおびる。葉化した部分は緑色で鋸歯がある。染色体数は $2n=16$ 。

花期 4月下旬 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

コマツオトメ
198A 小松乙女



樹形は傘状、樹高は高木。花形は一重咲きで花弁数は5枚。

花径は2.5センチ、花色は淡紅色。

花期 4月上旬

引用および参考文献 さくら百科 丸善株式会社

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

199A アメリカ



落葉高木。樹皮は灰色。若芽は花時にわずかにのび、やや褐色をおびた黄緑色。若枝には斜上毛がある。成葉は楕円形または長楕円状倒披針形、先端は鋭尖形、基部は円形か鈍形、またはややくさび形。表面は濃黄緑色で光沢があり、無毛。裏面はごくわずかに白色をおびた淡緑色で、まばらに毛がある。葉柄には斜上毛があり、上端に蜜腺が1~2個ある。花序は散形状で3花からなる。鱗片葉は小さく、外面の先端にも毛がある。花柄はほとんどなく、小花柄には斜上毛がある。萼筒は筒状壺形、上部のくびれはわずかで、外面にはやや斜上する毛がある。萼裂片は卵形で少数の鋸歯と緑毛がある。

花弁は5個、広倒卵形で長さ約2センチ、淡紅紫色。渦中の基部には斜上毛がある。

花期 4月中旬 エドヒガン群 ソメイヨシノの実生から選抜

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

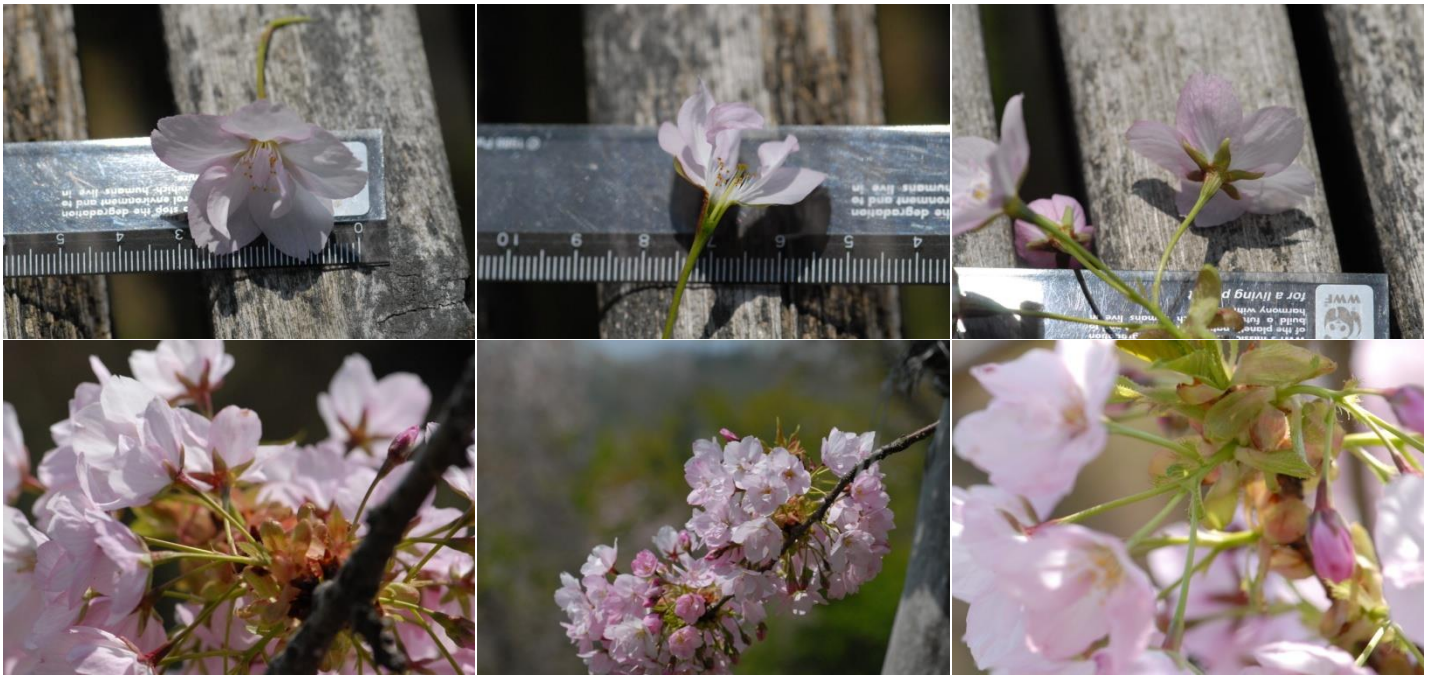
アラシヤマ
200A 嵐山



落葉高木。若芽は紅紫色。成葉は単鋸歯があり、鋸歯の先は芒状。表面は濃緑色、裏面は淡緑色。
花序は散房状で2~3花からなる。鱗片葉は濃紅紫色。花柄は長さ1~1.5センチ、小花柄は長さ約2センチ。萼筒は長鐘形で濃紅紫色。萼裂片は長楕円形で顕著な鋸歯があり、濃紅紫色。
花弁は5個、ときに6~7個、白色または微淡紅色で、先端の外表面は色が濃い。
花期 4月下旬 サトザクラの仲間 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

アサヒヤマ アサヒヤマ
201A 旭山・朝日山



落葉小低木。若芽は開花時にはかなり展開し、黄緑色ではじめは褐色をおびる。

成葉は長さ 5~10 センチ、幅 3~4 センチ、倒卵状楕円形または長楕円形で、先端は尾状鋭尖形、基部は鈍形またはくさび形。鋸歯は重鋸歯で先端は芒状。表面は緑色、裏面は淡緑色。

花序は散房状で 2~4 花からなる。鱗片葉は長さ約 1 センチ。苞葉は小さく長さ 4~7 ミリ。花柄は長さ 5~10 ミリ、小花柄は長さ 1.5~2 センチ。萼筒は長鐘形で長さ約 7 ミリ、全緑で緑毛がある。花弁は 10~18 個、長さ約 2 センチで、淡紅紫色、内側には旗弁がある。

雄しべは 30~35 個。雌しべは 1 個。ときに果実をつける。

花期 4 月下旬 系統がよくわからないサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

203A エイゲンジ 永源寺 (別名 エイゲンジザクラ 永源寺桜)



落葉高木。枝は横に広がってのびる。若芽は開花時に大きく展開し、褐色をおびた緑色。
成葉は長さ7~13センチ、幅3~6センチ、倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は鈍形またはくさび形。鋸歯は重鋸歯で先端は長く糸状にのびる。表面はやや黄色をおびた濃緑色で光沢があり、裏面は淡緑色でわずかに白色をおびる。花序は散形状、ときに散房状で2~3花からなる。鱗片葉は長さ約1.5センチ、内側のものはしばしば深く3裂し、中央の裂片は葉状で両側の裂片は托葉状。花柄は長さ約2センチ、小花柄は長さ1.5~2.5センチで、花はやや下垂する。花は大きく直径約5センチ。萼筒は漏斗状鐘形。萼裂片は大きく長さ約9ミリ、卵形で先端は鋭形または突形、全緑かまたは少数の鋸歯がある。花弁は7~13個、円形で長さ約2.5センチ、大きくうねるしわが多く、微淡紅色、先端や外面はやや色が濃い。雄しべは約40個。雌しべは1個で、柱頭は雄しべよりややつきでる。果実は直径約1.3センチで黒く熟し、甘味がある。

花期 4月中旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

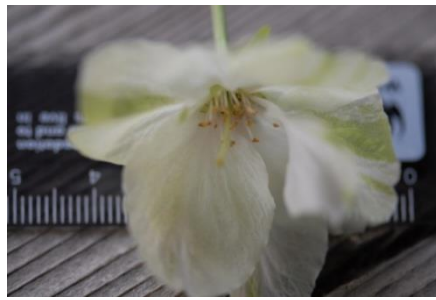
アラシヤマ
204A 嵐山



落葉高木。若芽は紅紫色。成葉は単鋸歯があり、鋸歯の先は芒状。表面は濃緑色、裏面は淡緑色。
 花序は散房状で2~3花からなる。鱗片葉は濃紅紫色。花柄は長さ1~1.5センチ、小花柄は長さ約2センチ。萼筒は長鐘形で濃紅紫色。萼裂片は長楕円形で顕著な鋸歯があり、濃紅紫色。
 花弁は5個、ときに6~7個、白色または微淡紅色で、先端の外面は色が濃い。
 花期 4月中旬 サトザクラの仲間 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
 調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
 調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

205A ウコン 鬱金



落葉高木。若芽は開花時に大きくのび、やや紅紫色をおびた褐色で、のちに緑色をおびた暗褐色になる。成葉は楕円形または長楕円状倒披針形で、楕円形のものの基部は円形、長楕円状倒披針形のものの基部は鈍形またはくさび形。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は長く糸状にのびる。表面は濃緑色、裏面は白色をおびた淡緑色。葉柄は長さ 2~3.5 センチで紅紫色をおびる。花序は散房状で 3 花からなる。鱗片葉は長さ約 2 センチ、緑色で紅紫色をおびる。もっとも内側の鱗片葉は 3 深裂し、苞葉への移行を示す。苞葉は緑色で長さ約 1 センチ。花柄は長さ 1.5~2.5 センチ、小花柄は長さ 2.5~3.5 センチで、ともに緑色。萼筒は漏斗状鐘形で褐色、長さ約 5 ミリ。萼裂片は長楕円状披針形で褐色、長さ約 9 ミリ、ふちは全緑。花弁は 7~18 個で、独特の凹凸がある。外側の花弁は円形または楕円形で水平に開き、淡黄緑色でしばしば先端や外側は淡紅紫色をおびる。内側の花弁は細くて下方は柄になり、直立し、しばしばふたつに折りたたまれた状態となり、色は淡く、ほとんど白色に近い淡黄色。もっとも内側の花弁は長い柄があり、やや旗弁状で片側に葯の痕跡がついている。つぼみの時はもっとも外側の花弁は黄緑色で紅紫色をおびて小さく、内側の花弁は微淡黄緑色で長くつきだす。雄しべは短く長さ約 4 ミリで、葯隔はすこしのびてとがり、またときに小形の花弁状に変わる。雌しべは雄しべよりはるかに高くつきでる。染色体数は $2n=16$ 。

花期 4 月中旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ショウゲツ
206A 松月



落葉小高木。枝は横に広がってのび、樹形は傘状になる。若芽ははじめ淡緑色をおびた褐色で、しだいに黄緑色をおびてくる。成葉は長さ7~15センチ、幅4~7センチ、卵形または楕円形、長楕円状倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形、ときにわずかに心形。鋸歯は粗い重鋸歯で先端はいちじるしく長く糸状にのびる。

表面は濃黄緑色、裏面は淡黄緑色でやや白色をおびる。花序は散形状、ときに散房状で3~5花からなり、花は下垂する。鱗片葉は長さ約1センチ。苞葉は長さ約8ミリ。花柄はふつう長さ2~3センチ、小花柄は長さ約4センチ。萼筒は漏斗形、下部はしだいに小花柄に移行し、萼筒と小花柄の境界がはっきりしない。萼筒の上部には不規則なしわがある。萼裂片はふつう5個、ときに6~7個、卵形で長さ約8ミリ、ふちにはいちじるしい鋸歯がある。つぼみは紅紫色で先端は平坦。花卉は21~26個、外側のものは円形で長さ約2.3センチ、淡紅紫色、内側のものはほぼ白色。花卉の先端近くには細かい切れこみが多い。

雄しべの葯は卵形で黄白色、不完全でふつう裂開せず、約隔はしばしば細長く伸長して花卉状になる。雌しべは1個、ときに2個で、下半部は葉化し、葉化部分には鋸歯がある。ときに柱頭まで全部葉化することもある。

染色体数は $2n=16$ 。

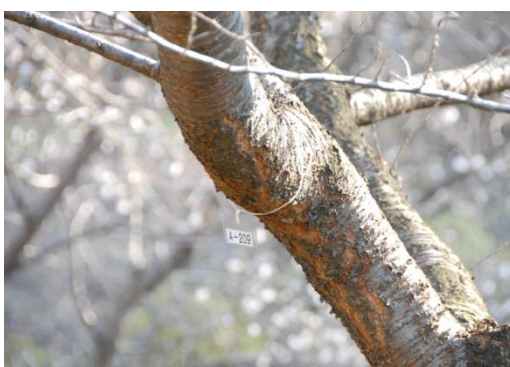
花期 4月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

マツマエウスガサネソメイ
209A 松前薄重染井



落葉高木。枝は斜上し、先端は横に広がってのびる。成葉は卵状楕円形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形。鋸齒は重鋸齒と単鋸齒がまじる。表面は主脈上に毛があり、裏面は全体に毛がある。葉柄には毛がある。花序は散房状で3~5花からなる。花柄と小花柄には毛がある。萼筒は筒状壺形で、上部はごくわずかにくびれる。萼裂片は鋸齒がある。萼筒と萼裂片の外面には毛がある。花弁は5~12個、淡紅紫色。

雌しべの花柱にはわずかに毛がある。

花期 4月下旬 エドヒガン群 ソメイヨシノ×サトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

カンザクラ
210A 寒桜



落葉小高木、ときに高木。樹皮は紫褐色で、ふつうかなり黒色をおびる。枝は斜上する。若芽は紅紫色をおびた褐色で、花と同時におびる。

成葉は長さ 6~12 センチ、幅 3~5 センチ、ふつう倒卵形、ときに倒卵状楕円形で、先端は短い尾状鋭尖形、基部は円形。鋸歯はやや細かく、単鋸歯と重鋸歯がまじる。表面は暗緑色でやや光沢があり、裏面はやや白色をおびた淡緑色。葉柄は長さ 1~1.5 センチで、ふつう暗紫褐色をおび、上端からすこし下にやや小さい蜜腺が 1~2 個ある。花序は散形状で 2~3 花からなる。鱗片葉は外面の先端部にも短い縮毛がある。萼筒は長さ約 5 ミリ、鐘形で暗紅紫色。萼裂片は長さ約 3.5 ミリ、長楕円状披針形で紅紫色、全緑でふちに緑毛がある。

花は直径約 2.5 センチ。花弁は 5 個。広卵状円形で淡紅色。

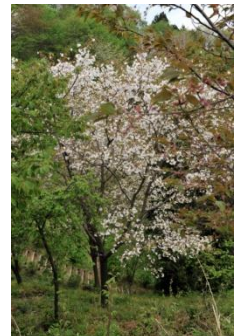
花期 3月中旬 **カンヒザクラ群** **カンヒザクラ×ヤマザクラ**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ゴザノマニオイ
212A 御座の間匂



落葉高木。成葉は倒卵形で、先端は長尾状鋭尖形、基部はふつう鈍形またはくさび形ときにやや円形。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。花序は散房状で2~4花からなる。萼筒は長鐘形。萼裂片は長楕円状披針形で先端は鋭尖形、全緑。花弁は楕円形または円形で白色、先端に細かいギザギザが多少ある。正常な花弁が5~7個と旗弁が3~5個ある。果実は直径約1.2センチ。

花期 4月下旬 オオシマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ムラサキサクラ
213A 紫 桜



落葉高木または小高木。若芽は開花時によくのび、帯紅紫褐色色。成葉は長楕円形または長楕円状倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形または鈍形、鋸歯は単鋸歯、ときに少数の重鋸歯がまじり、鋸歯の先端は芒状。

表面は帯黄緑色でやや光沢があり、裏面はやや白色をおびる。

葉柄は長さ 1.5~2 センチ。花序は散形状または散房状で 3 花からなる。鱗片葉は紅紫色。萼筒は長鐘形。萼裂片は全緑で少数の緑毛がある。花弁は 11~20 個、円形で長さ約 1.9 センチ、淡紅紫色~紅紫色でふちは色が濃い。

雄しべは 50~60 個。果実は黒く熟し、甘味がある。

花期 4 月下旬 サトザクラの仲間 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

マツマエハヤザキ
214A 松前早咲 (別名 **血脈桜**)
 ケツミヤクザクラ



落葉高木。樹皮は紫褐色で、老木になると縦裂を生じる。若枝は暗紫褐色。若芽は黄緑色をおびた褐色。成葉は長さ 8~15 センチ、幅 4~8 センチ、楕円形または長楕円形、長楕円状倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は鈍形、ときにくさび形。鋸歯は粗い重鋸歯で先端はわずかに芒状。表面は暗黄緑色で、まばらに毛がある。裏面は淡緑色でほとんど無毛、または脈上にまばらに毛がある。葉柄は長さ 1.5~2.5 センチ、ときにまばらに開出毛がある。蜜腺は紅色で、葉柄の上部または葉身の基部につく。花序は散形状、ときにやや散房状で 2~3 花からなる。花柄は長さ 1.5~2.5 センチ、小花柄は 2~3 センチで、ともに無毛またはごくわずかに毛がある。萼筒は鐘形で長さ約 8 ミリ、先端はやや鋭尖形、全緑で緑毛が多く、外面にはまばらに毛がある。花弁は 12~15 個、ときに約 20 個、円形で長さ約 2 センチ、淡紅紫色。雄しべは多く約 50 個。雌しべは 1 個で、花柱は無毛。花期 4 月中旬 **タカサゴ系の栽培品種**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
 調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
 調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

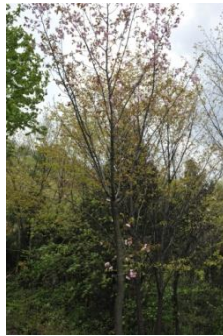
マツマエハヤザキ
216A 松前早咲 (別名 **血脈桜**)
 ケツミヤクザクラ



落葉高木。樹皮は紫褐色で、老木になると縦裂を生じる。若枝は暗紫褐色。若芽は黄緑色をおびた褐色。成葉は長さ 8~15 センチ、幅 4~8 センチ、楕円形または長楕円形、長楕円状倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は鈍形、ときにくさび形。鋸歯は粗い重鋸歯で先端はわずかに芒状。表面は暗黄緑色で、まばらに毛がある。裏面は淡緑色でほとんど無毛、または脈上にまばらに毛がある。葉柄は長さ 1.5~2.5 センチ、ときにまばらに開出毛がある。蜜腺は紅色で、葉柄の上部または葉身の基部につく。花序は散形状、ときにやや散房状で 2~3 花からなる。花柄は長さ 1.5~2.5 センチ、小花柄は 2~3 センチで、ともに無毛またはごくわずかに毛がある。萼筒は鐘形で長さ約 8 ミリ、先端はやや鋭尖形、全緑で緑毛が多く、外面にはまばらに毛がある。花弁は 12~15 個、ときに約 20 個、円形で長さ約 2 センチ、淡紅紫色。雄しべは多く約 50 個。雌しべは 1 個で、花柱は無毛。花期 4 月中旬 **タカサゴ系の栽培品種**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
 調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
 調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

オウシュウサトザクラ
217A 奥州里桜



落葉高木。成葉は倒卵形で、先端は短尾状鋭尖形、基部は円形、ときにごくわずかに心形。
鋸歯は重鋸歯、先端は芒状で、その先に小腺体がある。表面は濃緑色で光沢があり、裏面はわずかに白色をおびる。葉柄の上端から3~7ミリ下に蜜腺が1~2個ある。鱗片葉、萼筒、萼裂片はすこし粘る。萼筒は細い鐘形。萼裂片は長楕円状披針形で、少数の鋸歯と緑毛がある。
花弁は約10個、淡紅紫色で先端は色が濃い。
花期 4月下旬 オオシマザクラの仲間 サトザクラ×オオヤマザクラ(?)

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

タイハク
218A 太白



落葉高木。若芽は褐色をおびた黄緑色。成葉は長さ 9~17 センチ、幅 5~9 センチ、楕円形または長楕円状倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形、ときに浅心形または鈍形。鋸歯は重鋸歯ですこし単鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。表面は深緑色で主脈上にごくわずかに長毛があり、裏面はわずかに白色をおびる。花序は散房状で 2~4 花からなる。鱗片葉は長さ 1.5~2 センチ、もっとも内側の鱗片葉は先端が 3 深裂し、苞葉への移行を示す。苞葉は長さ 7~10 ミリで緑色、萼筒は長鐘形で長さ 6~7 ミリ。萼裂片は大きく長楕円状披針形で舟底形、長さ約 1 センチ、先端は鈍形または鋭形で、ふちに少数の鋸歯がある。花弁は 5 個、白色、円形で長さ約 2.5 センチ、先端付近には細かい切れこみが多く、全体にしわ状のうねりがある。染色体数は $2n=24$ 。

花期 4 月下旬 マザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ランラン
221A 蘭蘭



落葉高木。樹形は盃状。若芽はやや緑色をおびた褐色で、開花時にすこしのびている。

成葉は楕円形または卵状楕円形で、先端は鋭尖形、基部は円形。鋸歯は重鋸歯。表面は濃緑色、裏面は淡緑色、側脈は多く 11~14 対。花序は散房状で 3~5 花からなる。萼筒は長鐘形。萼裂片は卵状三角形で、少数の鋸歯がある。花弁は 20~25 個、円形または楕円形、長さ約 2 センチ、微淡紅色でほとんど白色に近いが、外側の花弁の先端や外面は淡紅紫色。つぼみは紅紫色。花には芳香がある。雌しべは 1~2 個で葉化する。

花期 4 月下旬 松前で作出されたサトザクラ ハクラン×アマヤドリ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ゴザノマニオイ
222A 御座の間匂



落葉高木。成葉は倒卵形で、先端は長尾状鋭尖形、基部はふつう鈍形またはくさび形ときにやや円形。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。花序は散房状で2~4花からなる。萼筒は長鐘形。萼裂片は長楕円状披針形で先端は鋭尖形、全緑。花弁は楕円形または円形で白色、先端に細かいギザギザが多少ある。正常な花弁が5~7個と旗弁が3~5個ある。果実は直径約1.2センチ。

花期 4月下旬 オオシマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ヨウコウ
223A 陽光



落葉高木。成葉は長さ約9~13センチ、幅5~7センチ、倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形。

鋸歯はやや細かい重鋸歯で先端は鋭尖形。表面は濃緑色で光沢があり、無毛、裏面は淡緑色で光沢はなく、側脈および細脈上に毛がある。葉柄は長さ約2センチで上端に蜜腺が1~2個ある。

花序は散形状でふつう3花からなり、花は下垂する。

鱗片葉の外面にはほぼ全体に短毛があり、先端には長い伏毛がある。小花柄は淡緑色で、ふつう上部から暗紅紫色をおび、開出毛が多い。萼筒は長鐘形で無毛、暗紅紫色または紅赤色。萼裂片は長楕円状披針形で無毛、全緑で緑毛があり、内側がへこんで舟底形になっている。

花は直径約4.5センチ。花弁は5個、広楕円形で淡紅紫色、多少うねるようなしわがある。

花期 4月下旬 **カンヒザクラ群** **アマギヨシノ×カンヒザクラ**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ふげんぞう 225A 普賢象 (別名 普賢堂) ふげんどう



落葉高木。枝はやや斜上する。若芽は開花時に展開し、紅紫色をおびた褐色。

成葉は長さ 8~14 センチ、幅 4~8 センチ、楕円形または倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。表面は濃緑色、裏面は淡緑色でわずかに白色をおびる。花序は散形状、ときにやや散房状で 2~3 花からなる。

鱗片葉は長さ 1~1.5 センチで紅紫色をおびる。苞葉は緑色で長さ 5~10 ミリ。花柄はふつう長さ 1.5~2.5 センチ（北海道松前町では長く、長さ 7~10 センチにもなる。このような傾向はほかのサクラでもみられる）、小花柄は長さ約 4 センチで、花は下垂する。

萼筒は漏斗形。萼裂片は卵状三角形で長さ約 1 センチ、ふちには顕著な鋸歯がある。花弁は 21~50 個、円形。雄しべは短く長さ約 5 ミリ、葯は黄白色で不完全、約隔はのびてとがり、またときに伸長して花弁状になる。雌しべはふつう 2 個で、柱頭と花柱の上部は高くつきだし、下部は葉化して緑色になる。

花期 4 月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

こけしみず
226A 苔清水



落葉高木。枝は太くて斜上する。若芽は褐色をおびた黄緑色。成葉は細長く、長さ9~13センチ、幅3~5センチ、長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は漸鋭尖形、基部は鈍形。

鋸歯は粗い重鋸歯で先端は芒状。表面は濃緑色でわずかに光沢があり、裏面は白色をおびた淡黄緑色。

葉柄は長さ2~3センチで、上端から5~7ミリ下に蜜腺が2個ある。花序は散形状、ときにやや散房状で3~5花からなる。鱗片葉はやや小さく長さ1センチ以下。苞葉は小さく長さ3~5ミリ。花柄は長さ約1センチ、小花柄は長さ1~1.5センチ。萼筒は長鐘形で長さ約6ミリ。萼裂片は長さ約6ミリ、卵形で先端は鋭尖形、ふちにはいちじるしい鋸歯がある。花弁は5個、楕円状倒卵形で長さ約1.6センチ、先端近くには細かい切れこみが多く、基部はほとんど白色、先端は色が濃く淡紅紫色。雄しべは約40個。雌しべは1個。果実は球形で直径約9ミリ、黒く熟し、甘味と苦味がある。染色体数は $2n=16$ 。

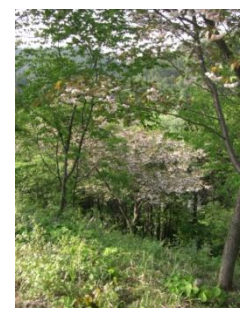
花期 4月中旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichiju.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ふげんぞう 227A 普賢象 (別名 普賢堂) ふげんどう



落葉高木。枝はやや斜上する。若芽は開花時に展開し、紅紫色をおびた褐色。成葉は長さ 8~14 センチ、幅 4~8 センチ、楕円形または倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は糸状に長くのびる。表面は濃緑色、裏面は淡緑色でわずかに白色をおびる。花序は散形状、ときにやや散房状で 2~3 花からなる。鱗片葉は長さ 1~1.5 センチで紅紫色をおびる。苞葉は緑色で長さ 5~10 ミリ。花柄はふつつ長さ 1.5~2.5 センチ (北海道松前町では長く、長さ 7~10 センチにもなる。このような傾向はほかのサクラでもみられる)、小花柄は長さ約 4 センチで、花は下垂する。

萼筒は漏斗形。萼裂片は卵状三角形で長さ約 1 センチ、ふちには顕著な鋸歯がある。花弁は 21~50 個、円形。雄しべは短く長さ約 5 ミリ、葯は黄白色で不完全、約隔はのびてとがり、またときに伸長して花弁状になる。雌しべはふつつ 2 個で、柱頭と花柱の上部は高くつきだし、下部は葉化して緑色になる。

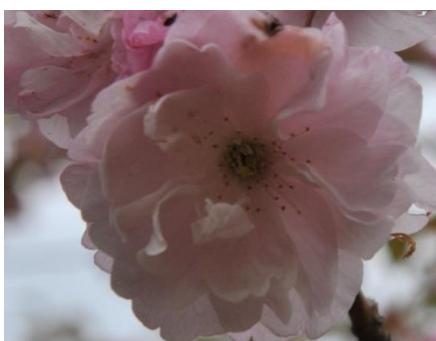
花期 4 月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

228A ^{いもせ}妹背



落葉高木。若芽は褐色をおびた黄緑色で、表面に毛が散生する。成葉は長さ 7~11 センチ、幅 3~5 センチ、長楕円状倒披針形で、先端は長尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。表面はわずかに黄色をおびた深緑色で、いちじるしい光沢があり、主脈上にまばらに長毛がある。裏面はやや白色をおび、若いうちは主脈と側脈が淡紅紫色をおびる。花序は散形状、ときにわずかに散房状で 2~3 花からなる。鱗片葉は長さ約 1 センチで紅紫色。苞葉は長さ 4~8 ミリで緑色。萼筒は漏斗状鐘形で紅褐色。萼裂片は長楕円状卵形で、先端は漸鋭尖形、全緑で紅褐色。正常な萼裂片 5 個のほか、ときにやや小さい副萼片がある。

花卉は 20~50 個で淡紅紫色、もっとも外側の 5~6 個はやや小さく、先端のへこんだ部分が萼化する。雄しべの葯は正常で黄色。雌しべはふつう正常で 2 個、雄しべより高くつきでる。ときに葉化することがある。

果実は黒く熟し、直径約 1 センチ。

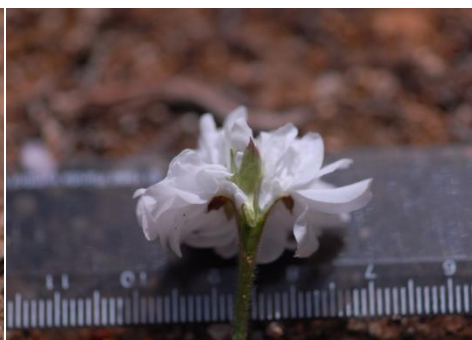
花期 4 月下旬 サトザクラの仲間 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ひなぎくざくら
230A 雛菊桜



落葉低木または小高木で、樹形は丸い。若枝は基部に近い部分に開出毛が少しある。若芽は開花時にかかなりのび、褐色をおびた黄緑色で、白色の開出毛が多い。成葉は長さ 4.5~10.5 センチ、幅 2~5 センチ、長楕円状披針形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または切形、鈍形。鋸歯は欠刻状重鋸歯。鋸歯の先端は円形または鈍形で、平たい球形の紅紫色の小腺体がある。表面は濃緑色、裏面は緑色で、両面とも立毛があり、とくに裏面の主脈と側脈上には開出毛が多い。葉柄には開出毛が密生し、上部に蜜腺がある。花序は散形状で 2~3 花からなる。花柄はほとんどなく、小花柄は 1.5~2.5 センチで白色の開出毛がある。花は直径約 2.5 センチ。萼筒は筒形または漏斗形、盤状で、白色の毛が密生する。萼裂片は 5 個、しばしば 5 個の副萼片がある。花弁は 100 個以上、ときに 200 個以上あり、淡紅色で長さ約 1 センチ。雄しべは少数、またはまったくない。雌しべはふつう 2 個で、ときに葉化する。しばしば完全に 2 段咲きになった花がまじる。

花期 4 月中旬 チョウジザクラ群

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

かんひざくら ヒカンザクラ サツマヒザクラ
231A 寒緋桜 (別名 緋寒桜・薩摩緋桜)



落葉小高木で、高さ 8 メートルになる。樹皮は暗紫褐色で、不規則に横に浅く裂け、横並びの皮目がある。若枝は無毛。葉は花後に展開する。葉柄は長さ約 1 センチで無毛。葉身は楕円形または狭楕円形、長さ 8~13 センチ、幅 2~5 センチ、先は短い尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。ふちには浅い細かな鋸歯があり、両面とも無毛。葉柄の上部に蜜腺が 2 個ある。花は前年枝の葉腋に単生または散房花序に 2~3 個つく。花は下向きに咲き、花柄は長さ約 3 ミリ、小花柄は長さ 1~2 センチ、無毛。

萼は紅紫色。萼筒は円筒状鐘形で、萼裂片の約 2.5 倍の長さがある。萼裂片は楕円形または長楕円形で全緑。花弁は紅色や緋紅色、広楕円形で、長さ約 1 センチ。雄しべの花糸ははじめ白色、のちに濃紅紫色。花柱は無毛。果実は倒卵形、長さ 1.2~1.6 センチで深紅色に熟す。核の先はとがり、表面には浅いしわ状の稜紋がある。

花期 4 月中旬 **カンヒザクラ群野生種**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

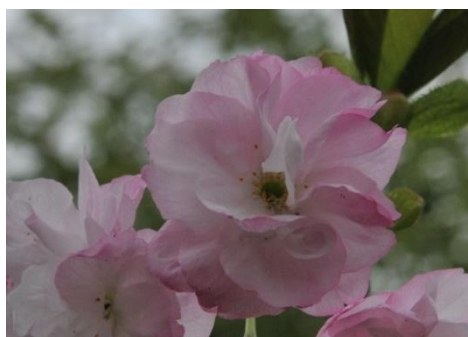
ふくろくじゅ
232A 福祿寿



落葉小高木。若芽は褐色をおびた黄緑色で、開花と同時に展開するがやや小さく、また花が大輪なので目立たない。成葉は大きく長さ 8~15 センチ、幅 4.5~8 センチ、楕円形または倒卵形、長楕円状倒卵形で先端は長尾状鋭尖形、基部は円形、鈍形またはくさび形。鋸歯は単鋸歯で重鋸歯がまじり、先端は長く糸状にのびる。表面は暗緑色、裏面は淡緑色。葉柄は暗紅紫色で長さ 2~3 センチ、上端から 3~5 ミリ下に 1~2 個の蜜腺がある。花序は散房状で 3~4 花からなる。鱗片葉は大きく長さ 1.5~2 センチ、淡黄緑色で部分的に紅紫色。苞葉は小さく 3~5 ミリ、ときに 8~9 ミリで緑色、歯牙は糸状に長くのびる。花柄は長さ 2~3 センチ、小花柄は長さ 2.5~3 センチで、ともに太く、花はあまり下垂しない。萼筒は漏斗状鐘形で長さ約 6 ミリ、萼裂片は長卵状三角形で長さ約 8 ミリ、先端は鋭くとがり、全緑で平坦。花弁は約 20 個、円形で長さ約 2.2 センチ、しわ状に波打ち、淡紅紫色、中心部のものは白色に近く、外側のものは色が濃い。脈は紅紫色が目立つ。雌しべは 1 個で、柱頭はもっとも長い雄しべの葯よりすこし上に位置する。染色体数は $2n=24$ 。
花期 4 月下旬 フクロクジュ系のサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ふくろくじゅ
234A 福祿寿



落葉小高木。若芽は褐色をおびた黄緑色で、開花と同時に展開するがやや小さく、また花が大輪なので目立たない。成葉は大きく長さ 8~15 センチ、幅 4.5~8 センチ、楕円形または倒卵形、長楕円状倒卵形で先端は長尾状鋭尖形、基部は円形、鈍形またはくさび形。鋸歯は単鋸歯で重鋸歯がまじり、先端は長く糸状にのびる。表面は暗緑色、裏面は淡緑色。葉柄は暗紅紫色で長さ 2~3 センチ、上端から 3~5 ミリ下に 1~2 個の蜜腺がある。花序は散房状で 3~4 花からなる。鱗片葉は大きく長さ 1.5~2 センチ、淡黄緑色で部分的に紅紫色。苞葉は小さく 3~5 ミリ、ときに 8~9 ミリで緑色、歯牙は糸状に長くのびる。花柄は長さ 2~3 センチ、小花柄は長さ 2.5~3 センチで、ともに太く、花はあまり下垂しない。萼筒は漏斗状鐘形で長さ約 6 ミリ、萼裂片は長卵状三角形で長さ約 8 ミリ、先端は鋭くとがり、全緑で平坦。花弁は約 20 個、円形で長さ約 2.2 センチ、しわ状に波打ち、淡紅紫色、中心部のは白色に近く、外側のは色が濃い。脈は紅紫色が目立つ。雌しべは 1 個で、柱頭はもっとも長い雄しべの葯よりすこし上に位置する。染色体数は $2n=24$ 。

花期 4 月下旬 フクロクジュ系のサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

カンザクラ
235A 寒桜



落葉小高木、ときに高木。樹皮は紫褐色で、ふつうかなり黒色をおびる。枝は斜上する。若芽は紅紫色をおびた褐色で、花と同時にのびる。

成葉は長さ 6~12 センチ、幅 3~5 センチ、ふつう倒卵形、ときに倒卵状楕円形で、先端は短い尾状鋭尖形、基部は円形。鋸歯はやや細かく、単鋸歯と重鋸歯がまじる。表面は暗緑色でやや光沢があり、裏面はやや白色をおびた淡緑色。葉柄は長さ 1~1.5 センチで、ふつう暗紫褐色をおび、上端からすこし下にやや小さい蜜腺が 1~2 個ある。花序は散形状で 2~3 花からなる。鱗片葉は外面の先端部にも短い縮毛がある。萼筒は長さ約 5 ミリ、鐘形で暗紅紫色。萼裂片は長さ約 3.5 ミリ、長楕円状披針形で紅紫色、全緑でふちに緑毛がある。

花は直径約 2.5 センチ。花弁は 5 個。広卵状円形で淡紅色。

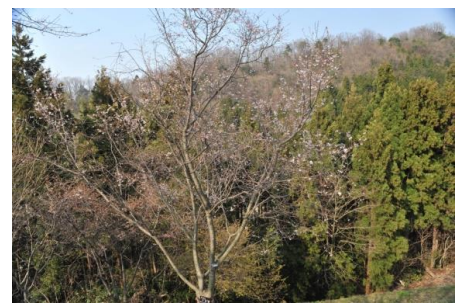
花期 3 月下旬 **カンヒザクラ群** **カンヒザクラ×ヤマザクラ**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

じゅうがつざくら おえしきざくら
236A 十月桜 (御会式桜)



落葉小高木。若芽には斜上毛が多い。成葉は長さ 3.5~5.5 センチ、幅 2~2.5 センチ、長楕円形または長楕円状倒卵形。鋸歯は鋭い重鋸歯または単鋸歯。両面とも有毛でとくに裏面の脈上に多い。葉柄には斜上毛が多い。蜜腺には短い柄があり、ふつう葉身の基部に 2 個つく。花序は散形状。花柄はほとんどなく、小花柄には斜上毛が多い。内側の鱗片葉は外面の先端にも毛がある。

萼筒は壺形で、上部のくびれは弱い。萼裂片は下半部に鋸歯があり、緑毛もすこしある。外面の下半部は有毛。花弁は 10~16 個、線状長楕円形で淡紅色~白色。内側の花弁は雄しべとの中間型で、片側に葯のつくものがある。雄しべは 40~60 個。雌しべは雄しべよりはるかに高くつきでる。

花柱は上半部がねじれ、下半部または基部に長い斜上毛がある。ときに子房の上部にも毛があることがある。

染色体数は $2n=24$ 。

花期 1 1 月~4 月まで **エドヒガン群 コヒガンザクラ×?**

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichiju.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ツクシヤマザクラ ツクシザクラ
237A 筑紫山桜 (別名 筑紫桜)



葉は広楕円形または倒卵形、長さ 6~11 センチ、幅 4~6 センチで、先は長い鋭形または鋭尖形、基部は円形。
成葉では裏面は白色をおびる。花柄は長さ 1.5~2 センチ、小花柄は 2~3 センチ。
萼筒は長さ 7~9 ミリ、萼裂片は披針形または狭長円形で、長さ 6~7 ミリ。
花弁は楕円形~狭倒卵形で、長さ 1.7 センチほど。
花期 4月中旬 ヤマザクラ群野生種

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

べんどの
238A 弁殿



落葉高木。若芽は帯紅紫褐色~褐色。成葉は長楕円形または長楕円状倒卵形で先端は鋭尖形、基部は鈍形、ときに円形。鋸歯は単鋸歯で、先端は糸状に長くのびる。表面は濃緑色で光沢があり、裏面はやや白色をおびた淡緑色。葉柄は長さ約2センチで、上端から約5ミリ下に濃紅紫色の蜜腺が2個ある。

花序は散房状で3~4花からなる。鱗片葉は帯紅紫褐色。苞葉は暗紅紫色。花柄は長さ1~2センチ、小花柄は長さ2~3センチ。萼筒は筒状鐘形。萼裂片は長楕円形で全緑、ときに少数の鋸歯と緑毛がある。

花弁は5個、倒卵形で長さ約1.5センチ、淡紅紫色。花弁のふちは色が濃く、中心部は淡い。

花期 4月中旬 サトザクラの仲間 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

えいげんじ
242A 永源寺 (別名 永源寺桜)
えいげんじざくら



落葉高木。枝は横に広がってのびる。若芽は開花時に大きく展開し、褐色をおびた緑色。

成葉は長さ 7~13 センチ、幅 3~6 センチ、倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は鈍形またはくさび形。鋸歯は重鋸歯で先端は長く糸状にのびる。表面はやや黄色をおびた濃緑色で光沢があり、裏面は淡緑色でわずかに白色をおびる。花序は散形状、ときに散房状で 2~3 花からなる。鱗片葉は長さ約 1.5 センチ、内側のものはしばしば深く 3 裂し、中央の裂片は葉状で両側の裂片は托葉状。花柄は長さ約 2 センチ、小花柄は長さ 1.5~2.5 センチで、花はやや下垂する。花は大きく直径約 5 センチ。萼筒は漏斗状鐘形。萼裂片は大きく長さ約 9 ミリ、卵形で先端は鋭形または突形、全緑かまたは少数の鋸歯がある。花弁は 7~13 個、円形で長さ約 2.5 センチ、大きくうねるしわが多く、微淡紅色、先端や外面はやや色が濃い。雄しべは約 40 個。雌しべは 1 個で、柱頭は雄しべよりややつきでる。果実は直径約 1.3 センチで黒く熟し、甘味がある。

花期 4 月下旬

オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

こまつおとめ
243A 小松乙女



樹形は傘状、樹高は高木。花形は一重咲きで花弁数は5枚。

花径は2.5センチ、花色は淡紅色。

花期 4月中旬

引用および参考文献 さくら百科 丸善株式会社

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

うこん
244A 鬱金



落葉高木。若芽は開花時に大きくのび、やや紅紫色をおびた褐色で、のちに緑色をおびた暗褐色になる。成葉は楕円形または長楕円状倒披針形で、楕円形のものの基部は円形、長楕円状倒披針形のものの基部は鈍形またはくさび形。鋸歯は重鋸歯と単鋸歯がまじり、先端は長く糸状にのびる。表面は濃緑色、裏面は白色をおびた淡緑色。葉柄は長さ 2~3.5 センチで紅紫色をおびる。花序は散房状で 3 花からなる。鱗片葉は長さ約 2 センチ、緑色で紅紫色をおびる。もっとも内側の鱗片葉は 3 深裂し、苞葉への移行を示す。苞葉は緑色で長さ約 1 センチ。花柄は長さ 1.5~2.5 センチ、小花柄は長さ 2.5~3.5 センチで、ともに緑色。萼筒は漏斗状鐘形で褐色、長さ約 5 ミリ。萼裂片は長楕円状披針形で褐色、長さ約 9 ミリ、ふちは全縁。花弁は 7~18 個で、独特の凹凸がある。外側の花弁は円形または楕円形で水平に開き、淡黄緑色でしばしば先端や外側は淡紅紫色をおびる。内側の花弁は細くて下方は柄になり、直立し、しばしばふたつに折りたたまれた状態となり、色は淡く、ほとんど白色に近い淡黄色。もっとも内側の花弁は長い柄があり、やや旗弁状で片側に葯の痕跡がついている。つぼみの時はもっとも外側の花弁は黄緑色で紅紫色をおびて小さく、内側の花弁は微淡黄緑色で長くつきだす。雄しべは短く長さ約 4 ミリで、葯隔はすこしのびてとがり、またときに小形の花弁状に変わる。雌しべは雄しべよりはるかに高くつきでる。染色体数は $2n=16$ 。

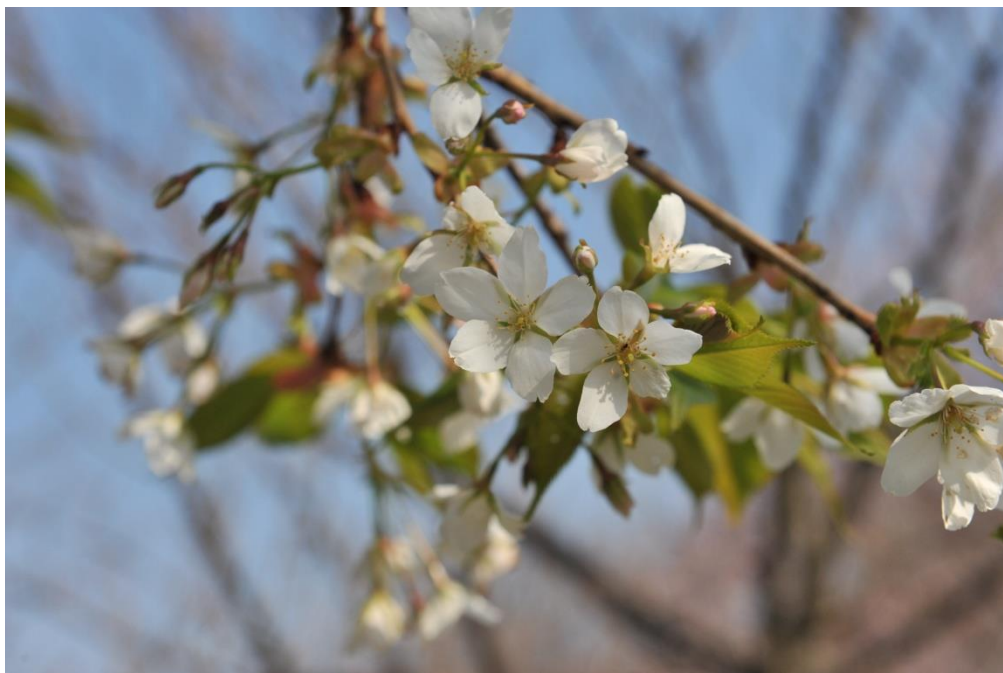
花期 4 月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

あかみ おおしま
245A 赤実大島



落葉高木。若芽はやや褐色をおびた黄緑色。成葉は倒卵形または長楕円形で、先端は長尾状鋭尖形、基部は円形、ときにわずかに心形。鋸歯は重鋸歯で少数の単鋸歯がまじり、先端は長く糸状にのびる。表面は濃緑色で光沢があり、裏面は淡緑色。葉柄は長さ約2センチで、上端から2~3ミリ下に蜜腺がある。

花序は散房状で3~4花からなる。花柄は長さ約2センチ、小花柄は長さ約2.5センチ。萼筒は筒状鐘形。萼裂片は長楕円形または長楕円状披針形で長さ約7ミリ、鋸歯と緑色がある。

花弁は5個、倒卵形で長さ約1.8センチ、白色。果実はほぼ球形で直径約1.3センチ、紅色に熟し、甘味がある。

花期 3月下旬 オオシマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

や え べにおおしま
246A 八重紅大島



落葉高木。成葉は長さ7~14センチ、幅3.5~7センチ、倒卵形または長楕円状倒披針形で、先端は漸鋭尖形、基部は円形。

鋸歯は重鋸歯で単鋸歯がまじり、鋸歯片は大形で先端は糸状に長くのびる。

葉柄は長さ2~3センチで、上端から2~3ミリ下に1~2個の蜜腺がある。

花序は散形状、時にやや散房状で3~4花からなる。

鱗片葉は紅赤色で長さ約1センチ。苞葉は扇形で長さ約7ミリ、ふちの歯牙は細長く糸状にのびる。

花柄は長さ約2センチ。小花柄は長さ約2.2センチ。萼筒は長鐘形で長さ約6ミリ、萼裂片長楕円状倒披針形で、鋸歯と緑毛がある。花卉は20~30個、倒卵形で長さ約1.5センチ、淡紅色。雄しべは約35個、雌しべは1個。

果実は黒熟し、酸味がある。

花期 4月下旬 オオシマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

かんざん
247A 関山



落葉高木。若芽は褐色で、はじめは紅紫色をおびる。成葉は長さ 7~15 センチ、幅 4.5~7 センチ、楕円形または倒卵形、長楕円状倒卵形で、先端は尾状鋭尖形、基部は円形または鈍形。鋸歯はやや細かく単鋸歯と重鋸歯がまじり、鋸歯の先端は細長く糸状にのびる。表面は暗黄緑色、裏面はかなり白色をおびた淡黄緑色。

葉柄は長さ約 2 センチ、上端からすこし下に暗紅紫の蜜腺が 2 個ある。花序は散形状、ときにやや散房状で 3~5 花からなる。花柄は長さ 1.5~3 センチ、小花柄は長さ 2.5~3 センチ、花は直径約 5 センチでやや下垂する。

鱗片葉は長さ約 1.5 センチで濃紅紫色。苞葉は長さ 5~9 ミリ、緑色で基部から紅紫色をおびる。萼筒は漏斗形、暗褐色で縦稜がある。萼裂片はふつう 5 個、ときに 6 個、卵状長三角形で全緑、ときに少数の緑毛があり、紅紫色をおびた暗褐色、外面は平坦で光沢がある。花弁は 20~45 個で、ふつう不規則にねじれる。外側の花弁は円形。内側の花弁は細長く、しばしば葯の痕跡がついている。雄しべは 30~50 個、約隔はすこしのびてとがり、ふつう先端は紅紫色をおびる。雌しべは 2 個で、ふつう柱頭と花柱の上部を残して葉化し、花柱の上部は紅紫色をおびる。葉化した部分は緑色で鋸歯がある。染色体数は $2n=16$ 。

花期 4 月下旬 サトザクラの仲間 ヤマザクラ・オオヤマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

アマノガワ
248A 天の川



落葉小高木。枝はすべてまっすぐ上にのびる。若芽は褐色をおびた黄緑色。

成葉は長さ 8~16 センチ、幅 4~7 センチ、長楕円形または長楕円状倒披針形で、先端は長尾状鋭尖形、基部は鈍形またはくさび形。鋸歯は重鋸歯ですこし単鋸歯がまじり、先端は長く糸状にのびる。表面は濃緑色で、裏面はわずかに白色をおびた単緑色。葉柄は長く長さ 3~4 センチ。花序は散房状で 3~4 花からなる。

鱗片葉は大きく長さ約 2 センチで紅紫色をおびる。

苞葉は大きく緑色で長さ 8~10 ミリ。花柄は長さ 1~2 センチ、小花柄は長さ 3~3.5 センチで、花序全体が直立し、花はまっすぐ上を向く。萼筒は鐘状筒型で長さ約 8 ミリ。萼裂片は長楕円状披針形または長楕円形で長さ約 9 ミリ、鋸歯があるが、ときに全緑。花卉は 11~20 個、円形で長さ約 2 センチ、淡紅色、先端付近には細かい切れこみが多数ある。雄しべは 1 個で、柱頭はもっとも長い雄しべの葯とほぼ同位置。

果実は黒熟し、直径約 1 センチ。染色体数は $2n=16$ 。

花期 4 月下旬 オオシマザクラの影響がみられるサトザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

コヒガンザクラ ヒガンザクラ
249A 小彼岸桜 (別名 彼岸桜)



落葉小高木。1年枝には斜上毛があり、葉柄にも斜上毛が多い。

葉身は長円形または長円状倒披針形、長さ5~6センチ、幅2.5~3.5センチ、先は鋭尖形、基部は円形。ふちには鋭形の鋸歯があり、一部に重鋸歯がまじる。両面とも毛が多い。

花は散形花序に2~3個つく。花柄はほとんどなく、小花柄は長さ0.5~1.5センチで、斜上毛が密生する。

萼筒は壺形で、壺状部は筒状部より若干短く、毛が多い。

果実は直径5ミリほどで、黒熟する

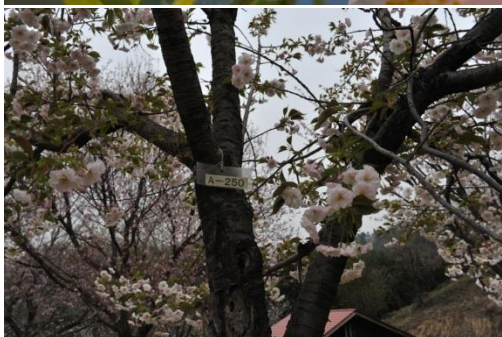
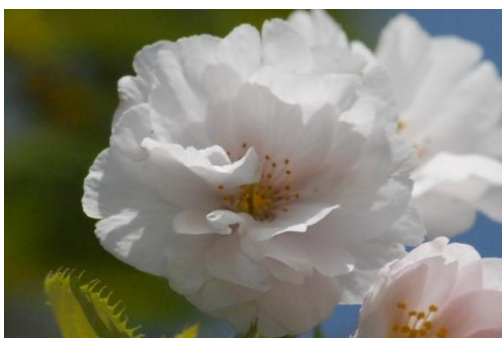
花期 4月上旬 野生の雑種 エドヒガンとマメザクラとの雑種と推定されている。

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

や え べにおおしま
250A 八重紅大島



落葉高木。成葉は長さ7~14センチ、幅3.5~7センチ、倒卵形または長楕円状倒披針形で、先端は漸鋭尖形、基部は円形。鋸歯は重鋸歯で単鋸歯がまじり、鋸歯片は大形で先端は糸状に長くのびる。

葉柄は長さ2~3センチで、上端から2~3ミリ下に1~2個の蜜腺がある。

花序は散形状、時にやや散房状で3~4花からなる。

鱗片葉は紅赤色で長さ約1センチ。苞葉は扇形で長さ約7ミリ、ふちの歯牙は細長く糸状にのびる。

花柄は長さ約2センチ。小花柄は長さ約2.2センチ。萼筒は長鐘形で長さ約6ミリ、萼裂片長楕円状倒披針形で、鋸歯と緑毛がある。花弁は20~30個、倒卵形で長さ約1.5センチ、淡紅色。雄しべは約35個、雌しべは1個。

果実は黒熟し、酸味がある。

花期 4月中旬

オオシマザクラの仲間

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ソメイヨシノ
254A 染井吉野

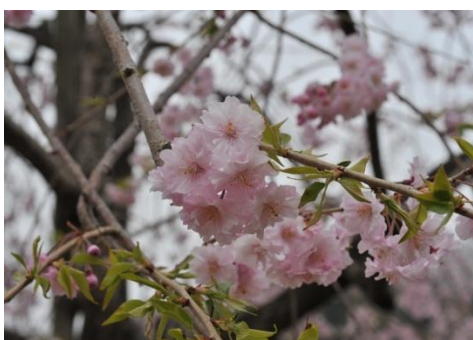


落葉高木。枝は横に広がってのび、樹形は傘状になる。若枝にははじめ毛があるが、のちにはほとんど無毛になる。成葉は長さ7~11センチ、幅4~6センチ、楕円形、倒卵形または長楕円状倒卵形で、先端は鋭尖形、基部は円形、ときにやや鈍形。鋸歯は重鋸歯で、ときに単鋸歯がまじり、先端は鋭尖形。表面は濃緑色で光沢があり、無毛。裏面はわずかに白色をおびた淡緑色でまばらに毛がある。葉柄にはやや斜上する毛があり、上端に1~2個の蜜腺がある。花序は散形状で3~4花からなる。鱗片葉の内面には縮れた長い伏毛がある。鱗片葉の外面には2種類の毛がある。外面全体にはまっすぐで短い立毛があり、この毛は基部では長い。このほか上部から中央部にかけて縮れた長い伏毛がある。苞葉は外面全体にほとんど直立した短毛が密生し、内面の下半部には長い毛がまばらにある。小花柄は長さ2~2.5センチで、開出毛またはわずかに斜上する毛が多い。萼筒は筒状鐘形で、上部のくびれはわずか。萼裂片は長楕円状倒披針形でいちじるしい鋸歯があり、萼筒とともに毛が多い。花弁は5個、楕円形または卵形で長さ約1.5センチ、微淡紅色、ときにほとんど白色。雄しべは約36個。雌しべの花柱の下半部には毛がある。果実は球形で直径約1.2センチ、黒く熟し、甘い、ごくわずかの酸味とかなりの苦味がある。核は長さ約7ミリで、表面は平滑。染色体数は $2n=16$ 。

花期 4月中旬 エドヒガン群 エドヒガン×オオシマザクラ

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ヤ エ ベニシダレ エンドウザクラ
255A 八重紅枝垂 (別名 遠藤桜)



落葉高木。枝は長くしだれる。成葉は長さ9~11センチ、幅2.5~3センチ、線状長楕円形で、先端は尾状鋭尖形、基部は鈍形。鋸歯は低い重鋸歯で、単鋸歯がまじる。表面は濃緑色で光沢があり、主脈上は有毛。裏面は淡緑色で、斜上毛があり、とくに脈状には多い。葉柄には斜上毛は多い。蜜腺は葉柄の上端にある。

花序は散形状。花柄はほとんどなく、小花柄にはやや斜上する毛が多い。鱗片葉は外面の先端にも毛がある。萼筒は鐘形で中央部がややくびれる。萼裂片は三角形で鋸歯がある。花弁は15~20個、淡紅紫色、楕円形でややねじれる。雄しべは約60個。雌しべは1~2個、花柱から子房の上部にかけて斜上毛がある。

花期 4月中旬 エドヒガン群

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ヤ エ ベニシダレ エンドウザクラ
256A 八重紅枝垂 (別名 遠藤桜)



落葉高木。枝は長くしだれる。成葉は長さ9~11センチ、幅2.5~3センチ、線状長楕円形で、先端は尾状鋭尖形、基部は鈍形。鋸歯は低い重鋸歯で、単鋸歯がまじる。表面は濃緑色で光沢があり、主脈上は有毛。裏面は淡緑色で、斜上毛があり、とくに脈状には多い。葉柄には斜上毛は多い。蜜腺は葉柄の上端にある。

花序は散形状。花柄はほとんどなく、小花柄にはやや斜上する毛が多い。鱗片葉は外面の先端にも毛がある。萼筒は鐘形で中央部がややくびれる。萼裂片は三角形で鋸歯がある。花弁は15~20個、淡紅紫色、楕円形でややねじれる。雄しべは約60個。雌しべは1~2個、花柱から子房の上部にかけて斜上毛がある。

花期 4月中旬 エドヒガン群

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明
調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>
調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ベニシダレ
258A 紅枝垂



落葉高木。枝は長くしだれる。成葉は長楕円状倒披針形または線状長楕円形で、先端は鋭尖形、基部は漸尖形、ときにややくさび形。鋸歯は細かい単鋸歯で、ときに重鋸歯がまじる。表面は濃緑色で光沢があり、無毛。裏面は淡緑色で毛があり、とくに脈状に多い。葉柄には斜上毛が多い。花序は散形状で3花からなる。花柄はほとんどなく、小花柄にはやや斜上する毛が多い。萼筒は壺形で、下部は球形にふくらみ、上部は強くくびれる。外面には毛が多い。萼裂片は鋸歯があり、外面は有毛。

花弁は5個、紅紫色で先端が色が濃いものが多い。花弁が平開せず、花がやや鐘形になるものが多いが、個体によって変異が多い。果実は黒熟し、やや苦みがある。

花期 4月中旬 エドヒガン群

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘

ベニシダレ
259A 紅枝垂



落葉高木。枝は長くしだれる。成葉は長楕円状倒披針形または線状長楕円形で、先端は鋭尖形、基部は漸尖形、ときにややくさび形。鋸齒は細かい単鋸齒で、ときに重鋸齒がまじる。表面は濃緑色で光沢があり、無毛。裏面は淡緑色で毛があり、とくに脈状に多い。葉柄には斜上毛が多い。花序は散形状で3花からなる。花柄はほとんどなく、小花柄にはやや斜上する毛が多い。萼筒は壺形で、下部は球形にふくらみ、上部は強くくびれる。外面には毛が多い。萼裂片は鋸齒があり、外面は有毛。

花弁は5個、紅紫色で先端が色が濃いものが多い。花弁が平開せず、花がやや鐘形になるものが多いが、個体によって変異が多い。果実は黒熟し、やや苦みがある。

花期 4月中旬 エドヒガン群

引用および参考文献 新日本の桜 山と溪谷社 著者 大場秀章 川崎哲也 田中秀明

調査編集 山岳手打そば一寿 板垣一寿 <http://www.ichijyu.com/>

調査協力 さくらの里づくりの会 加治川山の会 阿部明伸 本間貞晴 星富子 佐藤嘉弘